

久喜市
障がい福祉・障がい児福祉計画策定
のための実態調査報告書

令和8年3月

久喜市

目次

I 調査概要	1
II 調査結果	2
1. ご本人について	2
2. 日常生活での介助や支援について	15
3. 日常の活動について	23
4. 外出について	30
5. 地域活動について	36
6. 災害について	43
7. 情報提供について	50
8. 相談について	55
9. 権利擁護について	64
10. 福祉サービスについて	70
11. 障がい者施策について	84

I 調査概要

1 調査の目的

久喜市では、現行の障がい福祉計画・障がい児福祉計画が令和8年度で終了することを踏まえ、次期計画策定と障がい者施策推進のための基礎資料として活用するためアンケート調査を実施しました。

2 調査の設計

項目	内容
調査期間	令和7年10月6日(月)～11月7日(金)
調査対象	手帳所持している方の中から1,500人
抽出方法	手帳所持者から無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収

3 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,500	754	753	50.2%

4 報告書の見方

- ①単数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。
- ②各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、比率の合計は100%にならない場合があります。
- ③複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。したがって、比率の合計値は100%以上となります。
- ④図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。

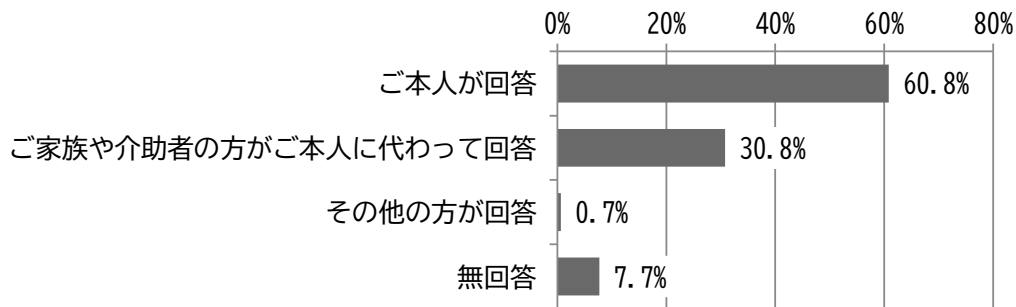
Ⅱ 調査結果

1. ご本人について

問1 この調査票にご記入いただいている方はどなたですか。(○はひとつ)

記入者については、「ご本人が回答（ご本人の回答を他の方が代筆する場合も含む）」が 60.8%、「ご家族や介助者の方がご本人に代わって回答」が 30.8%となっています。

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方で「ご家族が回答」が 65.7%と高い割合となっています。



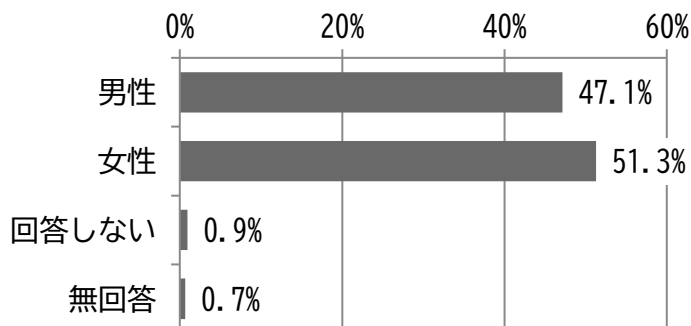
項目	度数	比率
ご本人が回答（ご本人の回答を他の方が代筆する場合も含む）	458	60.8%
ご家族や介助者の方がご本人に代わって回答	232	30.8%
その他の方が回答	5	0.7%
無回答	58	7.7%
合計	753	100.0%

	全体	ご本人が回答（ご本人の回答を他の方が代筆する場合も含む）	ご家族が回答	その他の方が回答	無回答
全体	753 100.0%	458 60.8%	232 30.8%	5 0.7%	58 7.7%
身体障がい	254 100.0%	166 65.4%	62 24.4%	0 0.0%	26 10.2%
視覚障がい	15 100.0%	9 60.0%	4 26.7%	0 0.0%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	29 82.9%	4 11.4%	0 0.0%	2 5.7%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	5 38.5%	5 38.5%	0 0.0%	3 23.1%
肢体不自由	103 100.0%	57 55.3%	38 36.9%	0 0.0%	8 7.8%
内部障がい	65 100.0%	52 80.0%	7 10.8%	0 0.0%	6 9.2%
その他	32 100.0%	21 65.6%	8 25.0%	0 0.0%	3 9.4%
知的障がい	207 100.0%	55 26.6%	136 65.7%	3 1.4%	13 6.3%
精神障がい	187 100.0%	134 71.7%	40 21.4%	2 1.1%	11 5.9%
難病	156 100.0%	129 82.7%	15 9.6%	1 0.6%	11 7.1%
無回答	24 100.0%	14 58.3%	9 37.5%	0 0.0%	1 4.2%

問2 ご本人についてあなたの性別をお答えください。(〇はひとつ)

ご本人の性別については、「男性」が47.1%、「女性」が51.3%となっています。

障がい別・部位別に見ると、男性では「音声・言語・そしゃく機能障がい」、「内部障がい」が女性よりも高い割合となり、女性では「肢体不自由」、「難病」の割合が男性よりも高くなっています。



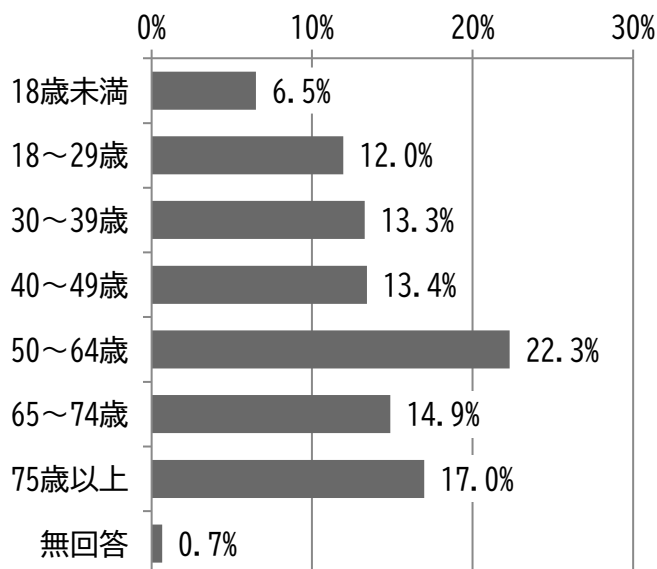
項目	度数	比率
男性	355	47.1%
女性	386	51.3%
回答しない	7	0.9%
無回答	5	0.7%
合計	753	100.0%

	全体	男性	女性	回答しない	無回答
全体	753 100.0%	355 47.1%	386 51.3%	7 0.9%	5 0.7%
身体障がい	254 100.0%	121 47.6%	125 49.2%	4 1.6%	4 1.6%
視覚障がい	15 100.0%	7 46.7%	7 46.7%	1 6.7%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	13 37.1%	19 54.3%	1 2.9%	2 5.7%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	9 69.2%	4 30.8%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	41 39.8%	60 58.3%	1 1.0%	1 1.0%
内部障がい	65 100.0%	41 63.1%	23 35.4%	0 0.0%	1 1.5%
その他	32 100.0%	14 43.8%	17 53.1%	1 3.1%	0 0.0%
知的障がい	207 100.0%	99 47.8%	106 51.2%	1 0.5%	1 0.5%
精神障がい	187 100.0%	87 46.5%	98 52.4%	2 1.1%	0 0.0%
難病	156 100.0%	68 43.6%	87 55.8%	1 0.6%	0 0.0%
無回答	24 100.0%	10 41.7%	14 58.3%	0 0.0%	0 0.0%

問3 あなたは令和7【2025】年9月1日現在で何歳ですか。(〇はひとつ)

ご本人の年齢については、「50～64歳」が22.3%と最も多く、次いで「75歳以上」が17.0%、「65～74歳」が14.9%となっています。

障がい別・部位別に見ると、身体障がいの方では75歳以上の割合が高く、知的障がいの方では18～29歳、30～39歳、精神障がいの方では50～64歳、難病の方では75歳以上の方の割合が高くなっています。



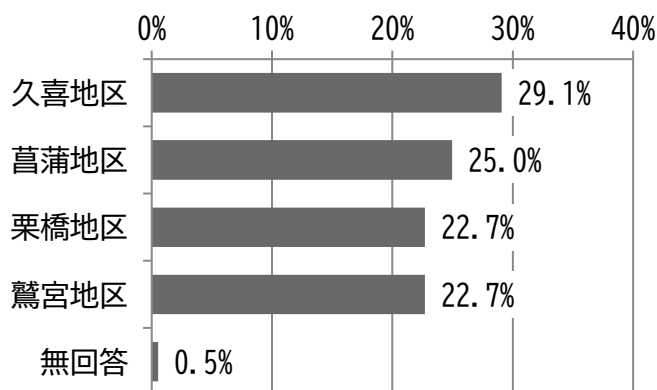
項目	度数	比率
18歳未満	49	6.5%
18～29歳	90	12.0%
30～39歳	100	13.3%
40～49歳	101	13.4%
50～64歳	168	22.3%
65～74歳	112	14.9%
75歳以上	128	17.0%
無回答	5	0.7%
合計	753	100.0%

	全体	18歳未満	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答
全体	753 100.0%	49 6.5%	90 12.0%	100 13.3%	101 13.4%	168 22.3%	112 14.9%	128 17.0%	5 0.7%
身体障がい	254 100.0%	13 5.1%	12 4.7%	21 8.3%	23 9.1%	57 22.4%	53 20.9%	72 28.3%	3 1.2%
視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	8 53.3%	3 20.0%	2 13.3%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	2 5.7%	1 2.9%	3 8.6%	4 11.4%	7 20.0%	3 8.6%	14 40.0%	1 2.9%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	5 38.5%	4 30.8%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	9 8.7%	9 8.7%	10 9.7%	10 9.7%	25 24.3%	21 20.4%	17 16.5%	2 1.9%
内部障がい	65 100.0%	1 1.5%	0 0.0%	4 6.2%	6 9.2%	13 20.0%	17 26.2%	23 35.4%	1 1.5%
その他	32 100.0%	3 9.4%	0 0.0%	1 3.1%	6 18.8%	6 18.8%	3 9.4%	13 40.6%	0 0.0%
知的障がい	207 100.0%	28 13.5%	62 30.0%	59 28.5%	30 14.5%	20 9.7%	3 1.4%	3 1.4%	2 1.0%
精神障がい	187 100.0%	3 1.6%	20 10.7%	18 9.6%	42 22.5%	71 38.0%	23 12.3%	10 5.3%	0 0.0%
難病	156 100.0%	8 5.1%	3 1.9%	10 6.4%	17 10.9%	32 20.5%	41 26.3%	45 28.8%	0 0.0%
無回答	24 100.0%	1 4.2%	1 4.2%	4 16.7%	3 12.5%	4 16.7%	5 20.8%	6 25.0%	0 0.0%

問4 あなたの住んでいる地区はどこですか。(〇はひとつ)

お住いの地区については、「久喜地区」が 29.1%と最も多く、次いで「菖蒲地区」が 25.0%、「栗橋地区」が 22.7%となっています。

障がい別・部位別に見ると、全体を通して「久喜地区」が高い割合となっていますが、精神障がいでは「菖蒲地区」、難病では「栗橋地区」が「久喜地区」と同様の割合となっています。



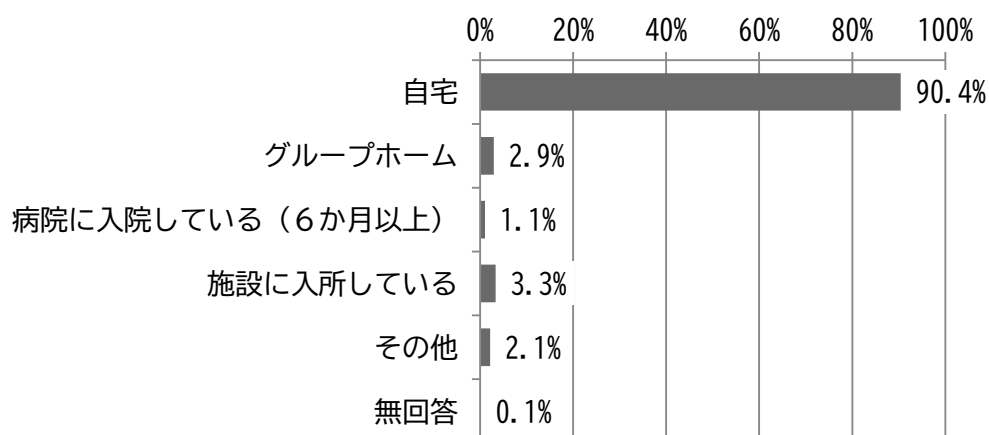
項目	度数	比率
久喜地区	219	29.1%
菖蒲地区	188	25.0%
栗橋地区	171	22.7%
鷲宮地区	171	22.7%
無回答	4	0.5%
合計	753	100.0%

	全体	久喜地区	菖蒲地区	栗橋地区	鷲宮地区	無回答
全体	753 100.0%	219 29.1%	188 25.0%	171 22.7%	171 22.7%	4 0.5%
身体障がい	254 100.0%	79 31.1%	58 22.8%	61 24.0%	55 21.7%	1 0.4%
視覚障がい	15 100.0%	6 40.0%	2 13.3%	4 26.7%	3 20.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	10 28.6%	6 17.1%	11 31.4%	8 22.9%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	5 38.5%	1 7.7%	4 30.8%	3 23.1%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	34 33.0%	23 22.3%	22 21.4%	24 23.3%	0 0.0%
内部障がい	65 100.0%	14 21.5%	19 29.2%	21 32.3%	11 16.9%	0 0.0%
その他	32 100.0%	11 34.4%	7 21.9%	6 18.8%	7 21.9%	1 3.1%
知的障がい	207 100.0%	68 32.9%	52 25.1%	39 18.8%	45 21.7%	3 1.4%
精神障がい	187 100.0%	52 27.8%	52 27.8%	39 20.9%	44 23.5%	0 0.0%
難病	156 100.0%	42 26.9%	40 25.6%	42 26.9%	32 20.5%	0 0.0%
無回答	24 100.0%	3 12.5%	5 20.8%	10 41.7%	6 25.0%	0 0.0%

問5 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(〇はひとつ)

現在暮らしているところについては、「自宅」が 90.4%と最も多く、次いで「施設に入所している」が 3.3%、「グループホーム」が 2.9%となっています。

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方で「グループホーム」、「施設に入所している」の割合が高くなっていますが、多くの方は「自宅」と回答しています。



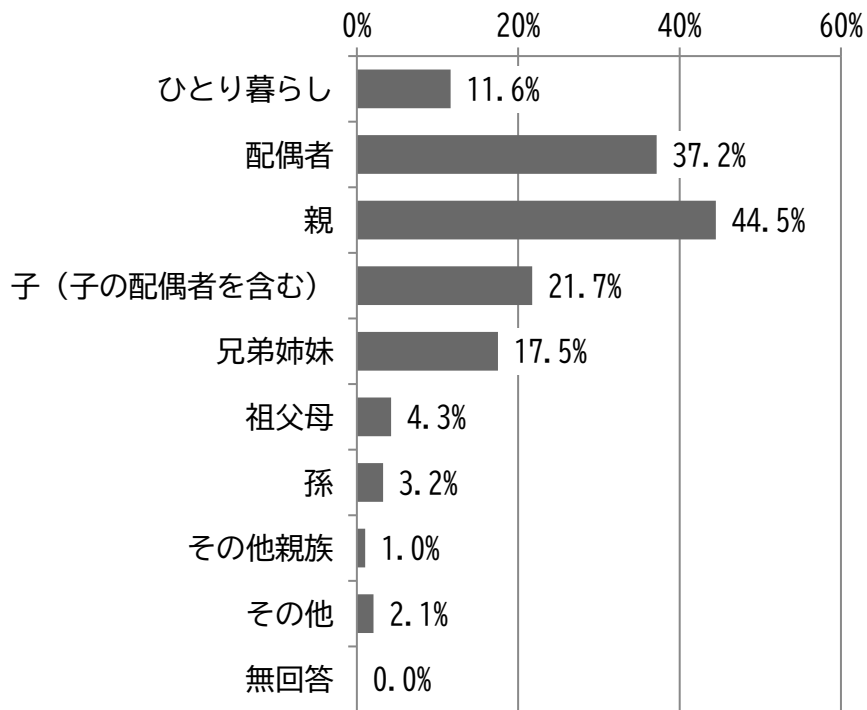
項目	度数	比率
自宅	681	90.4%
グループホーム	22	2.9%
病院に入院している（6か月以上）	8	1.1%
施設に入所している	25	3.3%
その他	16	2.1%
無回答	1	0.1%
合計	753	100.0%

	全体	自宅	グループホーム	病院（6か月以上）に入院している	施設に入所している	その他	無回答
全体	753 100.0%	681 90.4%	22 2.9%	8 1.1%	25 3.3%	16 2.1%	1 0.1%
身体障がい	254 100.0%	237 93.3%	1 0.4%	4 1.6%	5 2.0%	7 2.8%	0 0.0%
視覚障がい	15 100.0%	14 93.3%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	35 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	10 76.9%	0 0.0%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	94 91.3%	1 1.0%	2 1.9%	2 1.9%	4 3.9%	0 0.0%
内部障がい	65 100.0%	60 92.3%	0 0.0%	1 1.5%	2 3.1%	2 3.1%	0 0.0%
その他	32 100.0%	31 96.9%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
知的障がい	207 100.0%	177 85.5%	15 7.2%	1 0.5%	11 5.3%	2 1.0%	1 0.5%
精神障がい	187 100.0%	164 87.7%	7 3.7%	4 2.1%	6 3.2%	6 3.2%	0 0.0%
難病	156 100.0%	148 94.9%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.3%	4 2.6%	0 0.0%
無回答	24 100.0%	19 79.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 20.8%	0 0.0%	0 0.0%

問5で「自宅」と答えた方にお聞きます。

問6 あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。あなたから見た関係でお答えください。(○はいくつでも)

一緒に暮らしている方については、「親」が 44.5%と最も多く、次いで「配偶者」が 37.2%、「子（子の配偶者を含む）」が 21.7%となっています。



項目	度数	比率
ひとり暮らし	79	11.6%
配偶者	253	37.2%
親	303	44.5%
子（子の配偶者を含む）	148	21.7%
兄弟姉妹	119	17.5%
祖父母	29	4.3%
孫	22	3.2%
その他親族	7	1.0%
その他	14	2.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	681	

障がい別・部位別に見ると、身体障がいや難病の方では「配偶者」の割合が高くなっています。知的障がいの方では「親」、「兄弟姉妹」の割合が高く、「親」の割合は8割を超えています。

また、精神障がいの方では「ひとり暮らし」の割合が他の障がいと比較して高い割合となっています。

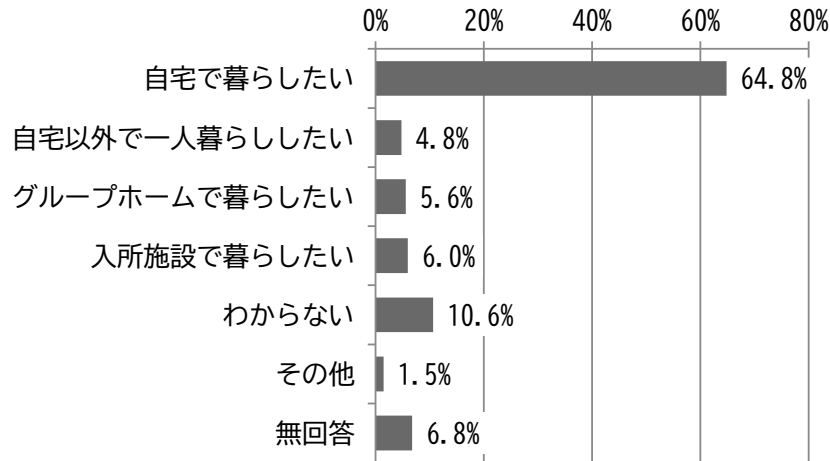
	全体	ひとり暮らし	配偶者	親	子 (子の配偶者を含む)	兄弟姉妹	祖父母	孫	その他親族	その他	無回答
全体	681 -	79 11.6%	253 37.2%	303 44.5%	148 21.7%	119 17.5%	29 4.3%	22 3.2%	7 1.0%	14 2.1%	0 0.0%
身体障がい	237 -	27 11.4%	118 49.8%	76 32.1%	61 25.7%	29 12.2%	6 2.5%	13 5.5%	1 0.4%	5 2.1%	0 0.0%
視覚障がい	14 -	3 21.4%	7 50.0%	4 28.6%	4 28.6%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	4 11.4%	18 51.4%	11 31.4%	13 37.1%	4 11.4%	0 0.0%	4 11.4%	0 0.0%	3 8.6%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく 機能障がい	10 -	1 10.0%	7 70.0%	2 20.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	94 -	2 2.1%	42 44.7%	42 44.7%	25 26.6%	20 21.3%	5 5.3%	7 7.4%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%
内部障がい	60 -	8 13.3%	36 60.0%	10 16.7%	16 26.7%	5 8.3%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%
その他	31 -	6 19.4%	14 45.2%	10 32.3%	4 12.9%	3 9.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
知的障がい	177 -	5 2.8%	9 5.1%	152 85.9%	5 2.8%	72 40.7%	21 11.9%	0 0.0%	4 2.3%	3 1.7%	0 0.0%
精神障がい	164 -	37 22.6%	45 27.4%	69 42.1%	32 19.5%	15 9.1%	3 1.8%	3 1.8%	2 1.2%	6 3.7%	0 0.0%
難病	148 -	15 10.1%	95 64.2%	30 20.3%	55 37.2%	15 10.1%	2 1.4%	6 4.1%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%
無回答	19 -	1 5.3%	7 36.8%	8 42.1%	5 26.3%	4 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問7 あなたは、今後（未成年の方は成人になったら）どこで暮らしたいですか。（〇はひとつ）

今後暮らしたい場所については、「自宅で暮らしたい」が 64.8%と最も多く、次いで「入所施設で暮らしたい」が 6.0%、「グループホームで暮らしたい」が 5.6%となっています。

障がい別・部位別に見ると、肢体不自由の方では「わからない」の割合が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

また、知的障がいの方では「グループホームで暮らしたい」、「入所施設で暮らしたい」の割合が他の障がい・部位と比較して高くなっています。



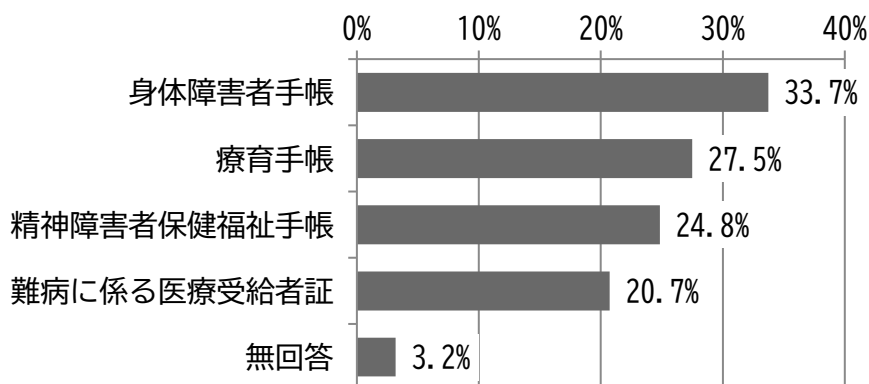
項目	度数	比率
自宅で暮らしたい	488	64.8%
自宅以外で一人暮らししたい	36	4.8%
グループホームで暮らしたい	42	5.6%
入所施設で暮らしたい	45	6.0%
わからない	80	10.6%
その他	11	1.5%
無回答	51	6.8%
合計	753	100.0%

	全体	自宅で暮らしたい	ひとり暮らししたい	グループホームで暮らしたい	入所施設で暮らしたい	わからない	その他	無回答
全体	753 100.0%	488 64.8%	36 4.8%	42 5.6%	45 6.0%	80 10.6%	11 1.5%	51 6.8%
身体障がい	254 100.0%	173 68.1%	11 4.3%	4 1.6%	8 3.1%	30 11.8%	0 0.0%	28 11.0%
視覚障がい	15 100.0%	13 86.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	28 80.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	4 11.4%	0 0.0%	2 5.7%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	11 84.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%
肢体不自由	103 100.0%	69 67.0%	6 5.8%	1 1.0%	5 4.9%	16 15.5%	0 0.0%	6 5.8%
内部障がい	65 100.0%	48 73.8%	3 4.6%	1 1.5%	2 3.1%	4 6.2%	0 0.0%	7 10.8%
その他	32 100.0%	23 71.9%	0 0.0%	1 3.1%	1 3.1%	4 12.5%	0 0.0%	3 9.4%
知的障がい	207 100.0%	91 44.0%	10 4.8%	37 17.9%	24 11.6%	27 13.0%	2 1.0%	16 7.7%
精神障がい	187 100.0%	121 64.7%	11 5.9%	5 2.7%	11 5.9%	23 12.3%	5 2.7%	11 5.9%
難病	156 100.0%	123 78.8%	4 2.6%	0 0.0%	3 1.9%	10 6.4%	3 1.9%	13 8.3%
無回答	24 100.0%	16 66.7%	1 4.2%	0 0.0%	4 16.7%	2 8.3%	1 4.2%	0 0.0%

障害別あなたがお持ちの手帳等の種類をお聞きます。

問8 障害者手帳については、右のあてはまる等級にも○をつけてください。(○はいくつでも)

お持ちの障害者手帳については、「身体障害者手帳」が 33.7%と最も多く、次いで「療育手帳」が 27.5%、「精神障害者保健福祉手帳」が 24.8%となっています。

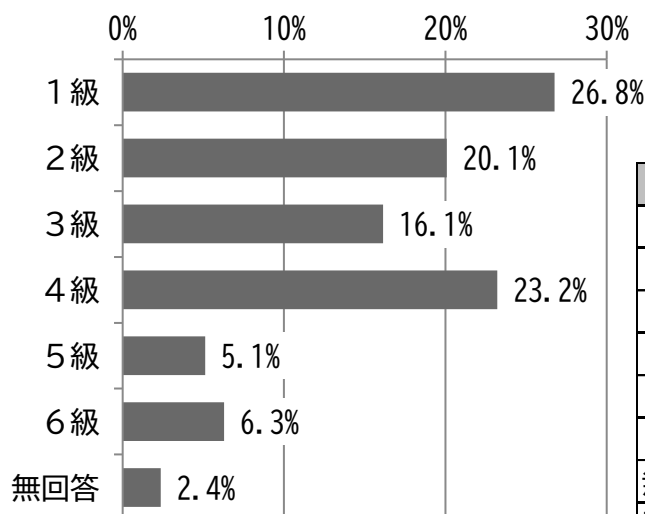


項目	度数	比率
身体障害者手帳	254	33.7%
療育手帳	207	27.5%
精神障害者保健福祉手帳	187	24.8%
難病に係る医療受給者証	156	20.7%
無回答	24	3.2%
回答者数	753	

身体障害者手帳を答えた方にお聞きます。

身体障害者手帳等級

身体障害者手帳の等級については、「1級」が 26.8%と最も多く、次いで「4級」が 23.2%、「2級」が 20.1%となっています。

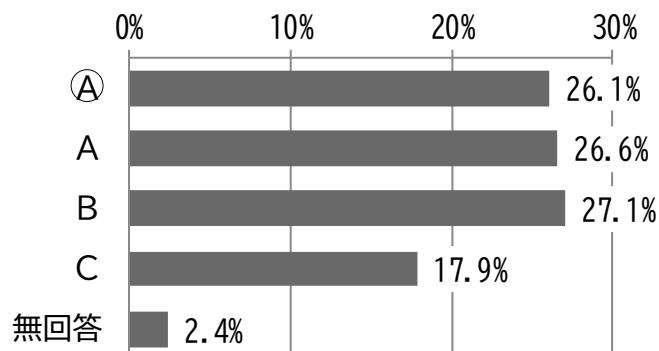


項目	度数	比率
1級	68	26.8%
2級	51	20.1%
3級	41	16.1%
4級	59	23.2%
5級	13	5.1%
6級	16	6.3%
無回答	6	2.4%
回答者数	254	100.0%

療育手帳を答えた方にお聞きします。

療育手帳等級

療育手帳の等級については、「B」が27.1%と最も多く、次いで「A」が26.6%、「㉠」が26.1%となっています。

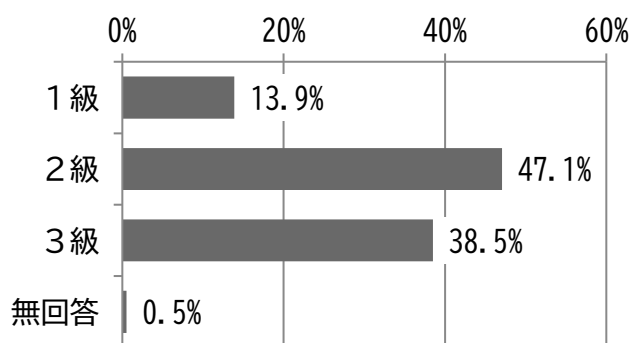


項目	度数	比率
㉠	54	26.1%
A	55	26.6%
B	56	27.1%
C	37	17.9%
無回答	5	2.4%
回答者数	207	100.0%

精神障害者保健福祉手帳を答えた方にお聞きします。

精神障害者保健福祉手帳等級

精神障害者保健福祉手帳の等級については、「2級」が47.1%と最も多く、次いで「3級」が38.5%、「1級」が13.9%となっています。

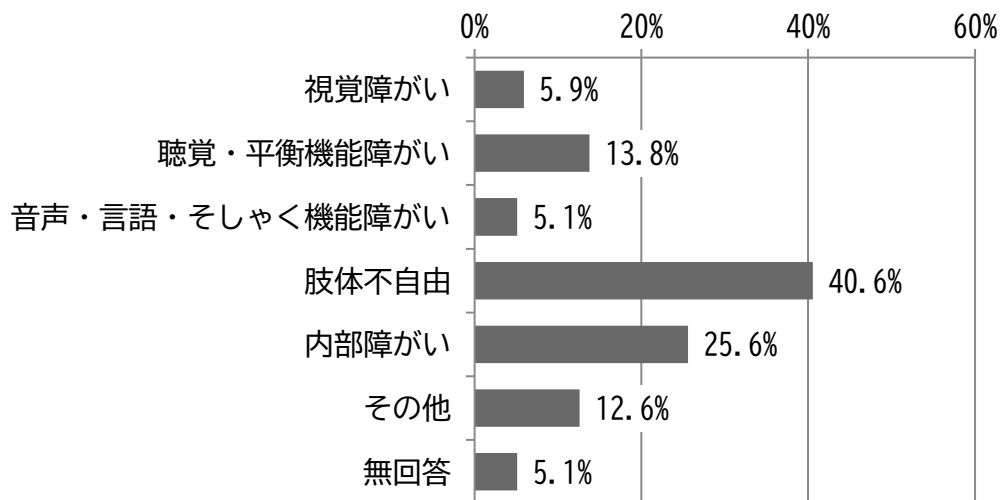


項目	度数	比率
1級	26	13.9%
2級	88	47.1%
3級	72	38.5%
無回答	1	0.5%
回答者数	187	100.0%

問8で「身体障害者手帳」と答えた方にお聞きします。

問9 あなたの身体障がいの種類・部位は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

身体障がいの種類・部位については、「肢体不自由」が 40.6%と最も多く、次いで「内部障がい」が 25.6%、「聴覚・平衡機能障がい」が 13.8%となっています。



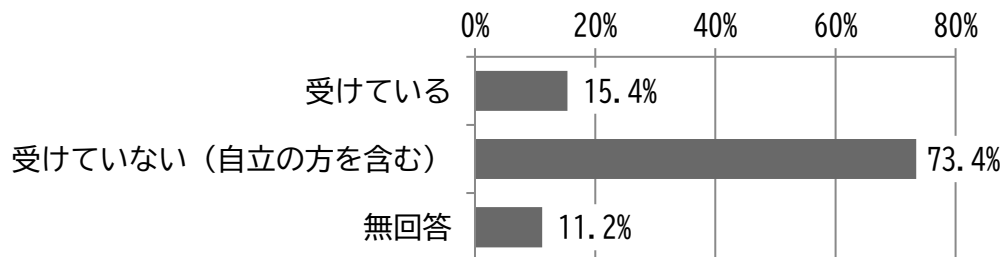
項目	度数	比率
視覚障がい	15	5.9%
聴覚・平衡機能障がい	35	13.8%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13	5.1%
肢体不自由	103	40.6%
内部障がい	65	25.6%
その他	32	12.6%
無回答	13	5.1%
回答者数	254	

問 10 あなたは介護保険の要支援・要介護認定を受けていますか。(○はひとつ)

介護保険の認定については、「受けていない（自立の方を含む）」が73.4%、「受けている」が15.4%となっています。

障がい別・部位別に見ると、肢体不自由の方では「受けている」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

また、聴覚・平衡機能障がいの方では「受けていない（自立の方を含む）」が85.7%と他の障がい・部位よりも高い割合となっています。



SS

項目	度数	比率
受けている	116	15.4%
受けていない（自立の方を含む）	553	73.4%
無回答	84	11.2%
合計	753	100.0%

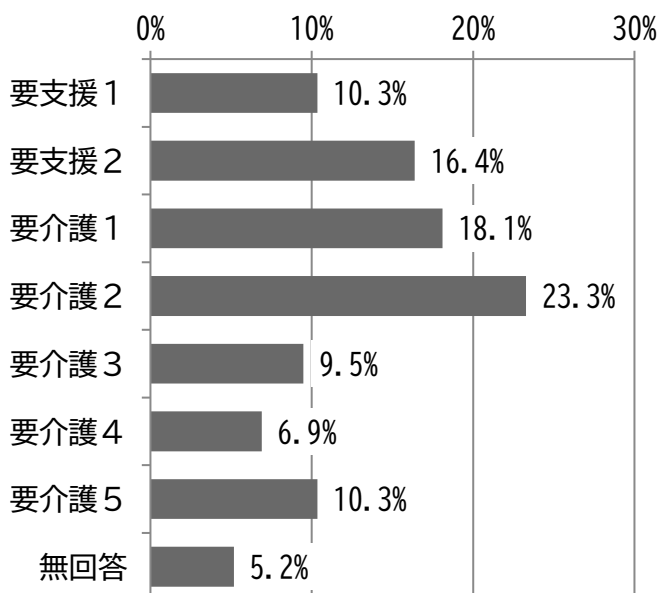
	全体	受けている	（自立の方を含む） 受けていない	無回答
全体	753 100.0%	116 15.4%	553 73.4%	84 11.2%
身体障がい	254 100.0%	56 22.0%	189 74.4%	9 3.5%
視覚障がい	15 100.0%	4 26.7%	11 73.3%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	5 14.3%	30 85.7%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく 機能障がい	13 100.0%	5 38.5%	8 61.5%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	33 32.0%	69 67.0%	1 1.0%
内部障がい	65 100.0%	15 23.1%	47 72.3%	3 4.6%
その他	32 100.0%	2 6.3%	30 93.8%	0 0.0%
知的障がい	207 100.0%	20 9.7%	151 72.9%	36 17.4%
精神障がい	187 100.0%	22 11.8%	140 74.9%	25 13.4%
難病	156 100.0%	28 17.9%	114 73.1%	14 9.0%
無回答	24 100.0%	3 12.5%	17 70.8%	4 16.7%

問 10 で「受けている」と答えた方にお聞きします。

問 11 あなたの要支援・要介護度はいくつですか。(○はひとつ)

認定を受けている介護度については、「要介護 2」が 23.3%と最も多く、次いで「要介護 1」が 18.1%、「要支援 2」が 16.4%となっています。

障がい別・部位別に見た場合も、全体と同様の傾向となっています。



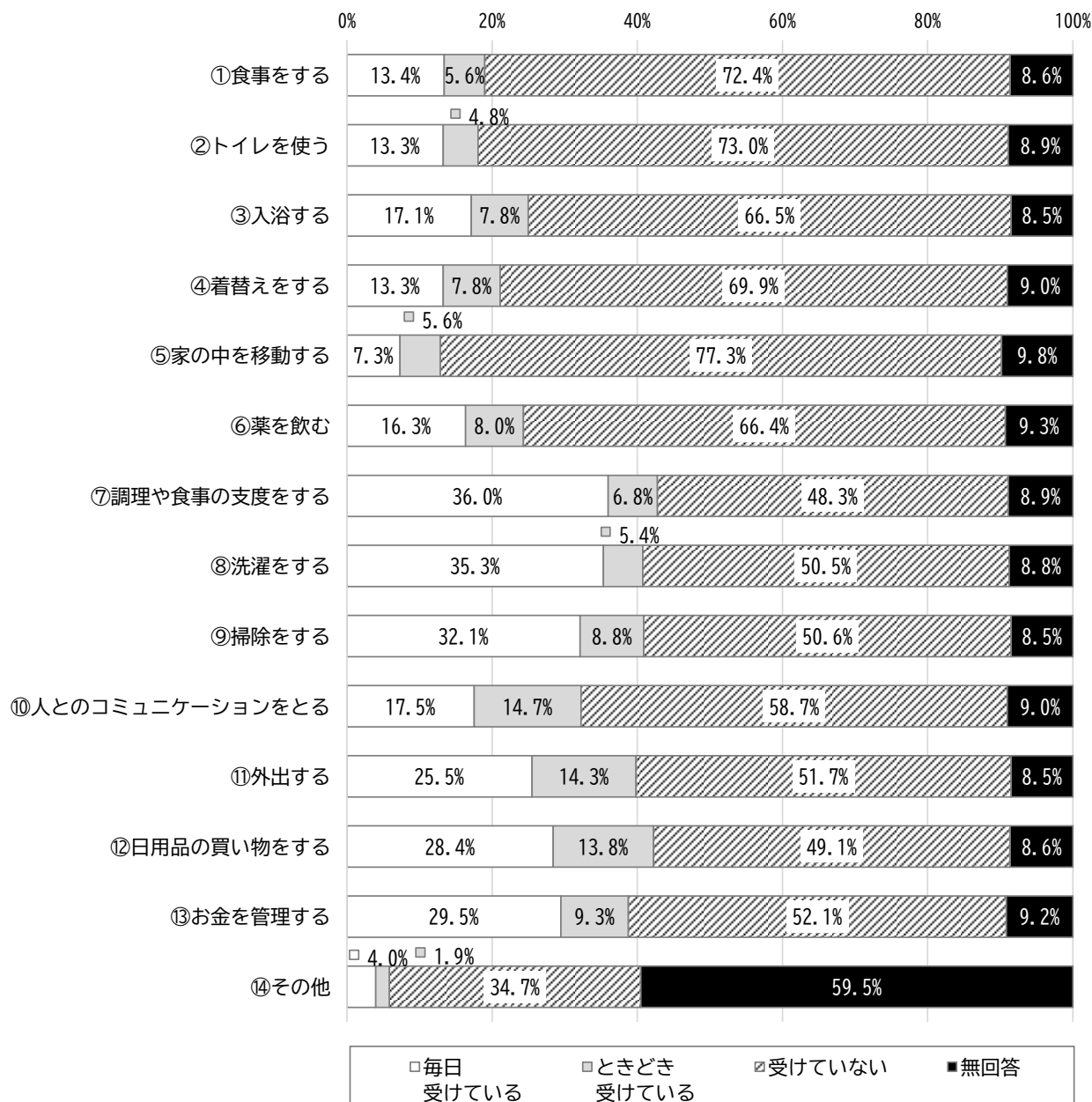
項目	度数	比率
要支援 1	12	10.3%
要支援 2	19	16.4%
要介護 1	21	18.1%
要介護 2	27	23.3%
要介護 3	11	9.5%
要介護 4	8	6.9%
要介護 5	12	10.3%
無回答	6	5.2%
回答者数	116	100.0%

	全体	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	無回答
全体	116 100.0%	12 10.3%	19 16.4%	21 18.1%	27 23.3%	11 9.5%	8 6.9%	12 10.3%	6 5.2%
身体障がい	56 100.0%	3 5.4%	8 14.3%	13 23.2%	17 30.4%	4 7.1%	5 8.9%	4 7.1%	2 3.6%
視覚障がい	4 100.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%
肢体不自由	33 100.0%	2 6.1%	4 12.1%	7 21.2%	12 36.4%	2 6.1%	3 9.1%	3 9.1%	0 0.0%
内部障がい	15 100.0%	1 6.7%	2 13.3%	4 26.7%	4 26.7%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%
その他	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%
知的障がい	20 100.0%	3 15.0%	3 15.0%	2 10.0%	2 10.0%	1 5.0%	2 10.0%	5 25.0%	2 10.0%
精神障がい	22 100.0%	2 9.1%	5 22.7%	3 13.6%	3 13.6%	5 22.7%	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%
難病	28 100.0%	5 17.9%	4 14.3%	5 17.9%	7 25.0%	3 10.7%	3 10.7%	1 3.6%	0 0.0%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%

2. 日常生活での介助や支援について

問 12 あなたは次の日常生活の場面で、どの程度、介助や支援を受けていますか。(①～⑭それぞれ、○はひとつ)

日常生活の支援を「毎日受けている」項目については、「⑦調理や食事の支度をする」が 36.0%で最も多く、次いで「⑧洗濯をする」が 35.3%、「⑨掃除をする」が 32.1%となっています。



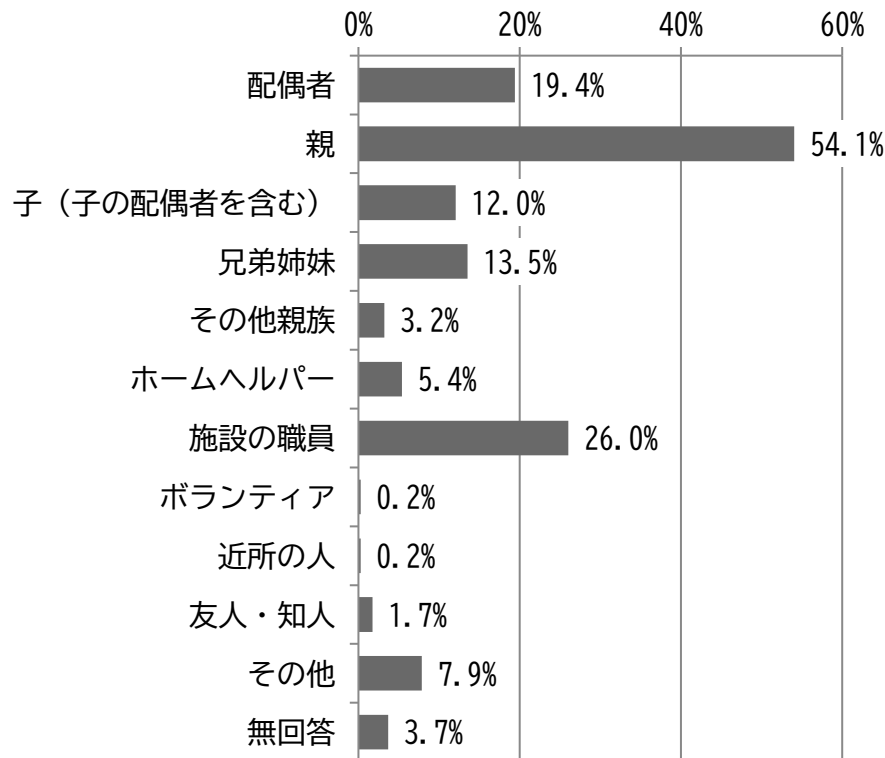
上段：度数 下段：比率

項目	受 毎 日 て い る	受 と き ど き い る	受 て い な い	無 回 答	合 計
①食事をする	101	42	545	65	753
	13.4%	5.6%	72.4%	8.6%	100.0%
②トイレを使う	100	36	550	67	753
	13.3%	4.8%	73.0%	8.9%	100.0%
③入浴する	129	59	501	64	753
	17.1%	7.8%	66.5%	8.5%	100.0%
④着替えをする	100	59	526	68	753
	13.3%	7.8%	69.9%	9.0%	100.0%
⑤家の中を移動する	55	42	582	74	753
	7.3%	5.6%	77.3%	9.8%	100.0%
⑥薬を飲む	123	60	500	70	753
	16.3%	8.0%	66.4%	9.3%	100.0%
⑦調理や食事の支度をする	271	51	364	67	753
	36.0%	6.8%	48.3%	8.9%	100.0%
⑧洗濯をする	266	41	380	66	753
	35.3%	5.4%	50.5%	8.8%	100.0%
⑨掃除をする	242	66	381	64	753
	32.1%	8.8%	50.6%	8.5%	100.0%
⑩人とのコミュニケーションをとる	132	111	442	68	753
	17.5%	14.7%	58.7%	9.0%	100.0%
⑪外出する	192	108	389	64	753
	25.5%	14.3%	51.7%	8.5%	100.0%
⑫日用品の買い物をする	214	104	370	65	753
	28.4%	13.8%	49.1%	8.6%	100.0%
⑬お金を管理する	222	70	392	69	753
	29.5%	9.3%	52.1%	9.2%	100.0%
⑭その他	30	14	261	448	753
	4.0%	1.9%	34.7%	59.5%	100.0%

問 12 で「毎日受けている」「ときどき受けている」と答えた方にお聞きします。

問 13 あなたの介助や支援をしているのはどなたですか。(〇はいくつでも)

あなたの介助や支援をしている方については、「親」が 54.1%と最も多く、次いで「施設の職員」が 26.0%、「配偶者」が 19.4%となっています。



項目	度数	比率
配偶者	79	19.4%
親	220	54.1%
子（子の配偶者を含む）	49	12.0%
兄弟姉妹	55	13.5%
その他親族	13	3.2%
ホームヘルパー	22	5.4%
施設の職員	106	26.0%
ボランティア	1	0.2%
近所の人	1	0.2%
友人・知人	7	1.7%
その他	32	7.9%
無回答	15	3.7%
回答者数	407	

障がい別・部位別に見ると、身体障がいの方では「子（子の配偶者を含む）」が比較して高く、精神障がいの方では「親」、難病の方では「配偶者」が他回答よりも高い割合となっています。

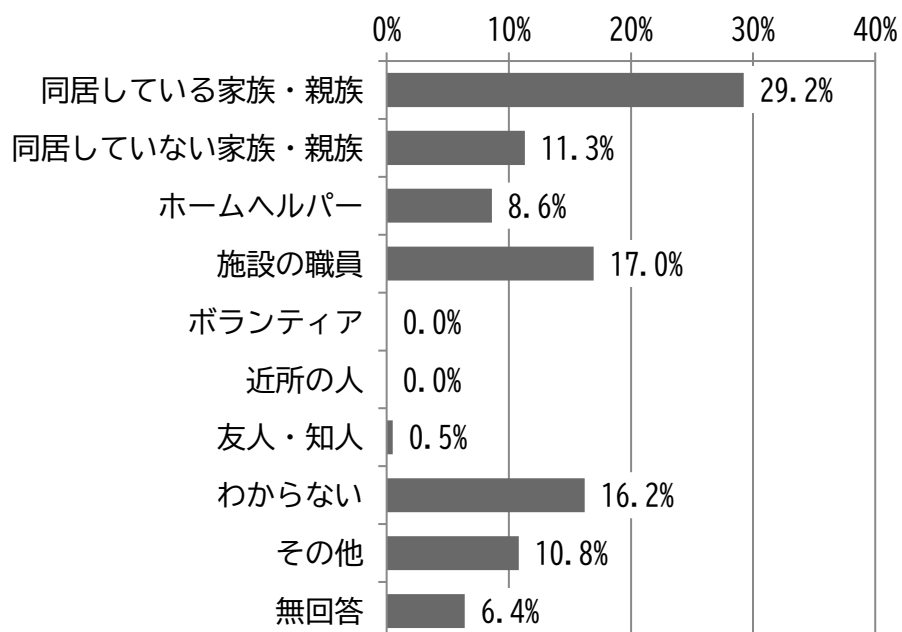
また、知的障がいの方では「親」、「施設の職員」が他の障がい・部位と比較して高くなっており、「親」と回答した方は約8割となっています。

	全体	配偶者	親	子（子の配偶者を含む）	兄弟姉妹	その他親族	ホームヘルパー	施設の職員	ボランティア	近所の人	友人・知人	その他	無回答
全体	407 -	79 19.4%	220 54.1%	49 12.0%	55 13.5%	13 3.2%	22 5.4%	106 26.0%	1 0.2%	1 0.2%	7 1.7%	32 7.9%	15 3.7%
身体障がい	132 -	47 35.6%	43 32.6%	29 22.0%	10 7.6%	2 1.5%	10 7.6%	31 23.5%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.5%	11 8.3%	6 4.5%
視覚障がい	8 -	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	16 -	6 37.5%	2 12.5%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 12.5%	2 12.5%
音声・言語・そしゃく機能障がい	9 -	3 33.3%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	71 -	24 33.8%	29 40.8%	13 18.3%	9 12.7%	1 1.4%	6 8.5%	20 28.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 5.6%	3 4.2%
内部障がい	40 -	10 25.0%	4 10.0%	8 20.0%	0 0.0%	1 2.5%	3 7.5%	6 15.0%	1 2.5%	1 2.5%	0 0.0%	2 5.0%	3 7.5%
その他	15 -	5 33.3%	6 40.0%	2 13.3%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%
知的障がい	170 -	2 1.2%	141 82.9%	3 1.8%	28 16.5%	9 5.3%	6 3.5%	68 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 5.3%	4 2.4%
精神障がい	106 -	21 19.8%	48 45.3%	15 14.2%	17 16.0%	3 2.8%	8 7.5%	15 14.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 4.7%	12 11.3%	1 0.9%
難病	39 -	22 56.4%	8 20.5%	8 20.5%	2 5.1%	0 0.0%	4 10.3%	8 20.5%	1 2.6%	1 2.6%	0 0.0%	5 12.8%	1 2.6%
無回答	16 -	2 12.5%	7 43.8%	1 6.3%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%

問 12 で「毎日受けている」「ときどき受けている」と答えた方にお聞きします。

問 14 あなたを主に介助や支援をしている方が、病気や外出などで介助や支援ができなくなったとき、代わりに誰に介助や支援をしてもらいたいですか。(○はひとつ)

主な介助者が介助や支援ができなくなった時、代わりに支援をしてもらいたい方については、「同居している家族・親族」が29.2%と最も多く、次いで「施設の職員」が17.0%、「同居していない家族・親族」が11.3%となっています。



項目	度数	比率
同居している家族・親族	119	29.2%
同居していない家族・親族	46	11.3%
ホームヘルパー	35	8.6%
施設の職員	69	17.0%
ボランティア	0	0.0%
近所の人	0	0.0%
友人・知人	2	0.5%
わからない	66	16.2%
その他	44	10.8%
無回答	26	6.4%
回答者数	407	100.0%

※支援者について複数の方を選択していたため、その他に追加計上しています。

障がい別・部位別に見ると、音声・言語・そしゃく機能障がいの方、知的障がいの方では「同居している家族・親族」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

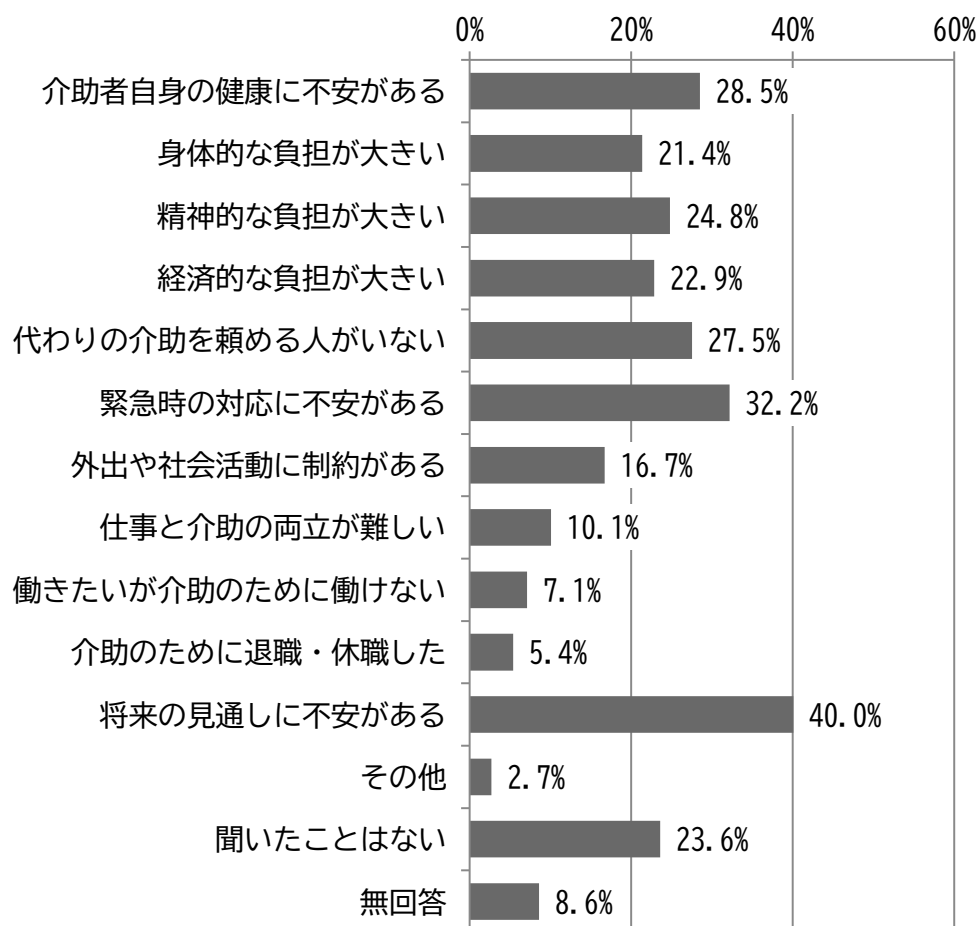
また、知的障がいの方では「施設の職員」も他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	同居している家族・親族	同居していない家族・親族	ホームヘルパー	施設の職員	ボランティア	近所の人	友人・知人	わからない	その他	無回答
全体	407 100.0%	119 29.2%	46 11.3%	35 8.6%	69 17.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.5%	66 16.2%	44 10.8%	26 6.4%
身体障がい	132 100.0%	37 28.0%	17 12.9%	14 10.6%	17 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 16.7%	14 10.6%	11 8.3%
視覚障がい	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	2 25.0%
平衡機能障がい	16 100.0%	4 25.0%	4 25.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	3 18.8%	3 18.8%
音声・言語、そしゃく機能障がい	9 100.0%	4 44.4%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	71 100.0%	22 31.0%	9 12.7%	10 14.1%	10 14.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 14.1%	6 8.5%	4 5.6%
内部障がい	23 100.0%	6 26.1%	3 13.0%	2 8.7%	4 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 21.7%	2 8.7%	1 4.3%
その他	14 100.0%	5 35.7%	3 21.4%	0 0.0%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%	0 0.0%
知的障がい	170 100.0%	56 32.9%	18 10.6%	8 4.7%	39 22.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 14.1%	21 12.4%	4 2.4%
精神障がい	106 100.0%	24 22.6%	7 6.6%	13 12.3%	14 13.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%	22 20.8%	15 14.2%	9 8.5%
難病	39 100.0%	11 28.2%	4 10.3%	6 15.4%	4 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 20.5%	3 7.7%	3 7.7%
無回答	16 100.0%	5 31.3%	3 18.8%	0 0.0%	4 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	2 12.5%

問 12 で「毎日受けている」「ときどき受けている」と答えた方にお聞きします。

問 15 あなたを主に介助や支援をしている方について、介助者本人や周囲から聞いた困りごとはありますか。(〇はいくつでも)

介護や支援をしている方の困りごとについては、「将来の見通しに不安がある」が 40.0%と最も多く、次いで「緊急時の対応に不安がある」が 32.2%、「介助者自身の健康に不安がある」が 28.5%となっています。



項目	度数	比率
介助者自身の健康に不安がある	116	28.5%
身体的な負担が大きい	87	21.4%
精神的な負担が大きい	101	24.8%
経済的な負担が大きい	93	22.9%
代わりの介助を頼める人がいない	112	27.5%
緊急時の対応に不安がある	131	32.2%
外出や社会活動に制約がある	68	16.7%
仕事と介助の両立が難しい	41	10.1%
働きたいが介助のために働けない	29	7.1%
介助のために退職・休職した	22	5.4%
将来の見通しに不安がある	163	40.0%
その他	11	2.7%
聞いたことはない	96	23.6%
無回答	35	8.6%
回答者数	407	

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方では「緊急時の対応に不安がある」、精神障がいの方では「経済的な負担が大きい」の割合が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

また、「将来の見通しに不安がある」は知的障がいの方、精神障がいの方双方で高い割合となっています。

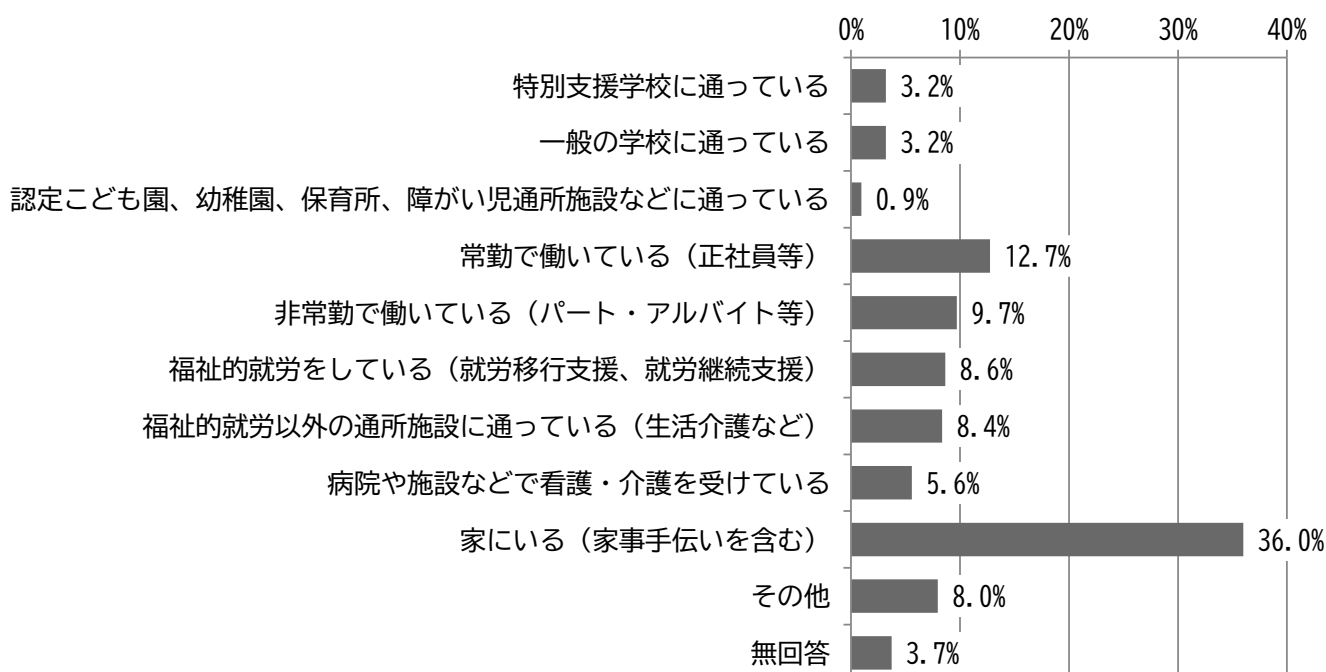
	全体	介助者自身の健康に不安がある	身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	経済的な負担が大きい	代わりの介助を頼める人がいない	緊急時の対応に不安がある	外出や社会活動に制約がある
全体	407 -	116 28.5%	87 21.4%	101 24.8%	93 22.9%	112 27.5%	131 32.2%	68 16.7%
身体障がい	132 -	38 28.8%	32 24.2%	23 17.4%	21 15.9%	32 24.2%	43 32.6%	16 12.1%
	視覚障がい	8 -	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
	聴覚・平衡機能障がい	16 -	2 12.5%	3 18.8%	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	4 6.3%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	9 -	3 33.3%	2 22.2%	3 33.3%	2 22.2%	3 33.3%	1 11.1%
	肢体不自由	71 -	24 33.8%	22 31.0%	13 18.3%	13 18.3%	22 31.0%	30 42.3%
	内部障がい	23 -	6 26.1%	4 17.4%	4 17.4%	4 17.4%	5 21.7%	6 26.1%
	その他	15 -	2 13.3%	4 26.7%	2 13.3%	3 20.0%	4 26.7%	4 26.7%
	その他	15 -	2 13.3%	4 26.7%	2 13.3%	3 20.0%	4 26.7%	4 26.7%
知的障がい	170 -	53 31.2%	40 23.5%	44 25.9%	31 18.2%	58 34.1%	67 39.4%	36 21.2%
精神障がい	106 -	35 33.0%	23 21.7%	37 34.9%	40 37.7%	30 28.3%	25 23.6%	19 17.9%
難病	39 -	8 20.5%	10 25.6%	11 28.2%	11 28.2%	12 30.8%	16 41.0%	6 15.4%
無回答	16 -	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	2 12.5%	0 0.0%	3 18.8%	1 6.3%

	仕事と介助の両立が難しい	働きたいが介助のために働けない	介助のために退職・休職した	将来の見通しに不安がある	その他	特にない	無回答
全体	41 10.1%	29 7.1%	22 5.4%	163 40.0%	11 2.7%	96 23.6%	35 8.6%
身体障がい	12 9.1%	7 5.3%	9 6.8%	38 28.8%	3 2.3%	38 28.8%	12 9.1%
	視覚障がい	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%
	聴覚・平衡機能障がい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 18.8%	1 6.3%	5 31.3%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	2 22.2%
	肢体不自由	8 11.3%	7 9.9%	9 12.7%	23 32.4%	2 2.8%	17 23.9%
	内部障がい	4 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 30.4%	0 0.0%	7 30.4%
	その他	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	1 6.7%	6 40.0%
	その他	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	1 6.7%	6 40.0%
知的障がい	21 12.4%	18 10.6%	9 5.3%	87 51.2%	6 3.5%	34 20.0%	8 4.7%
精神障がい	10 9.4%	7 6.6%	5 4.7%	48 45.3%	2 1.9%	18 17.0%	1 0.9%
難病	3 7.7%	2 5.1%	2 5.1%	10 25.6%	1 2.6%	9 23.1%	3 7.7%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	2 12.5%	0 0.0%	6 37.5%	6 37.5%

3. 日常の活動について

問 16 あなたは、平日の日中は主にどのように過ごしていますか。(〇はひとつ)

平日の日中の過ごす場所については、「家にいる（家事手伝いを含む）」が 36.0%と最も多く、次いで「常勤で働いている（正社員等）」が 12.7%、「非常勤で働いている（パート・アルバイト等）」が 9.7%となっています。



項目	度数	比率
特別支援学校に通っている	24	3.2%
一般の学校に通っている	24	3.2%
認定こども園、幼稚園、保育所、障がい児通所施設などに通っている	7	0.9%
常勤で働いている（正社員等）	96	12.7%
非常勤で働いている（パート・アルバイト等）	73	9.7%
福祉的就労をしている（就労移行支援、就労継続支援）	65	8.6%
福祉的就労以外の通所施設に通っている（生活介護など）	63	8.4%
病院や施設などで看護・介護を受けている	42	5.6%
家にいる（家事手伝いを含む）	271	36.0%
その他	60	8.0%
無回答	28	3.7%
合計	753	100.0%

※過ごす場所について複数を選択していたため、その他に追加計上しています。

障がい別・部位別に見ると、身体障がいの方、難病の方では「常勤で働いている」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

また、知的障がいの方では「福祉的就労をしている（就労移行支援、就労継続支援）」、「福祉的就労以外の通所施設に通っている（生活介護など）」の割合が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

	全体	特別支援学校に通っている	一般の学校に通っている	認定こども園、幼稚園、保育所、障がい児通所施設などに通っている	常勤で働いている（正社員等）	非常勤で働いている（パート・アルバイト等）	福祉的就労をしている（就労移行支援、就労継続支援）	福祉的就労以外の通所施設に通っている（生活介護など）	病院や施設などで看護・介護を受けている	家にいる（家事手伝いを含む）	その他	無回答
全体	753 100.0%	24 3.2%	24 3.2%	7 0.9%	96 12.7%	73 9.7%	65 8.6%	63 8.4%	42 5.6%	271 36.0%	60 8.0%	28 3.7%
身体障がい	254 100.0%	5 2.0%	6 2.4%	2 0.8%	41 16.1%	15 5.9%	6 2.4%	15 5.9%	16 6.3%	114 44.9%	21 8.3%	13 5.1%
視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 33.3%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	4 26.7%	2 13.3%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	9 25.7%	4 11.4%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	19 54.3%	0 0.0%	1 2.9%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	2 15.4%	8 61.5%	2 15.4%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	5 4.9%	4 3.9%	0 0.0%	10 9.7%	5 4.9%	4 3.9%	11 10.7%	8 7.8%	43 41.7%	10 9.7%	3 2.9%
内部障がい	65 100.0%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	13 20.0%	3 4.6%	0 0.0%	1 1.5%	7 10.8%	34 52.3%	4 6.2%	2 3.1%
その他	32 100.0%	1 3.1%	1 3.1%	2 6.3%	5 15.6%	2 6.3%	0 0.0%	3 9.4%	0 0.0%	11 34.4%	4 12.5%	3 9.4%
知的障がい	207 100.0%	18 8.7%	9 4.3%	5 2.4%	19 9.2%	15 7.2%	41 19.8%	55 26.6%	10 4.8%	23 11.1%	8 3.9%	4 1.9%
精神障がい	187 100.0%	1 0.5%	3 1.6%	0 0.0%	15 8.0%	23 12.3%	20 10.7%	4 2.1%	9 4.8%	87 46.5%	19 10.2%	6 3.2%
難病	156 100.0%	0 0.0%	9 5.8%	1 0.6%	26 16.7%	19 12.2%	1 0.6%	1 0.6%	9 5.8%	65 41.7%	19 12.2%	6 3.8%
無回答	24 100.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	5 20.8%	4 16.7%	0 0.0%	5 20.8%	4 16.7%	1 4.2%	3 12.5%

問 16 で「特別支援学校に通っている」～「認定こども園、幼稚園、保育所、障がい児通所施設などに通っている」と答えた方にお聞きします。

問 17 特別支援学校、一般の学校、認定こども園、幼稚園、保育所などで過ごすにあたり、困っていることや不満がありますか。（○はいいくつでも）

日中過ごす場所の困りごとや不満については、「友達との関係が難しい」が 55 件中 14 件と最も多く、「通うための介助や移動手段で困っている」が 8 件となっています。

一方、「特にない」が 24 件となっています。

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方では「友達との関係が難しい」が 10 件と最も多くなっています。

項目	度数	比率
通うための介助や移動手段で困っている	8	14.5%
通っている建物が障がいに対応していない	3	5.5%
授業や指導が合わない	3	5.5%
授業や活動についていけない	6	10.9%
先生や補助する人が少ない	6	10.9%
専門知識のある先生が少ない	6	10.9%
周りの児童・生徒の理解が足りない	2	3.6%
先生の理解が足りない	3	5.5%
友達との関係が難しい	14	25.5%
中での様子がよくわからない	4	7.3%
その他	2	3.6%
特にない	24	43.6%
無回答	1	1.8%
回答者数	55	

※回答者数が少ない為、表のみ掲載

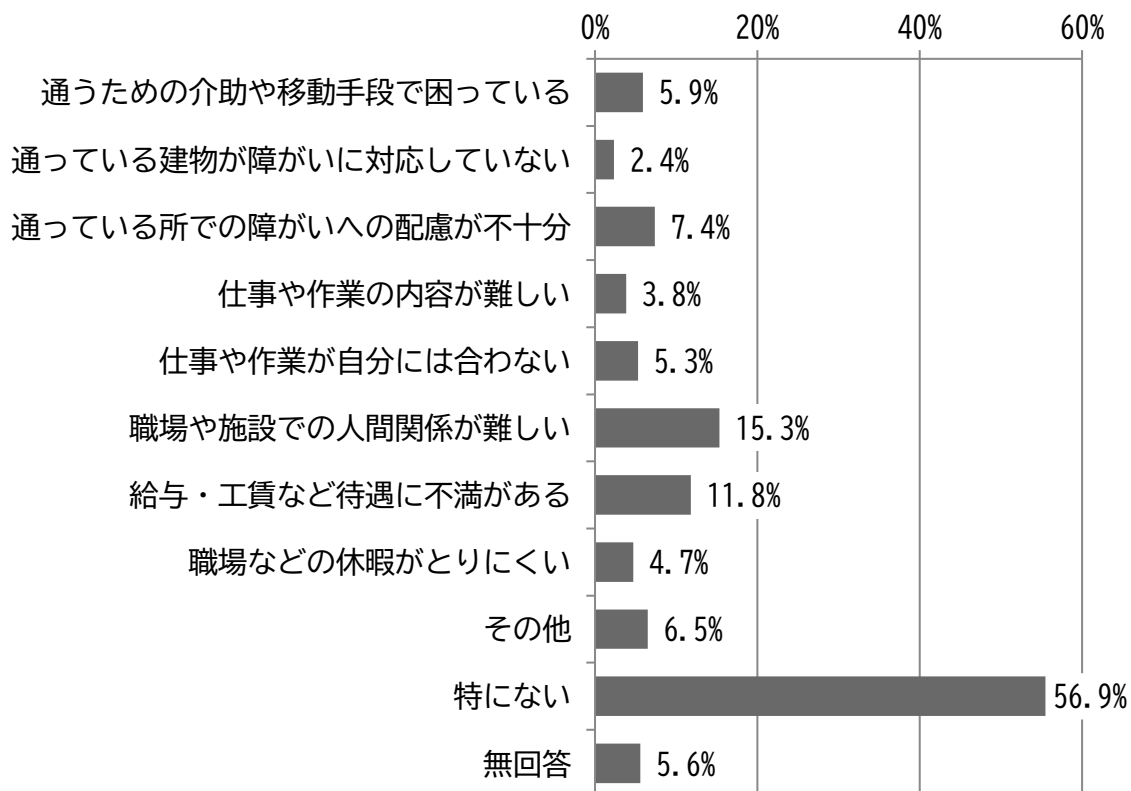
	全体	通うための介助や移動手段で困っている	通っている建物が障がいに対応していない	授業や指導が合わない	授業や活動についていけない	先生や補助する人が少ない	専門知識のある先生が少ない	周りの児童・生徒の理解が足りない	先生の理解が足りない	友達との関係が難しい	中での様子がよくわからない	その他	特にない	無回答
全体	55	8	3	3	6	6	6	2	3	14	4	2	24	1
	-	14.5%	5.5%	5.5%	10.9%	10.9%	10.9%	3.6%	5.5%	25.5%	7.3%	3.6%	43.6%	1.8%
身体障がい	13	5	3	2	2	1	2	1	2	2	2	2	3	0
	-	38.5%	23.1%	15.4%	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	23.1%	0.0%
視覚障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
聴覚・平衡機能障がい	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
	-	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
肢体不自由	9	3	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	2	0
	-	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%
内部障がい	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
	-	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
知的障がい	32	5	0	1	4	4	3	1	1	10	3	1	13	1
	-	15.6%	0.0%	3.1%	12.5%	12.5%	9.4%	3.1%	3.1%	31.3%	9.4%	3.1%	40.6%	3.1%
精神障がい	4	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3	1
	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%
難病	10	3	1	0	2	0	1	0	0	3	0	0	4	0
	-	30.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問 16 で「常勤で働いている」～「病院や施設などで看護・介護を受けている」と答えた方にお聞きします。

問 18 あなたは、平日の日中の活動について困っていることや不満がありますか。(〇はいくつでも)

平日の日中の活動で困っていることについては、「職場や施設での人間関係が難しい」が 15.3%、「給与・工賃など待遇に不満がある」が 11.8%となっています。

一方「特にない」が 56.9%となっています。



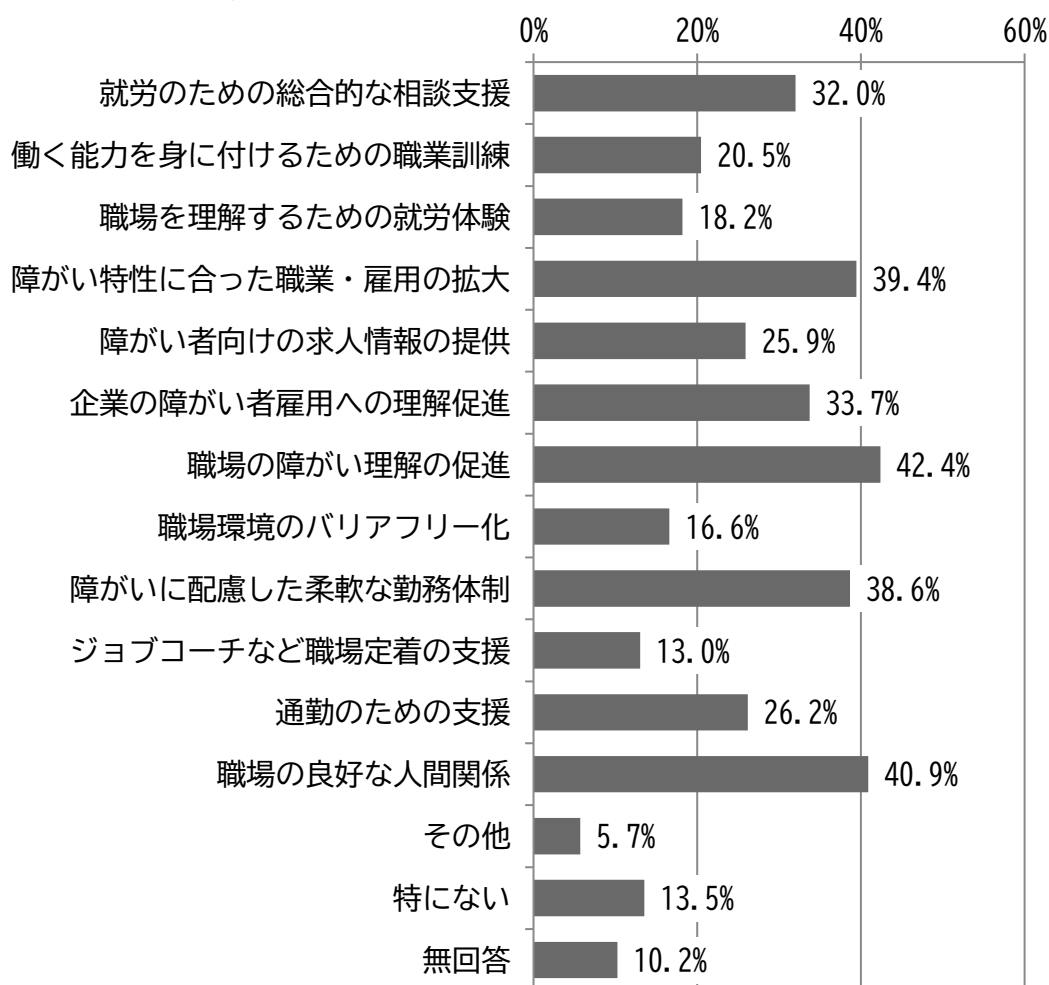
項目	度数	比率
通うための介助や移動手段で困っている	20	5.9%
通っている建物が障がいに対応していない	8	2.4%
通っている所での障がいへの配慮が不十分	25	7.4%
仕事や作業の内容が難しい	13	3.8%
仕事や作業が自分には合わない	18	5.3%
職場や施設での人間関係が難しい	52	15.3%
給与・工賃など待遇に不満がある	40	11.8%
職場などの休暇がとりにくい	16	4.7%
その他	22	6.5%
特にない	193	56.9%
無回答	19	5.6%
回答者数	339	

障がい別・部位別に見ると、精神障がいの方では「通っている所での障がいへの配慮が不十分」、
「職場や施設での人間関係が難しい」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全 体	通 う た め の 介 助 や 移 動 手 段 で 困 っ て い る	通 っ て い る 建 物 が 障 が い に 対 応 し て い な い	通 っ て い る 所 で の 障 が い へ の 配 慮 が 不 十 分	仕 事 や 作 業 の 内 容 が 難 し い	仕 事 や 作 業 が 自 分 に 合 わ な い	職 場 や 施 設 で の 人 間 関 係 が 難 し い	給 与 ・ 工 賃 な ど 待 遇 に 不 満 が あ る	職 場 な ど の 休 暇 が 取 り に く い	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体	339 －	20 5.9%	8 2.4%	25 7.4%	13 3.8%	18 5.3%	52 15.3%	40 11.8%	16 4.7%	22 6.5%	193 56.9%	19 5.6%
身体障がい	93 －	6 6.5%	3 3.2%	6 6.5%	1 1.1%	2 2.2%	8 8.6%	8 8.6%	1 1.1%	4 4.3%	26 28.0%	3 3.2%
視覚障がい	8 －	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	5 62.5%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	14 －	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	1 7.1%	10 71.4%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく 機能障がい	3 －	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
肢体不自由	38 －	3 7.9%	1 2.6%	2 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.3%	4 10.5%	0 0.0%	1 2.6%	27 71.1%	2 5.3%
内部障がい	27 －	2 7.4%	1 3.7%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.4%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	16 59.3%	2 7.4%
その他	10 －	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	7 70.0%	0 0.0%
知的障がい	140 －	9 6.4%	2 1.4%	8 5.7%	7 5.0%	8 5.7%	25 17.9%	17 12.1%	3 2.1%	9 6.4%	52 37.1%	8 5.7%
精神障がい	71 －	5 7.0%	2 2.8%	13 18.3%	4 5.6%	9 12.7%	21 29.6%	12 16.9%	6 8.5%	8 11.3%	43 60.6%	1 1.4%
難病	56 －	3 5.4%	3 5.4%	2 3.6%	1 1.8%	0 0.0%	3 5.4%	5 8.9%	4 7.1%	3 5.4%	16 28.6%	2 3.6%
無回答	15 －	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%	2 13.3%	2 13.3%

問 19 あなたは、障がいのある方が企業等で就労するためには、どのような取り組みや支援が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

障がいのある方が企業等で就労するための取り組みや支援については、「職場の障がい理解の促進」が42.4%と最も多く、次いで「職場の良好な人間関係」が40.9%、「障がい特性に合った職業・雇用の拡大」が39.4%となっています。



項目	度数	比率
就労のための総合的な相談支援	241	32.0%
働く能力を身に付けるための職業訓練	154	20.5%
職場を理解するための就労体験	137	18.2%
障がい特性に合った職業・雇用の拡大	297	39.4%
障がい者向けの求人情報の提供	195	25.9%
企業の障がい者雇用への理解促進	254	33.7%
職場の障がい理解の促進	319	42.4%
職場環境のバリアフリー化	125	16.6%
障がいに配慮した柔軟な勤務体制	291	38.6%
ジョブコーチなど職場定着の支援	98	13.0%
通勤のための支援	197	26.2%
職場の良好な人間関係	308	40.9%
その他	43	5.7%
特にない	102	13.5%
無回答	77	10.2%
回答者数	753	

障がい別・部位別に見ると、「障がいの特性に合った職業・雇用の拡大」は知的障がいの方、精神障がいの方で高い割合となっています。

また、難病の方では「就労のための総合的な相談支援」、肢体不自由の方では「職場環境のバリアフリー化」、精神障がいの方では「障がいに配慮した柔軟な勤務体制」、「職場の良好な人間関係」の割合は他の障がい・部位と比較して高くなっています。

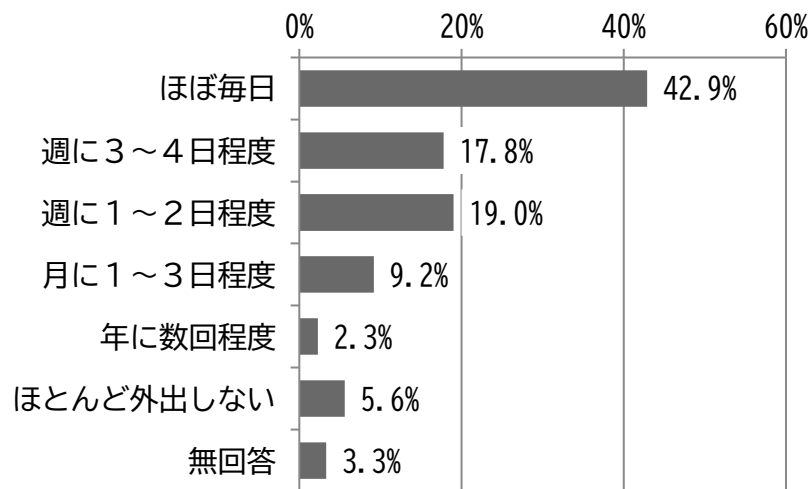
	全体	就労のための総合的な相談支援	働くための職業訓練	職場を理解するための就労体験	障がい特性に合った職業・雇用の拡大	障がい者向けの求人情報の提供	企業の障がい者雇用への理解促進	職場の障がい理解の促進
全体	753 -	241 32.0%	154 20.5%	137 18.2%	297 39.4%	195 25.9%	254 33.7%	319 42.4%
身体障がい	254 -	64 25.2%	34 13.4%	33 13.0%	76 29.9%	56 22.0%	77 30.3%	94 37.0%
	視覚障がい	15 -	3 20.0%	3 20.0%	5 33.3%	6 40.0%	2 13.3%	6 46.7%
	聴覚・平衡機能障がい	35 -	6 17.1%	3 8.6%	2 5.7%	14 40.0%	8 22.9%	12 45.7%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	4 30.8%	2 15.4%	5 38.5%
	肢体不自由	103 -	34 33.0%	17 16.5%	12 11.7%	39 37.9%	29 28.2%	31 37.9%
	内部障がい	65 -	18 27.7%	6 9.2%	8 12.3%	11 16.9%	13 20.0%	21 32.3%
	その他	32 -	4 12.5%	6 18.8%	5 15.6%	5 15.6%	4 12.5%	9 31.3%
知的障がい	207 -	66 31.9%	46 22.2%	49 23.7%	97 46.9%	55 26.6%	70 33.8%	92 44.4%
精神障がい	187 -	68 36.4%	45 24.1%	42 22.5%	85 45.5%	57 30.5%	69 36.9%	88 47.1%
難病	156 -	58 37.2%	37 23.7%	23 14.7%	58 37.2%	41 26.3%	59 37.8%	68 43.6%
無回答	24 -	6 25.0%	6 25.0%	3 12.5%	6 25.0%	5 20.8%	6 25.0%	7 29.2%

	職場環境のバリアフリー化	障がいに配慮した柔軟な勤務体制	ジョブコーチなど職場定着の支援	通勤のための支援	職場の良好な人間関係	その他	特にない	無回答
全体	125 16.6%	291 38.6%	98 13.0%	197 26.2%	308 40.9%	43 5.7%	102 13.5%	77 10.2%
身体障がい	57 22.4%	90 35.4%	18 7.1%	59 23.2%	86 33.9%	12 4.7%	41 16.1%	36 14.2%
	視覚障がい	4 26.7%	5 33.3%	2 13.3%	6 40.0%	7 46.7%	0 0.0%	1 13.3%
	聴覚・平衡機能障がい	10 28.6%	12 34.3%	2 5.7%	7 20.0%	16 45.7%	2 5.7%	4 11.4%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	1 7.7%	2 15.4%	0 0.0%	3 23.1%	6 46.2%	0 0.0%	4 30.8%
	肢体不自由	28 27.2%	40 38.8%	6 5.8%	30 29.1%	33 32.0%	5 4.9%	15 14.6%
	内部障がい	13 20.0%	23 35.4%	7 10.8%	9 13.8%	19 29.2%	3 4.6%	10 15.4%
	その他	4 12.5%	12 37.5%	2 6.3%	8 25.0%	12 37.5%	2 6.3%	7 21.9%
知的障がい	29 14.0%	73 35.3%	40 19.3%	68 32.9%	89 43.0%	7 3.4%	35 16.9%	10 4.8%
精神障がい	20 10.7%	87 46.5%	31 16.6%	50 26.7%	91 48.7%	18 9.6%	23 12.3%	1 0.5%
難病	33 21.2%	62 39.7%	17 10.9%	41 26.3%	61 39.1%	9 5.8%	14 9.0%	15 9.6%
無回答	2 8.3%	10 41.7%	0 0.0%	4 16.7%	8 33.3%	0 0.0%	1 4.2%	9 37.5%

4. 外出について

問 20 あなたは普段、どのくらいの頻度で外出していますか。(〇はひとつ)

外出の頻度については、「ほぼ毎日」が 42.9%と最も多く、次いで「週に1～2日程度」が 19.0%、「週に3～4日程度」が 17.8%となっています。



項目	度数	比率
ほぼ毎日	323	42.9%
週に3～4日程度	134	17.8%
週に1～2日程度	143	19.0%
月に1～3日程度	69	9.2%
年に数回程度	17	2.3%
ほとんど外出しない	42	5.6%
無回答	25	3.3%
合計	753	100.0%

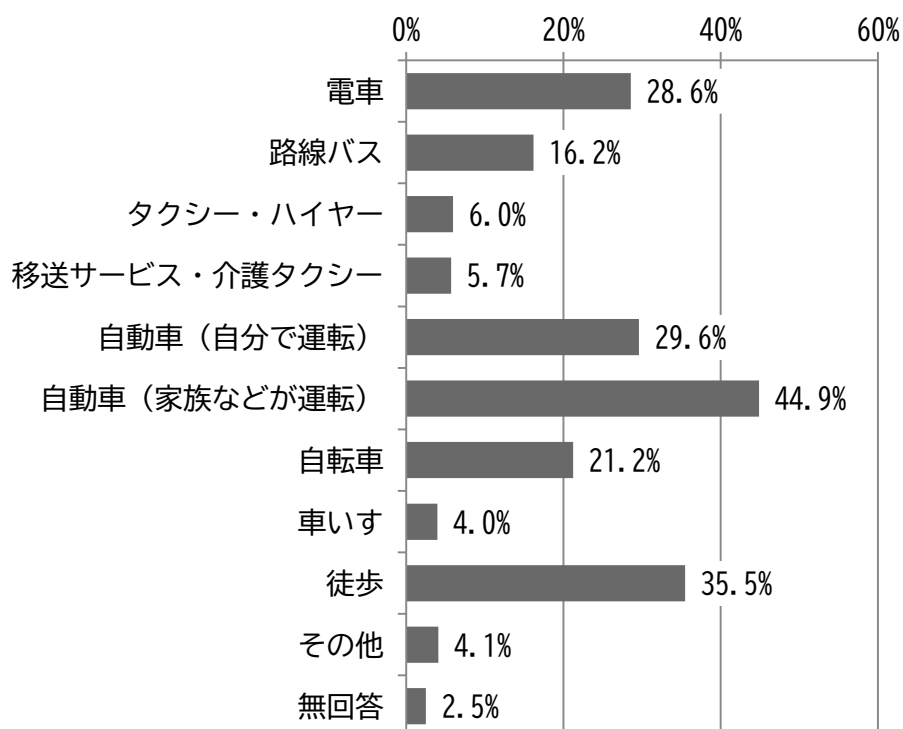
障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方、難病の方では「ほぼ毎日」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

また、精神障がいの方では「週に1～2日程度」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	ほぼ毎日	週に3～4日程度	週に1～2日程度	月に1～3日程度	年に数回程度	ほとんど外出しない	無回答
全体	753 100.0%	323 42.9%	134 17.8%	143 19.0%	69 9.2%	17 2.3%	42 5.6%	25 3.3%
身体障がい	254 100.0%	95 37.4%	49 19.3%	52 20.5%	30 11.8%	6 2.4%	15 5.9%	7 2.8%
視覚障がい	15 100.0%	3 20.0%	1 6.7%	4 26.7%	5 33.3%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	15 42.9%	7 20.0%	9 25.7%	2 5.7%	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	1 7.7%	3 23.1%	4 30.8%	2 15.4%	0 0.0%	3 23.1%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	32 31.1%	17 16.5%	25 24.3%	15 14.6%	2 1.9%	9 8.7%	3 2.9%
内部障がい	65 100.0%	29 44.6%	11 16.9%	13 20.0%	6 9.2%	3 4.6%	3 4.6%	0 0.0%
その他	32 100.0%	14 43.8%	6 18.8%	5 15.6%	3 9.4%	1 3.1%	2 6.3%	1 3.1%
知的障がい	207 100.0%	100 48.3%	26 12.6%	36 17.4%	18 8.7%	8 3.9%	10 4.8%	9 4.3%
精神障がい	187 100.0%	70 37.4%	30 16.0%	48 25.7%	15 8.0%	4 2.1%	13 7.0%	7 3.7%
難病	156 100.0%	75 48.1%	31 19.9%	24 15.4%	13 8.3%	3 1.9%	5 3.2%	5 3.2%
無回答	24 100.0%	11 45.8%	4 16.7%	2 8.3%	3 12.5%	0 0.0%	2 8.3%	2 8.3%

問 21 あなたが外出するときによく利用する移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

外出する移動手段については、「自動車（家族などが運転）」が 44.9%と最も多く、次いで「徒歩」が 35.5%、「自動車（自分で運転）」が 29.6%となっています。



項目	度数	比率
電車	215	28.6%
路線バス	122	16.2%
タクシー・ハイヤー	45	6.0%
移送サービス・介護タクシー	43	5.7%
自動車（自分で運転）	223	29.6%
自動車（家族などが運転）	338	44.9%
自転車	160	21.2%
車いす	30	4.0%
徒歩	267	35.5%
その他	31	4.1%
無回答	19	2.5%
回答者数	753	

障がい別・部位別に見ると、視覚障がいの方、聴覚・平衡機能障がいの方では「徒歩」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。肢体不自由の方、知的障がいの方では「自動車（家族などが運転）」、内部障がいの方では「自動車（自分で運転）」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

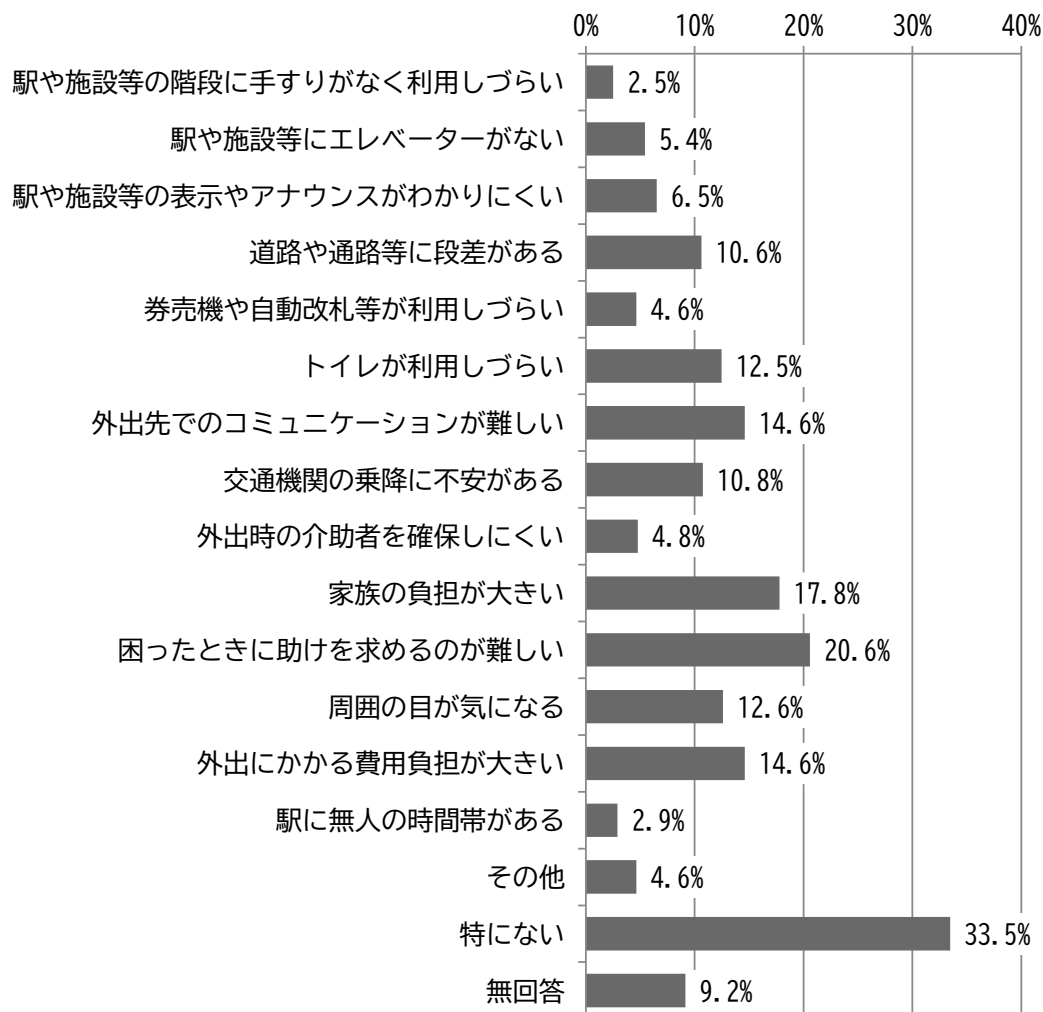
また、精神障がいの方では「電車」、「自転車」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	電車	路線バス	タクシー・ハイヤー	介護タクシー・移送サービス	（自分で運転） 自動車	（家族などが運転） 自動車	自転車	車いす	徒歩	その他	無回答
全体	753 －	215 28.6%	122 16.2%	45 6.0%	43 5.7%	223 29.6%	338 44.9%	160 21.2%	30 4.0%	267 35.5%	31 4.1%	19 2.5%
身体障がい	254 －	59 23.2%	32 12.6%	23 9.1%	16 6.3%	88 34.6%	112 44.1%	38 15.0%	25 9.8%	75 29.5%	237 93.3%	5 2.0%
視覚障がい	15 －	7 46.7%	7 46.7%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	6 40.0%	2 13.3%	1 6.7%	8 53.3%	15 100.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 －	12 34.3%	4 11.4%	4 11.4%	0 0.0%	15 42.9%	14 40.0%	6 17.1%	2 5.7%	19 54.3%	33 94.3%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 －	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	6 46.2%	1 7.7%	1 7.7%	3 23.1%	11 84.6%	0 0.0%
肢体不自由	103 －	18 17.5%	8 7.8%	7 6.8%	8 7.8%	24 23.3%	63 61.2%	6 5.8%	17 16.5%	13 12.6%	94 91.3%	3 2.9%
内部障がい	65 －	18 27.7%	7 10.8%	9 13.8%	5 7.7%	37 56.9%	16 24.6%	7 10.8%	5 7.7%	20 30.8%	61 93.8%	0 0.0%
その他	32 －	3 9.4%	3 9.4%	3 9.4%	2 6.3%	12 37.5%	17 53.1%	11 34.4%	1 3.1%	13 40.6%	30 93.8%	1 3.1%
知的障がい	207 －	57 27.5%	33 15.9%	8 3.9%	18 8.7%	5 2.4%	138 66.7%	36 17.4%	4 1.9%	66 31.9%	190 91.8%	7 3.4%
精神障がい	187 －	67 35.8%	49 26.2%	18 9.6%	4 2.1%	51 27.3%	70 37.4%	60 32.1%	4 2.1%	81 43.3%	172 92.0%	1 0.5%
難病	156 －	44 28.2%	18 11.5%	6 3.8%	6 3.8%	86 55.1%	54 34.6%	35 22.4%	7 4.5%	57 36.5%	149 95.5%	3 1.9%
無回答	24 －	6 25.0%	4 16.7%	0 0.0%	2 8.3%	4 16.7%	10 41.7%	5 20.8%	0 0.0%	9 37.5%	19 79.2%	3 12.5%

問 22 あなたが外出に関して困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

外出の際に困っていることについては、「困ったときに助けを求めるのが難しい」が 20.6%で最も多く、次いで「家族の負担が大きい」が 17.8%、「外出先でのコミュニケーションが難しい」「外出にかかる費用負担が大きい」がともに 14.6%となっています。

一方、「特にない」が 33.5%となっています。



項目	度数	比率
駅や施設等の階段に手すりがなく利用しづらい	19	2.5%
駅や施設等にエレベーターがない	41	5.4%
駅や施設等の表示やアナウンスがわかりにくい	49	6.5%
道路や通路等に段差がある	80	10.6%
券売機や自動改札等が利用しづらい	35	4.6%
トイレが利用しづらい	94	12.5%
外出先でのコミュニケーションが難しい	110	14.6%
交通機関の乗降に不安がある	81	10.8%
外出時の介助者を確保しにくい	36	4.8%
家族の負担が大きい	134	17.8%
困ったときに助けを求めるのが難しい	155	20.6%
周囲の目が気になる	95	12.6%
外出にかかる費用負担が大きい	110	14.6%
駅に無人の時間帯がある	22	2.9%
その他	35	4.6%
特にない	252	33.5%
無回答	69	9.2%
回答者数	753	

障がい別・部位別に見ると、肢体不自由の方では「道路や通路等に段差がある」、「トイレの利用に心配がある」、「家族の負担が大きい」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。知的障がいの方では「外出先でのコミュニケーションが難しい」、「家族の負担が大きい」、「困っているときに助けを求めるのが難しい」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

また、精神障がいの方では「周囲の目が気になる」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	駅や施設等の階段に手すりがない	駅や施設等にエレベーターがない	駅や施設等の表示やアナウンスがわかりにくい	道路や通路等に段差がある	券売機や自動改札等が利用しづらい等	トイレの利用に心配がある	外出先でのコミュニケーションが難しい	交通機関の乗降に不安がある
全体	753 -	19 2.5%	41 5.4%	49 6.5%	80 10.6%	35 4.6%	94 12.5%	110 14.6%	81 10.8%
身体障がい	254 -	11 4.3%	20 7.9%	20 7.9%	50 19.7%	14 5.5%	42 16.5%	22 8.7%	35 13.8%
視覚障がい	15 -	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	5 33.3%	2 13.3%	2 13.3%	2 13.3%	5 33.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	0 0.0%	2 5.7%	15 42.9%	4 11.4%	4 11.4%	3 8.6%	9 25.7%	4 11.4%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%
肢体不自由	103 -	6 5.8%	14 13.6%	3 2.9%	33 32.0%	5 4.9%	30 29.1%	7 6.8%	21 20.4%
内部障がい	65 -	0 0.0%	2 3.1%	0 0.0%	4 6.2%	1 1.5%	7 10.8%	0 0.0%	4 6.2%
その他	32 -	2 6.3%	2 6.3%	0 0.0%	4 12.5%	3 9.4%	3 9.4%	2 6.3%	1 3.1%
知的障がい	207 -	2 1.0%	4 1.9%	18 8.7%	13 6.3%	14 6.8%	25 12.1%	61 29.5%	27 13.0%
精神障がい	187 -	4 2.1%	6 3.2%	11 5.9%	13 7.0%	6 3.2%	21 11.2%	35 18.7%	17 9.1%
難病	156 -	5 3.2%	16 10.3%	3 1.9%	20 12.8%	5 3.2%	23 14.7%	1 0.6%	14 9.0%
無回答	24 -	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.2%	1 4.2%	1 4.2%	1 4.2%

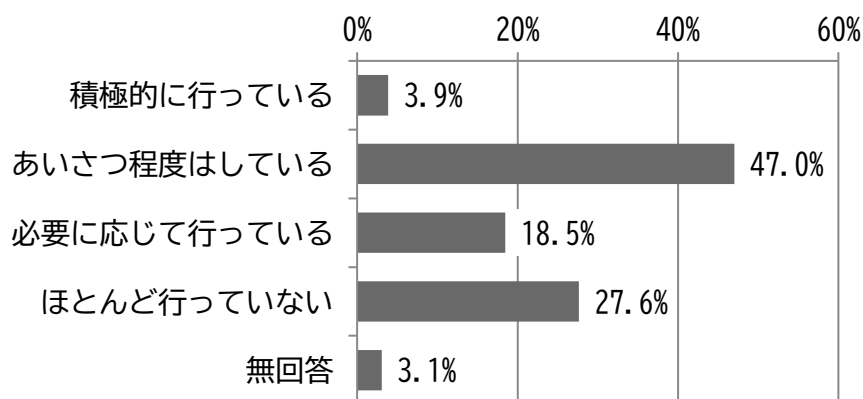
	外出時の介助者がいない	家族の負担が大きい	求めているのが難しい	周囲の目が気になる	外出する機会や行き先	外出にかかる費用負担	その他	特にな	無回答
全体	36 4.8%	134 17.8%	155 20.6%	95 12.6%	110 14.6%	22 2.9%	35 4.6%	252 33.5%	69 9.2%
身体障がい	6 2.4%	50 19.7%	38 15.0%	14 5.5%	35 13.8%	11 4.3%	8 3.1%	76 29.9%	24 9.4%
視覚障がい	1 6.7%	1 6.7%	4 26.7%	2 13.3%	5 33.3%	2 13.3%	1 6.7%	3 20.0%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	0 0.0%	3 8.6%	8 22.9%	2 5.7%	6 17.1%	3 8.6%	0 0.0%	9 25.7%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	0 0.0%	1 7.7%	3 23.1%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	1 7.7%	3 23.1%	2 15.4%
肢体不自由	3 2.9%	31 30.1%	16 15.5%	8 7.8%	11 10.7%	2 1.9%	5 4.9%	17 16.5%	6 5.8%
内部障がい	1 1.5%	9 13.8%	6 9.2%	1 1.5%	11 16.9%	2 3.1%	2 3.1%	34 52.3%	5 7.7%
その他	0 0.0%	7 21.9%	5 15.6%	3 9.4%	3 9.4%	1 3.1%	1 3.1%	8 25.0%	7 21.9%
知的障がい	16 7.7%	61 29.5%	74 35.7%	36 17.4%	22 10.6%	8 3.9%	8 3.9%	56 27.1%	12 5.8%
精神障がい	11 5.9%	28 15.0%	45 24.1%	45 24.1%	48 25.7%	3 1.6%	16 8.6%	52 27.8%	16 8.6%
難病	5 3.2%	16 10.3%	12 7.7%	4 2.6%	15 9.6%	4 2.6%	6 3.8%	72 46.2%	19 12.2%
無回答	1 4.2%	3 12.5%	4 16.7%	2 8.3%	4 16.7%	1 4.2%	1 4.2%	11 45.8%	4 16.7%

5. 地域活動について

問 23 あなたの近所の方とのお付き合いはどの程度ですか。(〇はひとつ)

近所との付き合いの程度については、「あいさつ程度はしている」が 47.0%と最も多く、次いで「ほとんど行っていない」が 27.6%、「必要に応じて行っている」が 18.5%となっています。

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方では「ほとんど行っていない」、難病の方では「必要に応じて行っている」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。



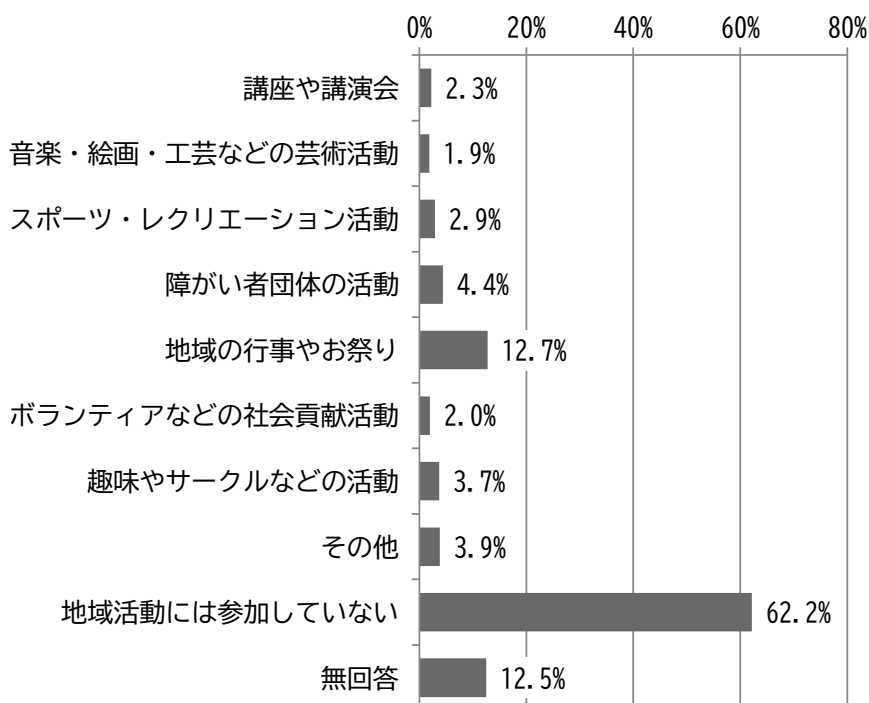
項目	度数	比率
積極的にしている	29	3.9%
あいさつ程度はしている	354	47.0%
必要に応じて行っている	139	18.5%
ほとんど行っていない	208	27.6%
無回答	23	3.1%
合計	753	100.0%

	全体	積極的に 行っている	あいさつ 程度は している	必要に 応じて 行っている	ほとん ど行っ ていない	無回 答
全体	753 100.0%	29 3.9%	354 47.0%	139 18.5%	208 27.6%	23 3.1%
身体障がい	254 100.0%	9 3.5%	122 48.0%	54 21.3%	62 24.4%	7 2.8%
視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	10 66.7%	2 13.3%	3 20.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	1 2.9%	14 40.0%	14 40.0%	6 17.1%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく 機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	5 38.5%	2 15.4%	6 46.2%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	3 2.9%	54 52.4%	11 10.7%	31 30.1%	4 3.9%
内部障がい	65 100.0%	3 4.6%	32 49.2%	16 24.6%	13 20.0%	1 1.5%
その他	32 100.0%	1 3.1%	15 46.9%	9 28.1%	5 15.6%	2 6.3%
知的障がい	207 100.0%	7 3.4%	90 43.5%	21 10.1%	82 39.6%	7 3.4%
精神障がい	187 100.0%	4 2.1%	91 48.7%	21 11.2%	62 33.2%	9 4.8%
難病	156 100.0%	12 7.7%	72 46.2%	49 31.4%	20 12.8%	3 1.9%
無回答	24 100.0%	0 0.0%	14 58.3%	5 20.8%	3 12.5%	2 8.3%

問 24 市や公民館、自治会、市民団体などが実施している地域の活動で、あなたが参加しているものをお答えください。（○はいくつでも）

参加している地域活動については、「地域の行事やお祭り」が12.7%、「障がい者団体の活動」が4.4%となっています。

一方、「地域活動には参加していない」が62.2%となっています。



項目	度数	比率
講座や講演会	17	2.3%
音楽・絵画・工芸などの芸術活動	14	1.9%
スポーツ・レクリエーション活動	22	2.9%
障がい者団体の活動	33	4.4%
地域の行事やお祭り	96	12.7%
ボランティアなどの社会貢献活動	15	2.0%
趣味やサークルなどの活動	28	3.7%
その他	29	3.9%
地域活動には参加していない	468	62.2%
無回答	94	12.5%
回答者数	753	

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方では「障がい者団体の活動」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

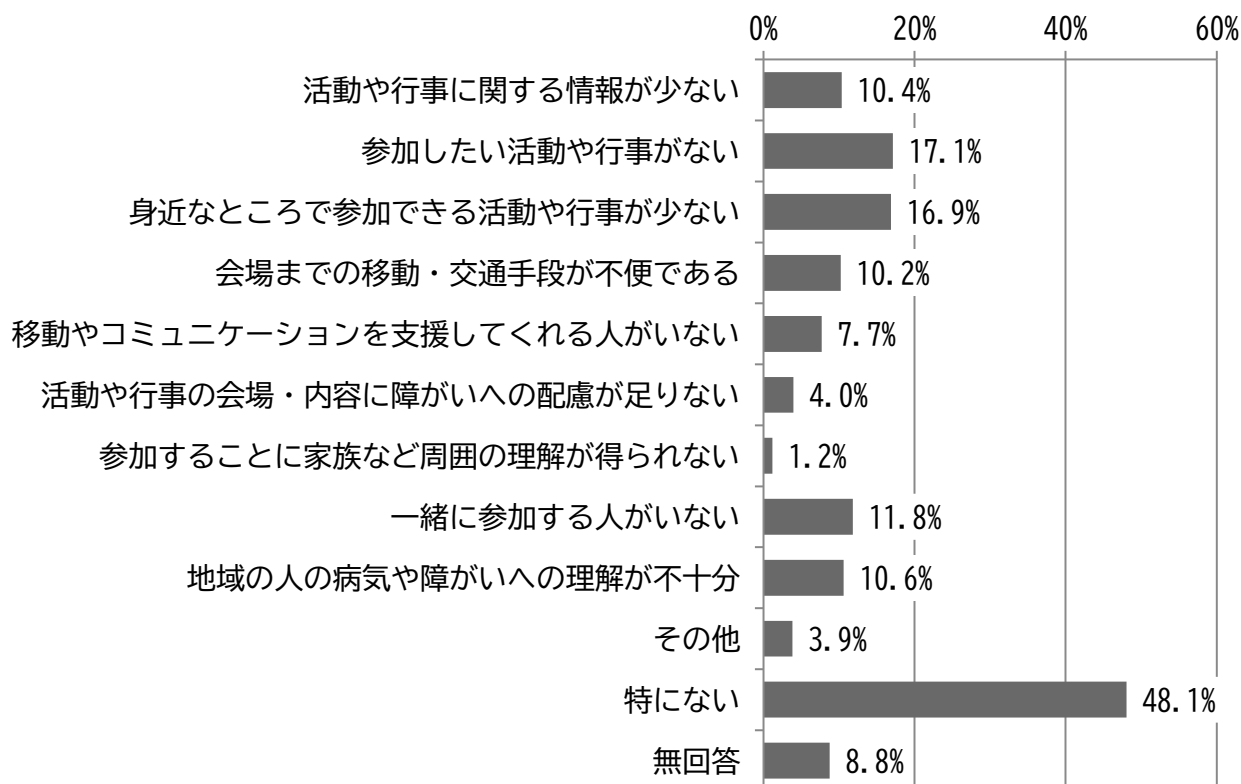
また、精神障がいの方では「地域活動には参加していない」が7割を超えており、他の障がい・部位と比較しても高くなっています。

	全体	講座や講演会	音楽・絵画・工芸などの芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	障がい者団体の活動	地域の行事やお祭り	ボランティアなどの社会貢献活動	趣味やサークルなどの活動	その他	地域活動には参加していない	無回答
全体	753 -	17 2.3%	14 1.9%	22 2.9%	33 4.4%	96 12.7%	15 2.0%	28 3.7%	29 3.9%	468 62.2%	94 12.5%
身体障がい	254 -	8 3.1%	3 1.2%	7 2.8%	8 3.1%	25 9.8%	4 1.6%	9 3.5%	12 4.7%	151 59.4%	46 18.1%
視覚障がい	15 -	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 60.0%	4 26.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	1 2.9%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	4 11.4%	0 0.0%	3 8.6%	0 0.0%	18 51.4%	10 28.6%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 76.9%	2 15.4%
肢体不自由	103 -	2 1.9%	2 1.9%	1 1.0%	3 2.9%	5 4.9%	1 1.0%	1 1.0%	5 4.9%	75 72.8%	12 11.7%
内部障がい	65 -	4 6.2%	0 0.0%	3 4.6%	3 4.6%	12 18.5%	3 4.6%	6 9.2%	5 7.7%	30 46.2%	9 13.8%
その他	32 -	1 3.1%	1 3.1%	1 3.1%	1 3.1%	4 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	19 59.4%	7 21.9%
知的障がい	207 -	1 0.5%	4 1.9%	6 2.9%	24 11.6%	28 13.5%	1 0.5%	0 0.0%	9 4.3%	130 62.8%	22 10.6%
精神障がい	187 -	6 3.2%	3 1.6%	3 1.6%	4 2.1%	12 6.4%	4 2.1%	3 1.6%	8 4.3%	138 73.8%	20 10.7%
難病	156 -	4 2.6%	3 1.9%	9 5.8%	3 1.9%	30 19.2%	6 3.8%	16 10.3%	6 3.8%	81 51.9%	16 10.3%
無回答	24 -	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 20.8%	1 4.2%	2 8.3%	0 0.0%	11 45.8%	6 25.0%

問 25 あなたには、地域の活動に関して困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

地域の活動に関して困っていることについては、「参加したい活動や行事がない」が 17.1%、「身近なところで参加できる活動や行事が少ない」が 16.9%、「一緒に参加する人がいない」11.8%となっています。

一方、「特にない」が 48.1%となっています。



項目	度数	比率
活動や行事に関する情報が少ない	78	10.4%
参加したい活動や行事がない	129	17.1%
身近なところで参加できる活動や行事が少ない	127	16.9%
会場までの移動・交通手段が不便である	77	10.2%
移動やコミュニケーションを支援してくれる人がいない	58	7.7%
活動や行事の会場・内容に障がいへの配慮が足りない	30	4.0%
参加することに家族など周囲の理解が得られない	9	1.2%
一緒に参加する人がいない	89	11.8%
地域の人の病気や障がいへの理解が不十分	80	10.6%
その他	29	3.9%
特にない	362	48.1%
無回答	66	8.8%
回答者数	753	

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方では「身近なところで参加できる活動や行事が少ない」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

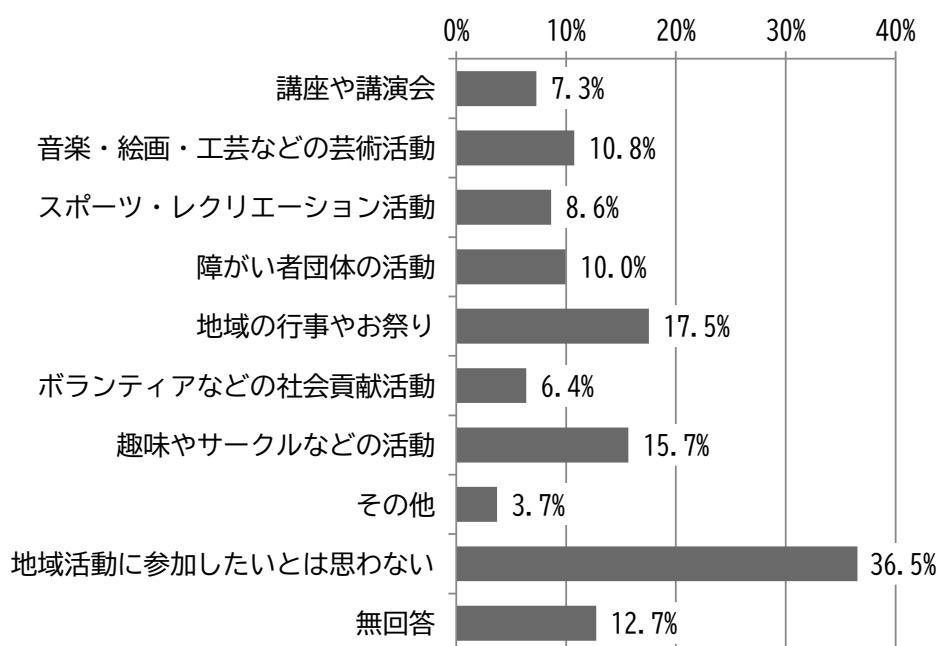
また、精神障がいの方では「参加したい活動や行事がない」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

	全体	活動や行事に関する情報が少ない	参加したい活動や行事がない	身近なところで参加できる活動や行事が少ない	会場までの移動・交通手段が不便である	移動やコミュニケーションを支援してくれる人がいない	活動や行事の会場・内容に障がいへの配慮が足りない	参加することに家族など周囲の理解が得られない	一緒に参加する人がいない	地域の人の病気や障がいへの理解が不十分	その他	特にない	無回答
全体	753 -	78 10.4%	129 17.1%	127 16.9%	77 10.2%	58 7.7%	30 4.0%	9 1.2%	89 11.8%	80 10.6%	29 3.9%	362 48.1%	66 8.8%
身体障がい	254 -	23 9.1%	37 14.6%	36 14.2%	25 9.8%	17 6.7%	8 3.1%	2 0.8%	25 9.8%	21 8.3%	3 1.2%	132 52.0%	30 11.8%
視覚障がい	15 -	2 13.3%	3 20.0%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 53.3%	3 20.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	2 5.7%	6 17.1%	3 8.6%	4 11.4%	5 14.3%	3 8.6%	1 2.9%	6 17.1%	4 11.4%	0 0.0%	17 48.6%	4 11.4%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	1 7.7%	3 23.1%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	5 38.5%	3 23.1%
肢体不自由	103 -	11 10.7%	17 16.5%	18 17.5%	13 12.6%	6 5.8%	5 4.9%	1 1.0%	9 8.7%	13 12.6%	1 1.0%	51 49.5%	10 9.7%
内部障がい	65 -	1 1.5%	7 10.8%	6 9.2%	6 9.2%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	5 7.7%	2 3.1%	2 3.1%	37 56.9%	7 10.8%
その他	32 -	6 18.8%	7 21.9%	10 31.3%	3 9.4%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	6 18.8%	2 6.3%	0 0.0%	15 46.9%	4 12.5%
知的障がい	207 -	25 12.1%	38 18.4%	55 26.6%	19 9.2%	26 12.6%	14 6.8%	2 1.0%	28 13.5%	32 15.5%	7 3.4%	89 43.0%	11 5.3%
精神障がい	187 -	22 11.8%	44 23.5%	31 16.6%	25 13.4%	16 8.6%	10 5.3%	5 2.7%	32 17.1%	27 14.4%	11 5.9%	80 42.8%	13 7.0%
難病	156 -	12 7.7%	19 12.2%	23 14.7%	17 10.9%	7 4.5%	1 0.6%	0 0.0%	11 7.1%	10 6.4%	7 4.5%	84 53.8%	15 9.6%
無回答	24 -	3 12.5%	4 16.7%	3 12.5%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.3%	1 4.2%	1 4.2%	10 41.7%	3 12.5%

問 26 あなたは今後、どのような地域の活動に参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後、参加したい地域活動については、「地域の行事やお祭り」が 17.5%、「趣味やサークルなどの活動」が 15.7%、「音楽・絵画・工芸などの芸術活動」が 10.8%となっています。

一方、「地域活動に参加したいとは思わない」が 36.5%となっています。



項目	度数	比率
講座や講演会	55	7.3%
音楽・絵画・工芸などの芸術活動	81	10.8%
スポーツ・レクリエーション活動	65	8.6%
障がい者団体の活動	75	10.0%
地域の行事やお祭り	132	17.5%
ボランティアなどの社会貢献活動	48	6.4%
趣味やサークルなどの活動	118	15.7%
その他	28	3.7%
地域活動に参加したいとは思わない	275	36.5%
無回答	96	12.7%
回答者数	753	

障がい別・部位別に見ると、知的障がいの方では「障がい者団体の活動」、「地域の行事やお祭り」、難病の方では「講座や講演会」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

また、精神障がいの方では「地域活動に参加したいと思わない」が約5割となっており、他の障がい・部位と比較して高くなっています。

	全体	講座や講演会	音楽・絵画・工芸などの芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	障がい者団体の活動	地域の行事やお祭り	ボランティアなどの社会貢献活動	趣味やサークルなどの活動	その他	地域活動に参加したいとは思わないとは	無回答
全体	753 -	55 7.3%	81 10.8%	65 8.6%	75 10.0%	132 17.5%	48 6.4%	118 15.7%	28 3.7%	275 36.5%	96 12.7%
身体障がい	254 -	8 3.1%	21 8.3%	17 6.7%	19 7.5%	36 14.2%	15 5.9%	36 14.2%	7 2.8%	100 39.4%	47 18.5%
視覚障がい	15 -	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	8 53.3%	5 33.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	1 2.9%	1 2.9%	3 8.6%	2 5.7%	5 14.3%	4 11.4%	6 17.1%	0 0.0%	12 34.3%	9 25.7%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	3 23.1%	3 23.1%	0 0.0%	1 7.7%	1 7.7%	4 30.8%	1 7.7%
肢体不自由	103 -	2 1.9%	10 9.7%	5 4.9%	11 10.7%	14 13.6%	7 6.8%	11 10.7%	5 4.9%	44 42.7%	12 11.7%
内部障がい	65 -	4 6.2%	3 4.6%	5 7.7%	4 6.2%	12 18.5%	4 6.2%	13 20.0%	2 3.1%	23 35.4%	10 15.4%
その他	32 -	0 0.0%	6 18.8%	3 9.4%	2 6.3%	4 12.5%	0 0.0%	5 15.6%	1 3.1%	9 28.1%	9 28.1%
知的障がい	207 -	2 1.0%	29 14.0%	25 12.1%	46 22.2%	56 27.1%	9 4.3%	21 10.1%	4 1.9%	64 30.9%	23 11.1%
精神障がい	187 -	19 10.2%	20 10.7%	13 7.0%	11 5.9%	22 11.8%	11 5.9%	35 18.7%	13 7.0%	92 49.2%	15 8.0%
難病	156 -	26 16.7%	17 10.9%	17 10.9%	6 3.8%	22 14.1%	14 9.0%	34 21.8%	6 3.8%	44 28.2%	15 9.6%
無回答	24 -	3 12.5%	3 12.5%	3 12.5%	3 12.5%	8 33.3%	2 8.3%	5 20.8%	0 0.0%	1 4.2%	7 29.2%

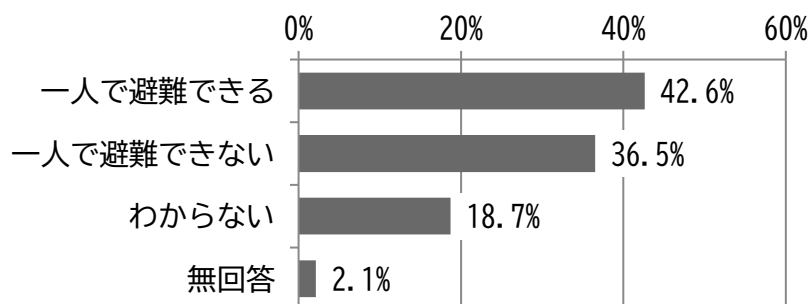
6. 災害について

問 27 日中や夜間に地震などの災害が起きた場合、あなたは一人で避難できますか。(〇はひとつ)

災害が起きた場合の避難については、「一人で避難できる」が 42.6%、「一人で避難できない」が 36.5%、「わからない」が 18.7%となっています。

障がい・部位別で見ると、内部障がいの方、難病の方では「一人で避難できる」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

また、肢体不自由の方、知的障がいの方では「一人で避難できない」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。



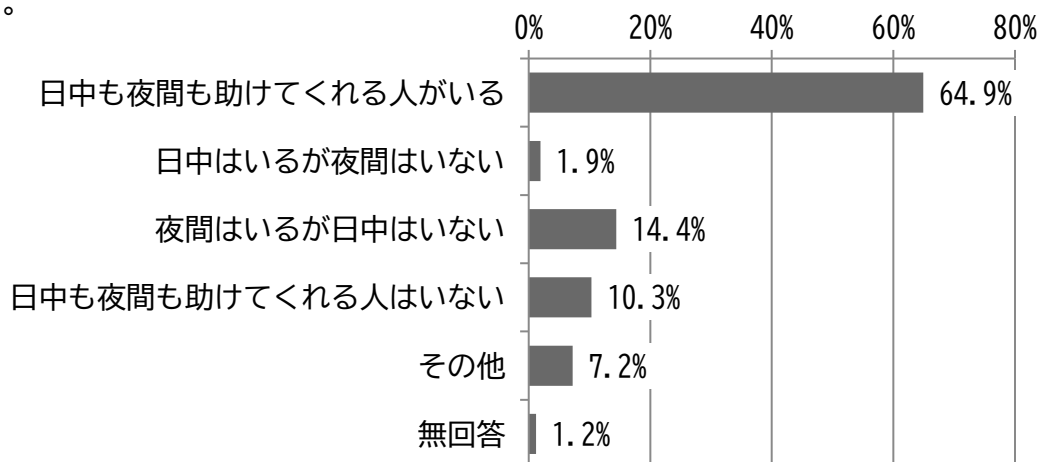
項目	度数	比率
一人で避難できる	321	42.6%
一人で避難できない	275	36.5%
わからない	141	18.7%
無回答	16	2.1%
合計	753	100.0%

	全体	一人で避難できる	一人で避難できない	わからない	無回答
全体	753 100.0%	321 42.6%	275 36.5%	141 18.7%	16 2.1%
身体障がい	254 100.0%	110 43.3%	97 38.2%	40 15.7%	7 2.8%
視覚障がい	15 100.0%	4 26.7%	8 53.3%	3 20.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	20 57.1%	9 25.7%	6 17.1%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	2 15.4%	9 69.2%	2 15.4%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	29 28.2%	59 57.3%	10 9.7%	5 4.9%
内部障がい	65 100.0%	38 58.5%	16 24.6%	11 16.9%	0 0.0%
その他	32 100.0%	14 43.8%	9 28.1%	8 25.0%	1 3.1%
知的障がい	207 100.0%	36 17.4%	138 66.7%	30 14.5%	3 1.4%
精神障がい	187 100.0%	85 45.5%	44 23.5%	54 28.9%	4 2.1%
難病	156 100.0%	97 62.2%	26 16.7%	27 17.3%	6 3.8%
無回答	24 100.0%	11 45.8%	9 37.5%	4 16.7%	0 0.0%

問 27 で「一人で避難できない」「わからない」と答えた方にお聞きします。

問 28 あなたには、日中や夜間に避難を助けてくれる人がいますか。(○はひとつ)

避難を助けてくれる人については、「日中も夜間も助けてくれる人がいる」が 64.9%と最も多く、次いで「夜間はあるが日中にはいない」が 14.4%、「日中も夜間も助けてくれる人はいない」が 10.3%となっています。



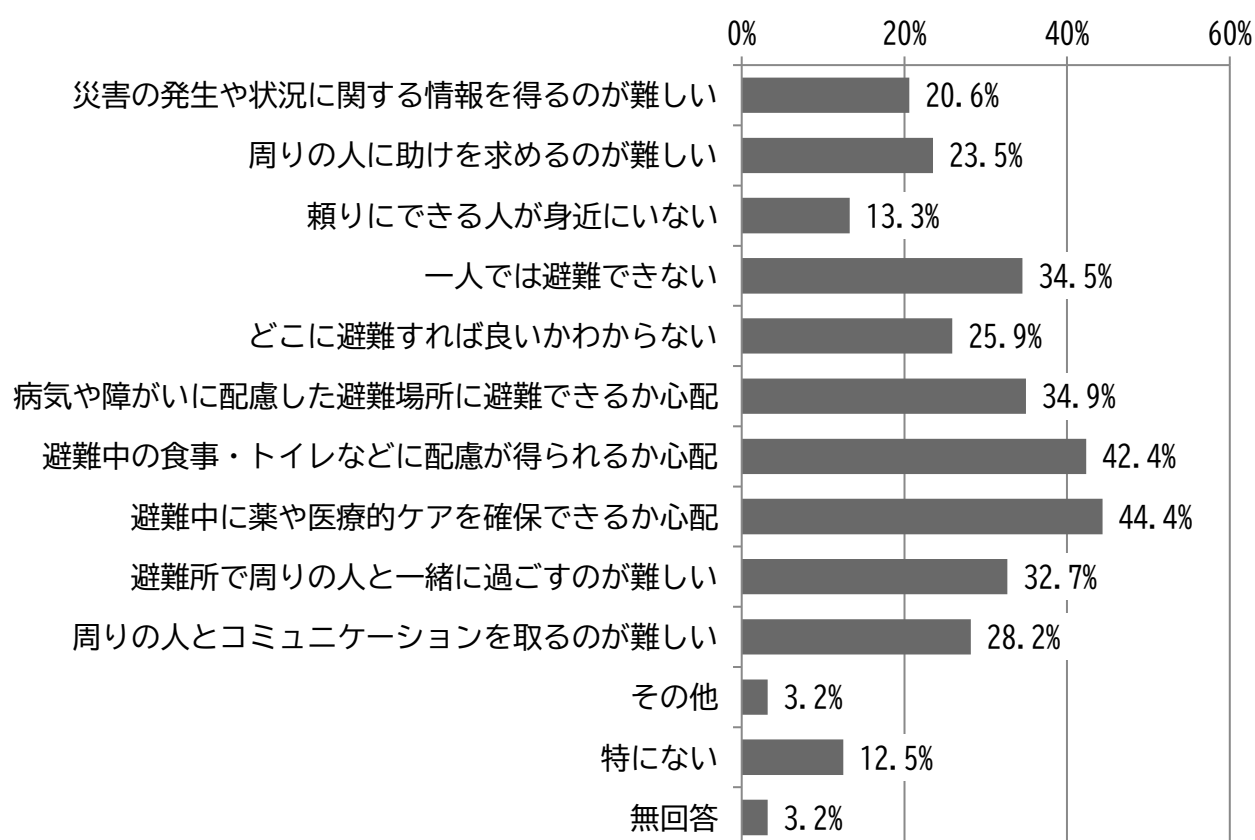
項目	度数	比率
日中も夜間も助けてくれる人がいる	270	64.9%
日中にはいるが夜間はいない	8	1.9%
夜間はあるが日中にはいない	60	14.4%
日中も夜間も助けてくれる人はいない	43	10.3%
その他	30	7.2%
無回答	5	1.2%
回答者数	416	100.0%

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「日中も夜間も助けてくれる人がある」、難病の方では「夜間はあるが日中にはない」と回答した割合が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	日中も夜間も助けてくれる人がある	日中はいるが夜間は	夜間はあるが日中は	日中も夜間も助けてくれる人はいない	その他	無回答
全体	416 100.0%	270 64.9%	8 1.9%	60 14.4%	43 10.3%	30 7.2%	5 1.2%
身体障がい	193 100.0%	81 42.0%	2 1.0%	25 13.0%	18 9.3%	11 5.7%	56 29.0%
視覚障がい	11 100.0%	5 45.5%	0 0.0%	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	15 100.0%	7 46.7%	1 6.7%	4 26.7%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	11 100.0%	7 63.6%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%
肢体不自由	69 100.0%	42 60.9%	1 1.4%	13 18.8%	7 10.1%	6 8.7%	0 0.0%
内部障がい	27 100.0%	16 59.3%	0 0.0%	4 14.8%	5 18.5%	2 7.4%	0 0.0%
その他	17 100.0%	9 52.9%	0 0.0%	2 11.8%	3 17.6%	3 17.6%	0 0.0%
知的障がい	184 100.0%	148 80.4%	2 1.1%	6 3.3%	5 2.7%	5 2.7%	18 9.8%
精神障がい	148 100.0%	44 29.7%	2 1.4%	19 12.8%	21 14.2%	10 6.8%	52 35.1%
難病	80 100.0%	26 32.5%	1 1.3%	17 21.3%	4 5.0%	5 6.3%	27 33.8%
無回答	17 100.0%	7 41.2%	1 5.9%	3 17.6%	0 0.0%	1 5.9%	5 29.4%

問 29 自然災害が起きた場合、あなたはどのようなことに不安を感じますか。(〇はいくつでも)

自然災害が起きた場合の不安については、「避難中に薬や医療的ケアを確保できるか心配」が 44.4%と最も多く、次いで「避難中の食事・トイレなどに配慮が得られるか心配」が 42.4%、「病気や障がい
に配慮した避難場所に避難できるか心配」が 34.9%となっています。



項目	度数	比率
災害の発生や状況に関する情報を得るのが難しい	155	20.6%
周りの人に助けを求めるのが難しい	177	23.5%
頼りにできる人が身近にいない	100	13.3%
一人では避難できない	260	34.5%
どこに避難すれば良いかわからない	195	25.9%
病気や障がいに配慮した避難場所に避難できるか心配	263	34.9%
避難中の食事・トイレなどに配慮が得られるか心配	319	42.4%
避難中に薬や医療的ケアを確保できるか心配	334	44.4%
避難所で周りの人と一緒に過ごすのが難しい	246	32.7%
周りの人とコミュニケーションを取るのが難しい	212	28.2%
その他	24	3.2%
特にない	94	12.5%
無回答	24	3.2%
回答者数	753	

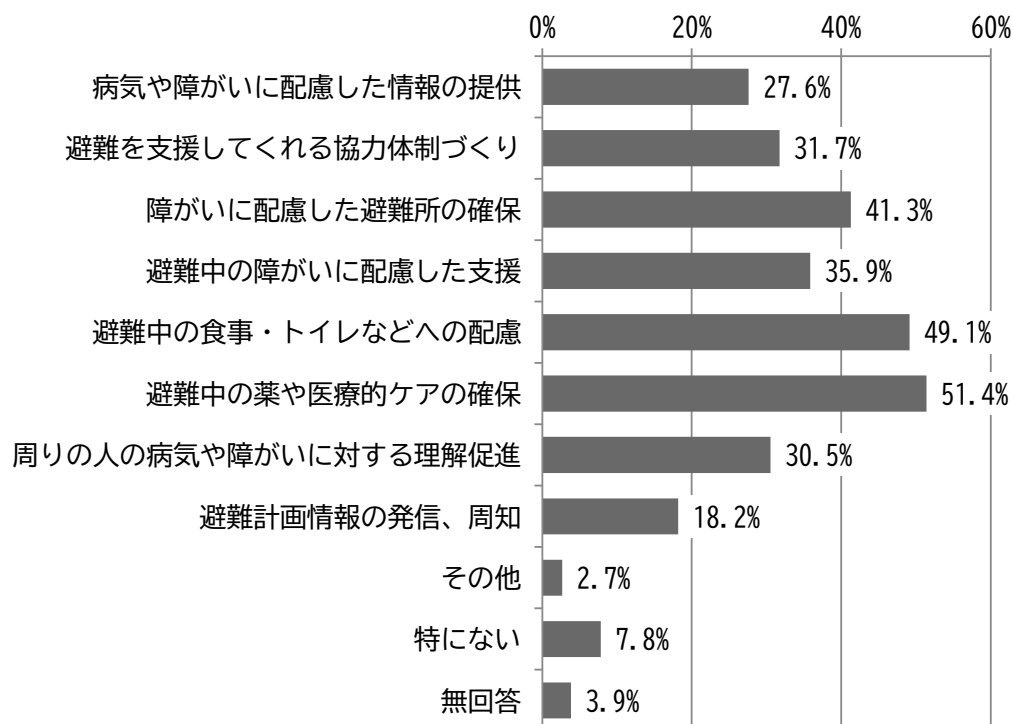
障がい・部位別で見ると、内部障がいの方、精神障がいの方、難病の方では「避難中の薬や医療的ケアを確保できるか心配」が高い割合となっています。

また、知的障がいの方では「一人では避難できない」、「避難所で周りの人と一緒に過ごすのが難しい」、「周りの人とコミュニケーションを取るのが難しい」の割合が高く、精神障がいの方では「避難所で周りの人と一緒に過ごすのが難しい」の割合が高くなっています。

	全体	災害の発生や状況に関する情報を得るのが難しい	周りの人に助けを求めるのが難しい	頼りにできる人が身近にいない	一人では避難できない	どこに避難すれば良いかわからない	病気や障がいに配慮した避難場所に	避難中の食事・トイレなどに配慮が得られるか心配	避難中に薬や医療的ケアを確保できるか心配	避難所で過ごすのが難しい	周りの人とコミュニケーションを取るのが難しい	その他	特にな	無回答
全体	753	155 20.6%	177 23.5%	100 13.3%	260 34.5%	195 25.9%	263 34.9%	319 42.4%	334 44.4%	246 32.7%	212 28.2%	24 3.2%	94 12.5%	24 3.2%
身体障がい	254	37 14.6%	38 15.0%	32 12.6%	88 34.6%	58 22.8%	95 37.4%	109 42.9%	108 42.5%	52 20.5%	39 15.4%	9 3.5%	35 13.8%	12 4.7%
視覚障がい	15	1 6.7%	3 20.0%	3 20.0%	10 66.7%	3 20.0%	4 26.7%	4 26.7%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	35	10 28.6%	4 11.4%	8 22.9%	9 25.7%	8 22.9%	10 28.6%	11 31.4%	11 31.4%	6 17.1%	11 31.4%	1 2.9%	5 14.3%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13	2 15.4%	4 30.8%	1 7.7%	8 61.5%	4 30.8%	5 38.5%	7 53.8%	5 38.5%	4 30.8%	5 38.5%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%
肢体不自由	103	15 14.6%	22 21.4%	9 8.7%	53 51.5%	31 30.1%	50 48.5%	56 54.4%	41 39.8%	32 31.1%	17 16.5%	4 3.9%	12 11.7%	3 2.9%
内部障がい	65	10 15.4%	6 9.2%	12 18.5%	11 16.9%	9 13.8%	24 36.9%	26 40.0%	40 61.5%	8 12.3%	3 4.6%	1 1.5%	9 13.8%	2 3.1%
その他	32	3 9.4%	4 12.5%	3 9.4%	12 37.5%	9 28.1%	7 21.9%	15 46.9%	12 37.5%	6 18.8%	3 9.4%	2 6.3%	5 15.6%	5 15.6%
知的障がい	207	68 32.9%	81 39.1%	17 8.2%	131 63.3%	77 37.2%	87 42.0%	85 41.1%	64 30.9%	99 47.8%	104 50.2%	3 1.4%	24 11.6%	4 1.9%
精神障がい	187	37 19.8%	61 32.6%	49 26.2%	45 24.1%	53 28.3%	70 37.4%	85 45.5%	110 58.8%	85 45.5%	72 38.5%	7 3.7%	13 7.0%	3 1.6%
難病	156	19 12.2%	11 7.1%	12 7.7%	27 17.3%	24 15.4%	41 26.3%	71 45.5%	85 54.5%	26 16.7%	7 4.5%	6 3.8%	26 16.7%	6 3.8%
無回答	24	7 29.2%	3 12.5%	4 16.7%	7 29.2%	7 29.2%	8 33.3%	10 41.7%	7 29.2%	8 33.3%	8 33.3%	2 8.3%	3 12.5%	1 4.2%

問 30 あなたは地震などの災害に備えて、どのような対策に力を入れることが重要だと思いますか。（〇はいくつでも）

災害時の対策で重要なことについては、「避難中の薬や医療的ケアの確保」が 51.4%と最も多く、次いで「避難中の食事・トイレなどへの配慮」が 49.1%、「障がい者に配慮した避難所の確保」が 41.3%となっています。



項目	度数	比率
病気や障がい者に配慮した情報の提供	208	27.6%
避難を支援してくれる協力体制づくり	239	31.7%
障がい者に配慮した避難所の確保	311	41.3%
避難中の障がい者に配慮した支援	270	35.9%
避難中の食事・トイレなどへの配慮	370	49.1%
避難中の薬や医療的ケアの確保	387	51.4%
周りの人の病気や障がいに対する理解促進	230	30.5%
避難計画情報の発信、周知	137	18.2%
その他	20	2.7%
特にない	59	7.8%
無回答	29	3.9%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、肢体不自由の方と知的障がいの方では「障がいに配慮した避難所の確保」の割合が高く、精神障がいの方と難病の方では「避難中の薬や医療ケアの確保」が6割を超える割合となっています。

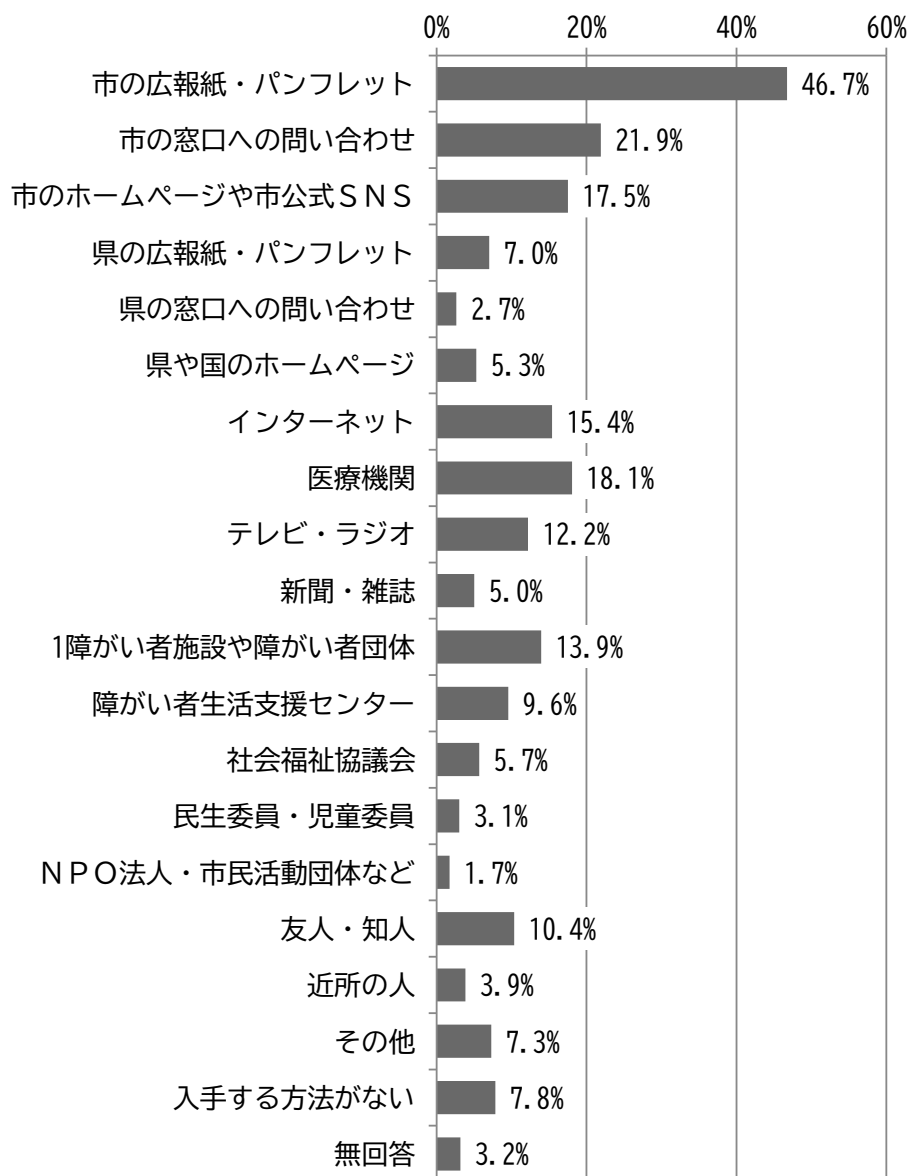
肢体不自由の方では「避難中の食事・トイレなどへの配慮」が高い割合となっているほか、知的障がいの方では「避難中の障がいに配慮した支援」が高い割合となっています。

	全体	病気や障がいに配慮した情報の提供	避難協力体制づくり	障がい避難所の確保	避難中の障がい支援	避難中の食事・トイレなどへの配慮	避難中の薬や医療的ケア	周りの人の病気や障がいに對する理解	避難計画情報の発信、周知	その他	特になし	無回答
全体	753 -	208 27.6%	239 31.7%	311 41.3%	270 35.9%	370 49.1%	387 51.4%	230 30.5%	137 18.2%	20 2.7%	59 7.8%	29 3.9%
身体障がい	254 -	65 25.6%	71 28.0%	99 39.0%	82 32.3%	127 50.0%	115 45.3%	62 24.4%	41 16.1%	7 2.8%	25 9.8%	17 6.7%
視覚障がい	15 -	3 20.0%	7 46.7%	4 26.7%	7 46.7%	7 46.7%	3 20.0%	5 33.3%	4 26.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	10 28.6%	12 34.3%	15 42.9%	14 40.0%	16 45.7%	13 37.1%	9 25.7%	9 25.7%	1 2.9%	4 11.4%	2 5.7%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	4 30.8%	5 38.5%	4 30.8%	5 38.5%	7 53.8%	8 61.5%	4 30.8%	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%
肢体不自由	103 -	32 31.1%	32 31.1%	56 54.4%	43 41.7%	63 61.2%	46 44.7%	30 29.1%	18 17.5%	2 1.9%	11 10.7%	3 2.9%
内部障がい	65 -	14 21.5%	15 23.1%	20 30.8%	15 23.1%	31 47.7%	43 66.2%	12 18.5%	8 12.3%	1 1.5%	5 7.7%	3 4.6%
その他	32 -	7 21.9%	5 15.6%	6 18.8%	6 18.8%	14 43.8%	9 28.1%	5 15.6%	2 6.3%	2 6.3%	3 9.4%	6 18.8%
知的障がい	207 -	68 32.9%	90 43.5%	120 58.0%	107 51.7%	100 48.3%	86 41.5%	87 42.0%	35 16.9%	5 2.4%	15 7.2%	5 2.4%
精神障がい	187 -	50 26.7%	50 26.7%	78 41.7%	69 36.9%	94 50.3%	121 64.7%	68 36.4%	39 20.9%	5 2.7%	14 7.5%	4 2.1%
難病	156 -	38 24.4%	44 28.2%	48 30.8%	33 21.2%	79 50.6%	96 61.5%	33 21.2%	31 19.9%	4 2.6%	9 5.8%	6 3.8%
無回答	24 -	5 20.8%	8 33.3%	9 37.5%	9 37.5%	12 50.0%	12 50.0%	8 33.3%	3 12.5%	2 8.3%	1 4.2%	0 0.0%

7. 情報提供について

問 31 あなたは福祉サービスなどの情報を主にどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

福祉サービスの入手先については、「市の広報紙・パンフレット」が 46.7%と最も多く、次いで「市の窓口への問い合わせ」が 21.9%、「医療機関」が 18.1%となっています。



項目	度数	比率
市の広報紙・パンフレット	352	46.7%
市の窓口への問い合わせ	165	21.9%
市のホームページや市公式SNS	132	17.5%
県の広報紙・パンフレット	53	7.0%
県の窓口への問い合わせ	20	2.7%
県や国のホームページ	40	5.3%
インターネット（「市のホームページや市公式SNS」、「県や国のホームページ」以外）	116	15.4%
医療機関	136	18.1%
テレビ・ラジオ	92	12.2%
新聞・雑誌	38	5.0%
1障がい者施設や障がい者団体	105	13.9%
障がい者生活支援センター	72	9.6%
社会福祉協議会	43	5.7%
民生委員・児童委員	23	3.1%
NPO法人・市民活動団体など	13	1.7%
友人・知人	78	10.4%
近所の人	29	3.9%
その他	55	7.3%
入手する方法がない	59	7.8%
無回答	24	3.2%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「障がい者施設や障がい者団体」、精神障がいの方では「インターネット」、「医療機関」、難病の方では「市の広報誌・パンフレット」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

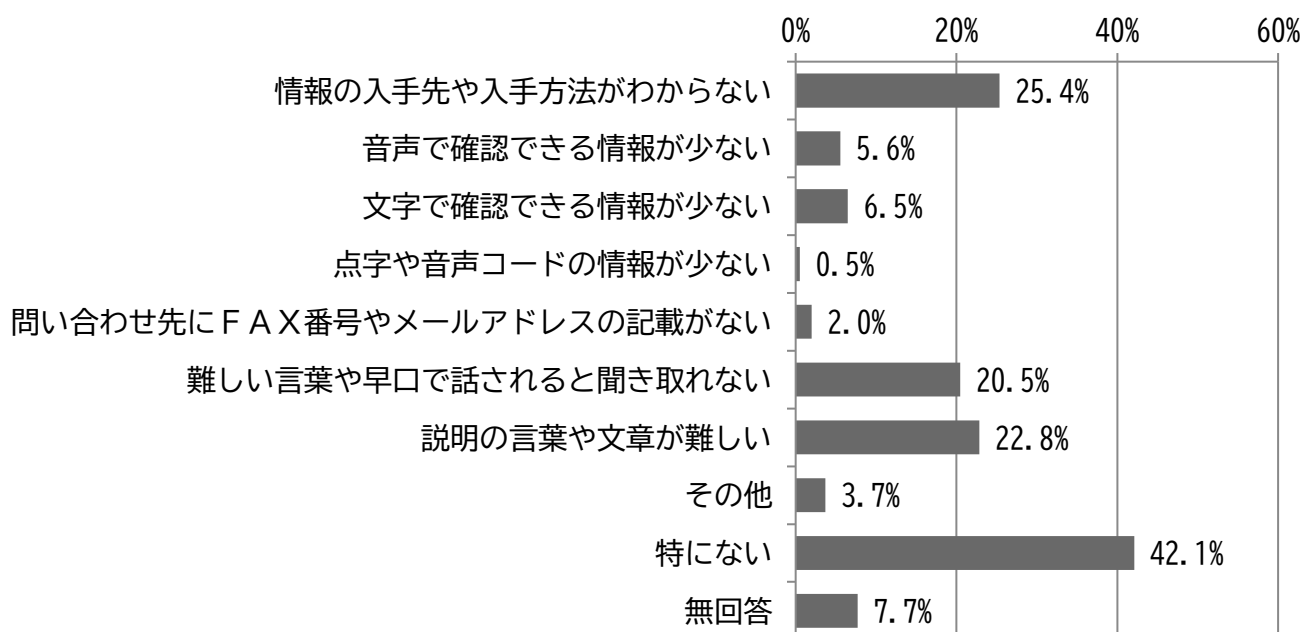
		全体	市の広報紙・パンフレット	市の窓口への問い合わせ	市公式SNS 市のホームページ	県の広報紙・パンフレット	県の窓口への問い合わせ	県や国のホームページ	公式SNS」、 「県や国のホームページ」以外） インターネット（「市のホームページや市	医療機関	テレビ・ラジオ	新聞・雑誌
全体		753 －	352 46.7%	165 21.9%	132 17.5%	53 7.0%	20 2.7%	40 5.3%	116 15.4%	136 18.1%	92 12.2%	38 5.0%
身体障がい		254 －	125 49.2%	63 24.8%	37 14.6%	26 10.2%	10 3.9%	12 4.7%	31 12.2%	45 17.7%	41 16.1%	18 7.1%
	視覚障がい	15 －	3 20.0%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	4 26.7%	5 33.3%	0 0.0%	1 6.7%
	聴覚・平衡機能障がい	35 －	22 62.9%	5 14.3%	3 8.6%	3 8.6%	1 2.9%	0 0.0%	6 17.1%	4 11.4%	5 14.3%	3 8.6%
	音声・言語・そしゃく 機能障がい	13 －	7 53.8%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%
	肢体不自由	103 －	47 45.6%	29 28.2%	20 19.4%	11 10.7%	6 5.8%	8 7.8%	9 8.7%	18 17.5%	15 14.6%	6 5.8%
	内部障がい	65 －	36 55.4%	16 24.6%	9 13.8%	9 13.8%	3 4.6%	3 4.6%	11 16.9%	15 23.1%	15 23.1%	6 9.2%
	その他	32 －	18 56.3%	9 28.1%	3 9.4%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	1 3.1%	4 12.5%	7 21.9%	3 9.4%
	知的障がい	207 －	77 37.2%	48 23.2%	34 16.4%	14 6.8%	3 1.4%	12 5.8%	22 10.6%	19 9.2%	14 6.8%	7 3.4%
	精神障がい	187 －	77 41.2%	46 24.6%	30 16.0%	9 4.8%	7 3.7%	15 8.0%	47 25.1%	55 29.4%	22 11.8%	7 3.7%
難病	156 －	95 60.9%	27 17.3%	40 25.6%	10 6.4%	4 2.6%	7 4.5%	30 19.2%	32 20.5%	22 14.1%	11 7.1%	
無回答		24 －	12 50.0%	7 29.2%	4 16.7%	2 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	3 12.5%	4 16.7%	0 0.0%

	障がい者施設や障がい者団体	障がい者生活支援センター	社会福祉協議会	民生委員・児童委員	NPO法人・市民活動団体など	友人・知人	近所の人	その他	入手する方法がない	無回答
全体	105 13.9%	72 9.6%	43 5.7%	23 3.1%	13 1.7%	78 10.4%	29 3.9%	55 7.3%	59 7.8%	24 3.2%
身体障がい	21 8.3%	18 7.1%	11 4.3%	6 2.4%	2 0.8%	20 7.9%	11 4.3%	18 7.1%	17 6.7%	10 3.9%
	視覚障がい	2 13.3%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%
	聴覚・平衡機能障がい	0 0.0%	1 2.9%	3 8.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	2 5.7%	1 2.9%	4 2.9%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	3 23.1%	0 0.0%
	肢体不自由	13 12.6%	11 10.7%	5 4.9%	5 4.9%	2 1.9%	11 10.7%	2 1.9%	9 8.7%	7 6.8%
	内部障がい	3 4.6%	2 3.1%	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	6 9.2%	3 4.6%	5 7.7%	4 6.2%
	その他	3 9.4%	1 3.1%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.4%	2 6.3%	5 15.6%	3 9.4%
	知的障がい	76 36.7%	33 15.9%	13 6.3%	5 2.4%	9 4.3%	33 15.9%	6 2.9%	23 11.1%	17 8.2%
	精神障がい	15 8.0%	24 12.8%	13 7.0%	7 3.7%	4 2.1%	18 9.6%	5 2.7%	9 4.8%	20 10.7%
難病	5 3.2%	5 3.2%	4 2.6%	5 3.2%	1 0.6%	15 9.6%	11 7.1%	11 7.1%	7 4.5%	5 3.2%
無回答	4 16.7%	5 20.8%	3 12.5%	1 4.2%	0 0.0%	2 8.3%	2 8.3%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%

問 32 あなたは情報入手する上で困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

情報入手で困ることについては、「情報の入手先や入手方法がわからない」が 25.4%で最も多く、次いで「説明の言葉や文章が難しい」が 22.8%、「難しい言葉や早口で話されると聞き取れない」20.5%となっています。

一方、「特にない」が 42.1%となっています。



項目	度数	比率
情報の入手先や入手方法がわからない	191	25.4%
音声で確認できる情報が少ない	42	5.6%
文字で確認できる情報が少ない	49	6.5%
点字や音声コードの情報が少ない	4	0.5%
問い合わせ先に F A X 番号やメールアドレスの記載がない	15	2.0%
難しい言葉や早口で話されると聞き取れない	154	20.5%
説明の言葉や文章が難しい	172	22.8%
その他	28	3.7%
特にない	317	42.1%
無回答	58	7.7%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「説明の言葉や文章が難しい」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

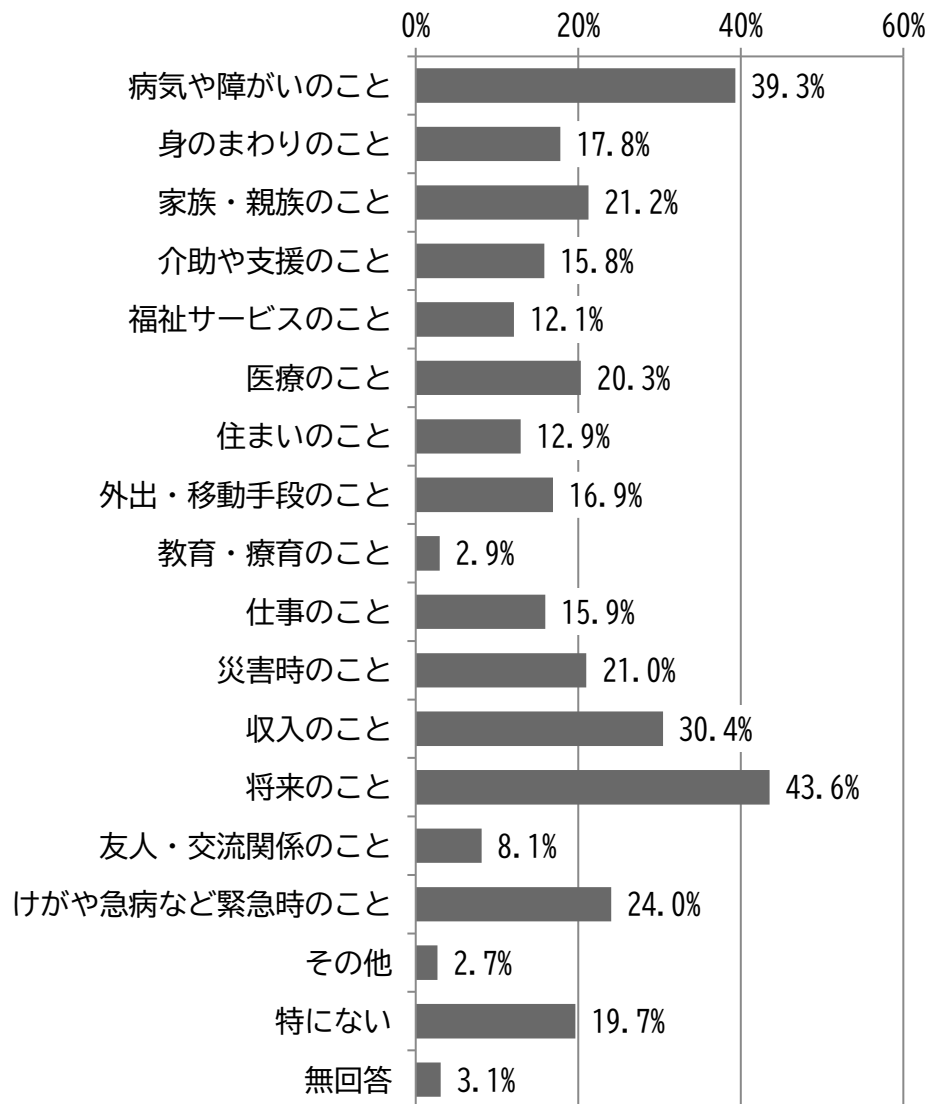
一方、身体障がいの方では「説明の言葉や文章が難しい」は他の障がい・部位と比較して低い割合となっています。

	全体	情報の入手先や入手方法がわからない	音声で確認できる情報が少ない	文字で確認できる情報が少ない	点字や音声コードの情報が少ない	メールアドレスの記載がない問い合わせ先にFAX番号や	難しい言葉や早口で話されると聞き取れない	説明の言葉や文章が難しい	その他	特になし	無回答
全体	753 -	191 25.4%	42 5.6%	49 6.5%	4 0.5%	15 2.0%	154 20.5%	172 22.8%	28 3.7%	317 42.1%	58 7.7%
身体障がい	254 -	53 20.9%	21 8.3%	21 8.3%	1 0.4%	7 2.8%	51 20.1%	32 12.6%	7 2.8%	112 44.1%	27 10.6%
視覚障がい	15 -	0 0.0%	3 20.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	7 46.7%	4 26.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	9 25.7%	6 17.1%	10 28.6%	0 0.0%	3 8.6%	16 45.7%	4 11.4%	0 0.0%	6 17.1%	3 8.6%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	6 46.2%	4 30.8%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	2 15.4%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%
肢体不自由	103 -	24 23.3%	10 9.7%	6 5.8%	0 0.0%	2 1.9%	16 15.5%	16 15.5%	5 4.9%	50 48.5%	8 7.8%
内部障がい	65 -	11 16.9%	3 4.6%	4 6.2%	0 0.0%	2 3.1%	10 15.4%	6 9.2%	0 0.0%	35 53.8%	6 9.2%
その他	32 -	7 21.9%	4 12.5%	3 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 21.9%	4 12.5%	2 6.3%	11 34.4%	4 12.5%
知的障がい	207 -	66 31.9%	10 4.8%	11 5.3%	0 0.0%	2 1.0%	59 28.5%	75 36.2%	14 6.8%	63 30.4%	11 5.3%
精神障がい	187 -	58 31.0%	9 4.8%	15 8.0%	2 1.1%	6 3.2%	41 21.9%	48 25.7%	9 4.8%	74 39.6%	1 0.5%
難病	156 -	27 17.3%	12 7.7%	6 3.8%	2 1.3%	1 0.6%	19 12.2%	29 18.6%	3 1.9%	85 54.5%	11 7.1%
無回答	24 -	5 20.8%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	1 4.2%	6 25.0%	6 25.0%	0 0.0%	8 33.3%	5 20.8%

8. 相談について

問 33 あなたは現在、日常生活の中で困っていることや不安なことはありますか。(〇はいくつでも)

日常生活の中で困っていることや不安なことについては、「将来のこと」が 43.6%と最も多く、次いで「病気や障がいのこと」が 39.3%、「収入のこと」が 30.4%となっています。



項目	度数	比率
病気や障がいのこと	296	39.3%
身のまわりのこと	134	17.8%
家族・親族のこと	160	21.2%
介助や支援のこと	119	15.8%
福祉サービスのこと	91	12.1%
医療のこと	153	20.3%
住まいのこと	97	12.9%
外出・移動手段のこと	127	16.9%
教育・療育のこと	22	2.9%
仕事のこと	120	15.9%
災害時のこと	158	21.0%
収入のこと	229	30.4%
将来のこと	328	43.6%
友人・交流関係のこと	61	8.1%
けがや急病など緊急時のこと	181	24.0%
その他	20	2.7%
特にない	148	19.7%
無回答	23	3.1%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方、精神障がいの方では「将来のこと」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

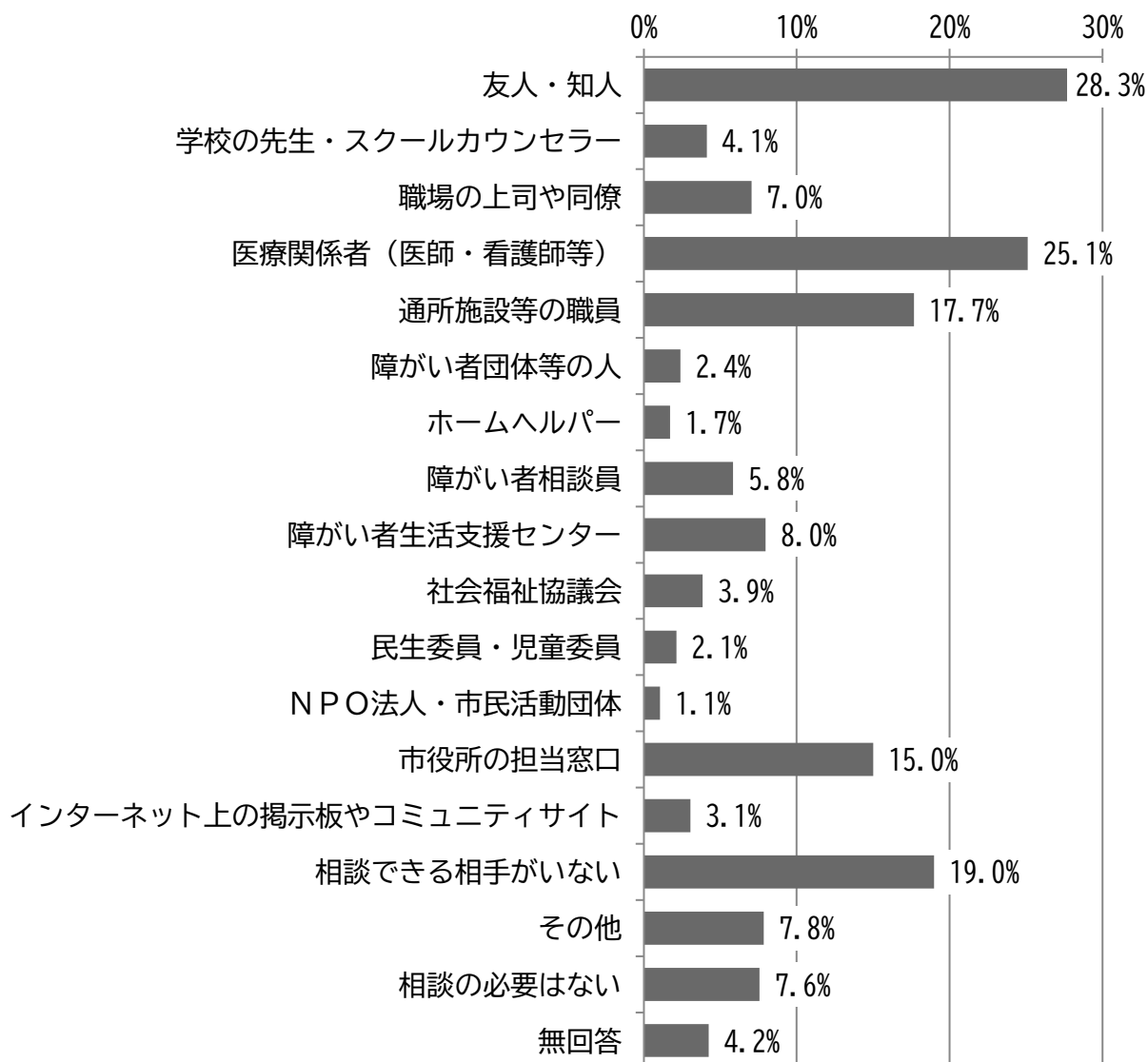
また、精神障がいの方で「病気や障がいのこと」が6割、「収入のこと」が5割を超えており、他の障がい・部位と比較しても高い割合となっています。

	全体	病気や障がいのこと	身のまわりのこと	家族・親族のこと	介助や支援のこと	福祉サービスのこと	医療のこと	住まいのこと	外出・移動手段のこと	教育・療育のこと
全体	753 -	296 39.3%	134 17.8%	160 21.2%	119 15.8%	91 12.1%	153 20.3%	97 12.9%	127 16.9%	22 2.9%
身体障がい	254 -	100 39.4%	38 15.0%	45 17.7%	40 15.7%	24 9.4%	40 15.7%	25 9.8%	39 15.4%	5 2.0%
視覚障がい	15 -	6 40.0%	5 33.3%	2 13.3%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	3 20.0%	2 13.3%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	10 28.6%	5 14.3%	5 14.3%	3 8.6%	1 2.9%	5 14.3%	4 11.4%	5 14.3%	1 2.9%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	7 53.8%	3 23.1%	2 15.4%	4 30.8%	2 15.4%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%
肢体不自由	103 -	49 47.6%	21 20.4%	27 26.2%	25 24.3%	15 14.6%	20 19.4%	12 11.7%	17 16.5%	3 2.9%
内部障がい	65 -	26 40.0%	5 7.7%	8 12.3%	8 12.3%	3 4.6%	10 15.4%	4 6.2%	11 16.9%	0 0.0%
その他	32 -	11 34.4%	4 12.5%	7 21.9%	4 12.5%	2 6.3%	4 12.5%	3 9.4%	6 18.8%	0 0.0%
知的障がい	207 -	55 26.6%	49 23.7%	46 22.2%	49 23.7%	38 18.4%	39 18.8%	30 14.5%	44 21.3%	13 6.3%
精神障がい	187 -	113 60.4%	46 24.6%	60 32.1%	28 15.0%	31 16.6%	50 26.7%	42 22.5%	43 23.0%	4 2.1%
難病	156 -	57 36.5%	10 6.4%	28 17.9%	17 10.9%	7 4.5%	40 25.6%	8 5.1%	16 10.3%	3 1.9%
無回答	24 -	7 29.2%	5 20.8%	3 12.5%	3 12.5%	2 8.3%	5 20.8%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%

	仕事のこと	災害時のこと	収入のこと	将来のこと	友人・交流関係のこと	緊急時のこと けがや急病など	その他	特にない	無回答
全体	120 15.9%	158 21.0%	229 30.4%	328 43.6%	61 8.1%	181 24.0%	20 2.7%	148 19.7%	23 3.1%
身体障がい	21 8.3%	53 20.9%	64 25.2%	78 30.7%	7 2.8%	54 21.3%	3 1.2%	59 23.2%	12 4.7%
視覚障がい	2 13.3%	3 20.0%	5 33.3%	4 26.7%	1 6.7%	3 20.0%	0 0.0%	4 26.7%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	2 5.7%	10 28.6%	8 22.9%	10 28.6%	1 2.9%	7 20.0%	0 0.0%	9 25.7%	4 11.4%
音声・言語・そしゃく機能障がい	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	5 38.5%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	3 23.1%	0 0.0%
肢体不自由	11 10.7%	27 26.2%	26 25.2%	41 39.8%	3 2.9%	24 23.3%	2 1.9%	15 14.6%	0 0.0%
内部障がい	6 9.2%	11 16.9%	19 29.2%	11 16.9%	1 1.5%	14 21.5%	0 0.0%	21 32.3%	2 3.1%
その他	0 0.0%	5 15.6%	6 18.8%	9 28.1%	2 6.3%	9 28.1%	2 6.3%	8 25.0%	1 3.1%
知的障がい	29 14.0%	51 24.6%	46 22.2%	115 55.6%	23 11.1%	56 27.1%	8 3.9%	37 17.9%	3 1.4%
精神障がい	58 31.0%	36 19.3%	95 50.8%	118 63.1%	33 17.6%	53 28.3%	6 3.2%	16 8.6%	5 2.7%
難病	13 8.3%	34 21.8%	43 27.6%	40 25.6%	4 2.6%	37 23.7%	3 1.9%	39 25.0%	3 1.9%
無回答	5 20.8%	5 20.8%	4 16.7%	8 33.3%	2 8.3%	4 16.7%	1 4.2%	5 20.8%	1 4.2%

問 34 あなたは、悩みごとや困ったことがあるとき、家族・親族以外に誰に（どこに）相談しますか。（〇はいくつでも）

悩みごとや困ったことの家族・親族以外の相談先については、「友人・知人」が 28.3%と最も多く、次いで「医療関係者（医師・看護師等）」が 25.1%、「通所施設等の職員」が 17.7%となっています。一方、「相談できる相手がいない」が 19.0%となっています。



項目	度数	比率
友人・知人	213	28.3%
学校の先生・スクールカウンセラー	31	4.1%
職場の上司や同僚	53	7.0%
医療関係者（医師・看護師等）	189	25.1%
通所施設等の職員	133	17.7%
障がい者団体等の人	18	2.4%
ホームヘルパー	13	1.7%
障がい者相談員	44	5.8%
障がい者生活支援センター	60	8.0%
社会福祉協議会	29	3.9%
民生委員・児童委員	16	2.1%
NPO法人・市民活動団体	8	1.1%
市役所の担当窓口	113	15.0%
インターネット上の掲示板やコミュニティサイト	23	3.1%
相談できる相手がいない	143	19.0%
その他	59	7.8%
相談の必要はない	57	7.6%
無回答	32	4.2%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「通所施設等の職員」、精神障がいの方では「医療関係者（医師・看護師）」、難病の方では「友人・知人」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	友人・知人	学校の先生・スクールカウンセラー	職場の上司や同僚	医療関係者（医師・看護師等）	通所施設等の職員	障がい者団体等の関係者	ホームヘルパー	障がい者相談員	障がい者生活支援センター
全体	753 －	213 28.3%	31 4.1%	53 7.0%	189 25.1%	133 17.7%	18 2.4%	13 1.7%	44 5.8%	60 8.0%
身体障がい	254 －	72 28.3%	7 2.8%	11 4.3%	57 22.4%	31 12.2%	2 0.8%	5 2.0%	12 4.7%	11 4.3%
視覚障がい	15 －	6 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 －	16 45.7%	0 0.0%	2 5.7%	5 14.3%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 －	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 23.1%	2 15.4%
肢体不自由	103 －	25 24.3%	6 5.8%	3 2.9%	21 20.4%	21 20.4%	0 0.0%	3 2.9%	7 6.8%	7 6.8%
内部障がい	65 －	16 24.6%	1 1.5%	3 4.6%	23 35.4%	2 3.1%	2 3.1%	2 3.1%	3 4.6%	1 1.5%
その他	32 －	9 28.1%	1 3.1%	2 6.3%	8 25.0%	4 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	1 3.1%
知的障がい	207 －	26 12.6%	18 8.7%	18 8.7%	28 13.5%	85 41.1%	11 5.3%	2 1.0%	22 10.6%	33 15.9%
精神障がい	187 －	56 29.9%	3 1.6%	12 6.4%	77 41.2%	23 12.3%	5 2.7%	5 2.7%	14 7.5%	20 10.7%
難病	156 －	67 42.9%	5 3.2%	15 9.6%	46 29.5%	12 7.7%	1 0.6%	3 1.9%	3 1.9%	4 2.6%
無回答	24 －	6 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	6 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.2%

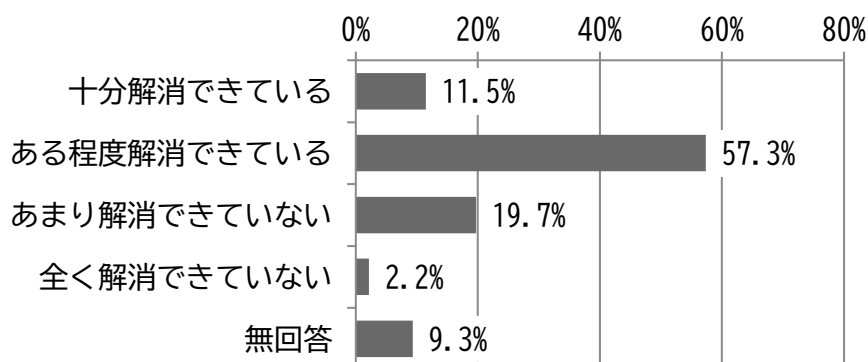
	社会福祉協議会	民生委員・児童委員	NPO法人・市民活動団体	市役所の担当窓口	インターネット上の掲示板や	できる相手がない	その他	相談は必要ない	無回答
全体	29 3.9%	16 2.1%	8 1.1%	113 15.0%	23 3.1%	143 19.0%	59 7.8%	57 7.6%	32 4.2%
身体障がい	10 3.9%	7 2.8%	1 0.4%	47 18.5%	4 1.6%	56 22.0%	14 5.5%	24 9.4%	15 5.9%
視覚障がい	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	1 2.9%	3 8.6%	0 0.0%	9 25.7%	1 2.9%	10 28.6%	2 5.7%	0 0.0%	1 2.9%
音声・言語・そしゃく機能障がい	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	0 0.0%	5 38.5%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%
肢体不自由	3 2.9%	3 2.9%	1 1.0%	20 19.4%	1 1.0%	25 24.3%	8 7.8%	12 11.7%	1 1.0%
内部障がい	4 6.2%	2 3.1%	0 0.0%	12 18.5%	1 1.5%	15 23.1%	5 7.7%	5 7.7%	3 4.6%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 21.9%	2 6.3%	4 12.5%	1 3.1%	2 6.3%	4 12.5%
知的障がい	5 2.4%	2 1.0%	3 1.4%	33 15.9%	1 0.5%	32 15.5%	20 9.7%	10 4.8%	5 2.4%
精神障がい	10 5.3%	4 2.1%	4 2.1%	27 14.4%	10 5.3%	42 22.5%	18 9.6%	10 5.3%	1 0.5%
難病	6 3.8%	4 2.6%	0 0.0%	19 12.2%	8 5.1%	25 16.0%	13 8.3%	17 10.9%	6 3.8%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	6 25.0%	2 8.3%	2 8.3%	4 16.7%

問 34 で「友人・知人」～「インターネット上の掲示板やコミュニティサイト」までのいずれかに○をつけた方（相談している方）にお聞きします。

問 35 その相談先に相談したことで、悩みごとや困ったことは解消できていますか。（○はひとつ）

相談した悩みごとが解消できているかについては、「十分解消できている」「ある程度解消できている」を合わせた『解消できている』が 68.8%、「あまり解消できていない」「全く解消できていない」を合わせた『解消できていない』が 21.9%となっています。

障がい・部位別で見ると、聴覚・平衡機能障がいの方、音声・言語・そしゃく機能障がいの方、肢体不自由の方、難病の方で「ある程度解消できている」が6割を超える割合となっています。

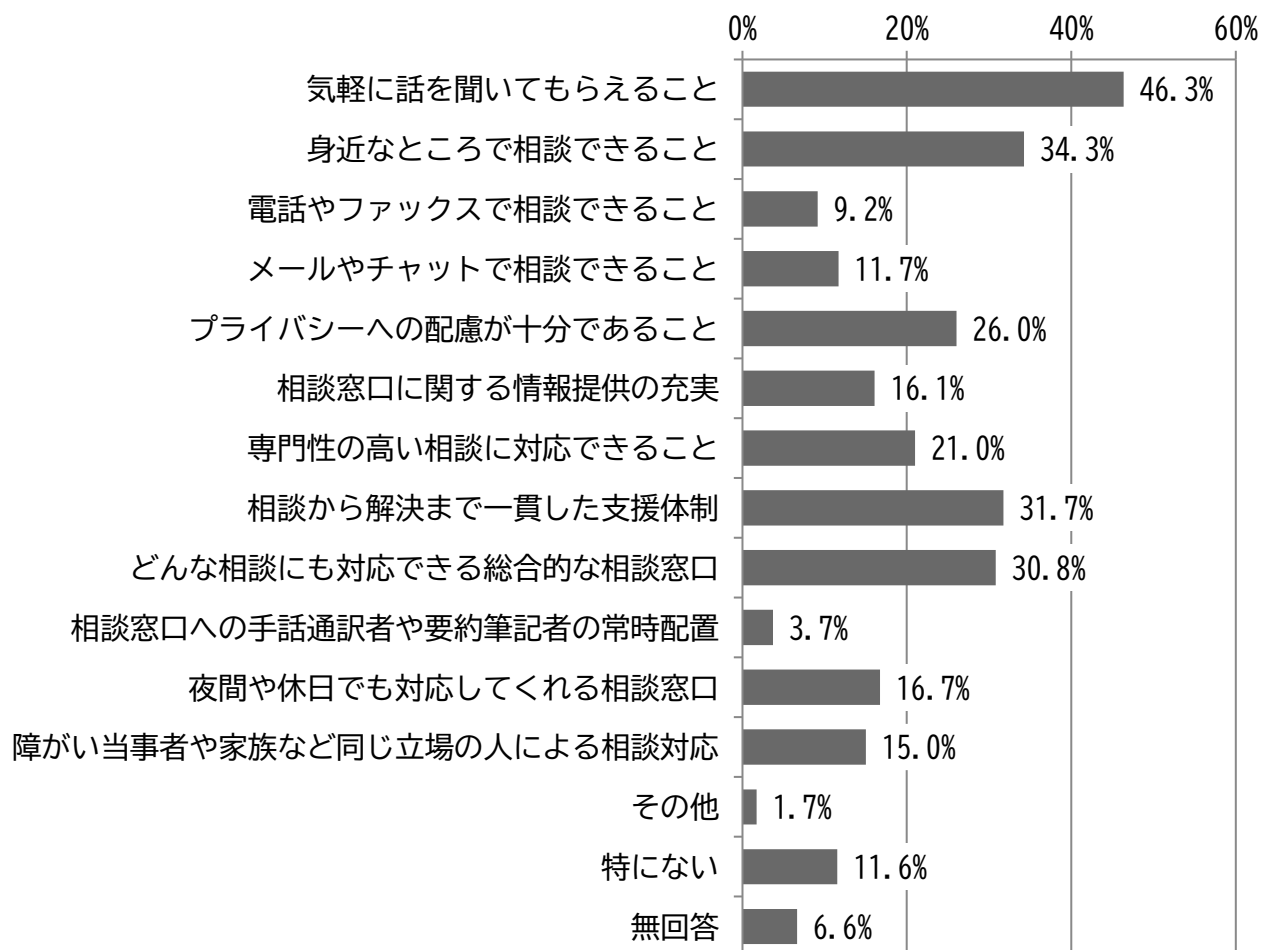


項目	度数	比率
十分解消できている	64	11.5%
ある程度解消できている	320	57.3%
あまり解消できていない	110	19.7%
全く解消できていない	12	2.2%
無回答	52	9.3%
回答者数	558	100.0%

	全体	十分 解消 でき ている	ある 程度 解消 でき ている	あ ま り 解 消 で き て い ない	全 く 解 消 で き て い ない	無 回 答
全体	558 100.0%	64 11.5%	320 57.3%	110 19.7%	12 2.2%	52 9.3%
身体障がい	181 100.0%	23 12.7%	105 58.0%	28 15.5%	1 0.6%	24 13.3%
視覚障がい	12 100.0%	2 16.7%	4 33.3%	3 25.0%	0 0.0%	3 25.0%
聴覚・平衡機能障がい	25 100.0%	2 8.0%	18 72.0%	2 8.0%	1 4.0%	2 8.0%
音声・言語・そしゃく 機能障がい	8 100.0%	0 0.0%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%
肢体不自由	68 100.0%	7 10.3%	43 63.2%	16 23.5%	0 0.0%	2 2.9%
内部障がい	46 100.0%	8 17.4%	27 58.7%	5 10.9%	0 0.0%	6 13.0%
その他	29 100.0%	2 6.9%	16 55.2%	5 17.2%	0 0.0%	6 20.7%
知的障がい	158 100.0%	22 13.9%	86 54.4%	35 22.2%	4 2.5%	11 7.0%
精神障がい	139 100.0%	6 4.3%	81 58.3%	39 28.1%	6 4.3%	7 5.0%
難病	118 100.0%	16 13.6%	71 60.2%	21 17.8%	2 1.7%	8 6.8%
無回答	17 100.0%	2 11.8%	10 58.8%	0 0.0%	0 0.0%	5 29.4%

問 36 あなたは相談機能を充実させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

相談機能を充実させるために必要なことについては、「気軽に話を聞いてもらえること」が 46.3%と最も多く、次いで「身近なところで相談できること」が 34.3%、「相談から解決まで一貫した支援体制」が 31.7%となっています。



項目	度数	比率
気軽に話を聞いてもらえること	349	46.3%
身近なところで相談できること	258	34.3%
電話やファックスで相談できること	69	9.2%
メールやチャットで相談できること	88	11.7%
プライバシーへの配慮が十分であること	196	26.0%
相談窓口に関する情報提供の充実	121	16.1%
専門性の高い相談に対応できること	158	21.0%
相談から解決まで一貫した支援体制	239	31.7%
どんな相談にも対応できる総合的な相談窓口	232	30.8%
相談窓口への手話通訳者や要約筆記者の常時配置	28	3.7%
夜間や休日でも対応してくれる相談窓口	126	16.7%
障がい当事者や家族など同じ立場の人による相談対応	113	15.0%
その他	13	1.7%
特にない	87	11.6%
無回答	50	6.6%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「相談から解決まで一貫した支援体制」、精神障がいの方では「気軽に話を聞いてもらえること」、「夜間や休日でも対応してくれる相談窓口」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	全体	気軽に話を聞いてもらえること	身近なところで相談できること	電話やファックスで相談できること	メールやチャットで相談できること	プライバシーへの配慮が十分であること	情報提供の充実した相談窓口に関する	専門性の高い相談に対応できること
全体	753 -	349 46.3%	258 34.3%	69 9.2%	88 11.7%	196 26.0%	121 16.1%	158 21.0%
身体障がい	254 -	104 40.9%	81 31.9%	18 7.1%	27 10.6%	54 21.3%	36 14.2%	38 15.0%
視覚障がい	15 -	5 33.3%	2 13.3%	1 6.7%	3 20.0%	3 20.0%	1 6.7%	4 26.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	17 48.6%	11 31.4%	2 5.7%	6 17.1%	9 25.7%	4 11.4%	5 14.3%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	4 30.8%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	3 23.1%	2 15.4%
肢体不自由	103 -	43 41.7%	44 42.7%	8 7.8%	13 12.6%	18 17.5%	21 20.4%	16 15.5%
内部障がい	65 -	26 40.0%	13 20.0%	6 9.2%	4 6.2%	18 27.7%	4 6.2%	8 12.3%
その他	32 -	16 50.0%	11 34.4%	1 3.1%	1 3.1%	2 6.3%	7 21.9%	4 12.5%
知的障がい	207 -	98 47.3%	81 39.1%	18 8.7%	15 7.2%	42 20.3%	28 13.5%	47 22.7%
精神障がい	187 -	109 58.3%	70 37.4%	26 13.9%	35 18.7%	65 34.8%	42 22.5%	48 25.7%
難病	156 -	62 39.7%	50 32.1%	15 9.6%	16 10.3%	47 30.1%	26 16.7%	37 23.7%
無回答	24 -	11 45.8%	7 29.2%	1 4.2%	3 12.5%	2 8.3%	4 16.7%	3 12.5%

	相談から解決まで一貫した支援体制	どんな相談にも相談窓口に対応できる総合的な相談窓口	相談要約筆記者の手配や通訳者や手配	夜間や休日でも相談窓口として対応	障がい当事者や家族など相談に対応	その他	特にな	無回答
全体	239 31.7%	232 30.8%	28 3.7%	126 16.7%	113 15.0%	13 1.7%	87 11.6%	50 6.6%
身体障がい	61 24.0%	68 26.8%	13 5.1%	31 12.2%	26 10.2%	5 2.0%	34 13.4%	22 8.7%
視覚障がい	5 33.3%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	3 20.0%	4 26.7%
聴覚・平衡機能障がい	6 17.1%	8 22.9%	10 28.6%	6 17.1%	3 8.6%	0 0.0%	2 5.7%	5 14.3%
音声・言語・そしゃく機能障がい	5 38.5%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	1 7.7%	4 30.8%	0 0.0%
肢体不自由	32 31.1%	29 28.2%	1 1.0%	14 13.6%	16 15.5%	4 3.9%	15 14.6%	4 3.9%
内部障がい	10 15.4%	17 26.2%	1 1.5%	8 12.3%	3 4.6%	1 1.5%	9 13.8%	5 7.7%
その他	7 21.9%	8 25.0%	1 3.1%	4 12.5%	4 12.5%	0 0.0%	3 9.4%	4 12.5%
知的障がい	86 41.5%	70 33.8%	6 2.9%	32 15.5%	47 22.7%	4 1.9%	21 10.1%	11 5.3%
精神障がい	71 38.0%	58 31.0%	7 3.7%	48 25.7%	38 20.3%	4 2.1%	19 10.2%	10 5.3%
難病	46 29.5%	51 32.7%	3 1.9%	27 17.3%	10 6.4%	2 1.3%	18 11.5%	9 5.8%
無回答	6 25.0%	6 25.0%	0 0.0%	4 16.7%	1 4.2%	0 0.0%	3 12.5%	3 12.5%

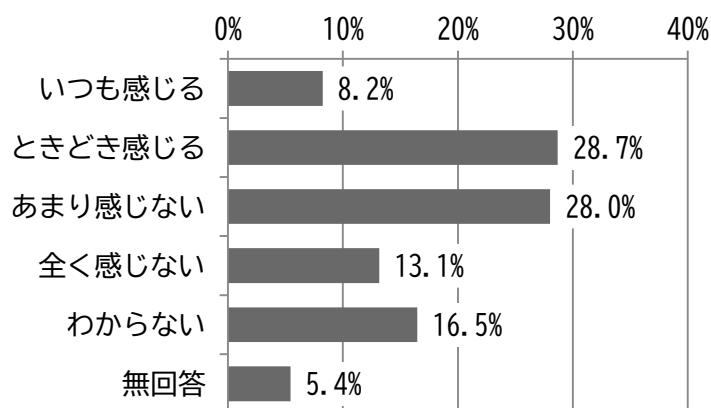
9. 権利擁護について

問 37 (令和 5【2023】年 4 月以降で) あなたは日常生活の中で、障がいに対する差別や偏見を感じることはありますか。(〇はひとつ)

日常生活の中で障がいに対する差別や偏見を感じるかについては、「いつも感じる」「ときどき感じる」を合わせた『感じる』が 36.9%、「あまり感じない」「全く感じない」を合わせた『感じない』が 41.1%となっています。

障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「ときどき感じる」、音声・言語・そしゃく機能障がいの方では「あまり感じない」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

また、内部障がいの方、難病の方では「全く感じない」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。



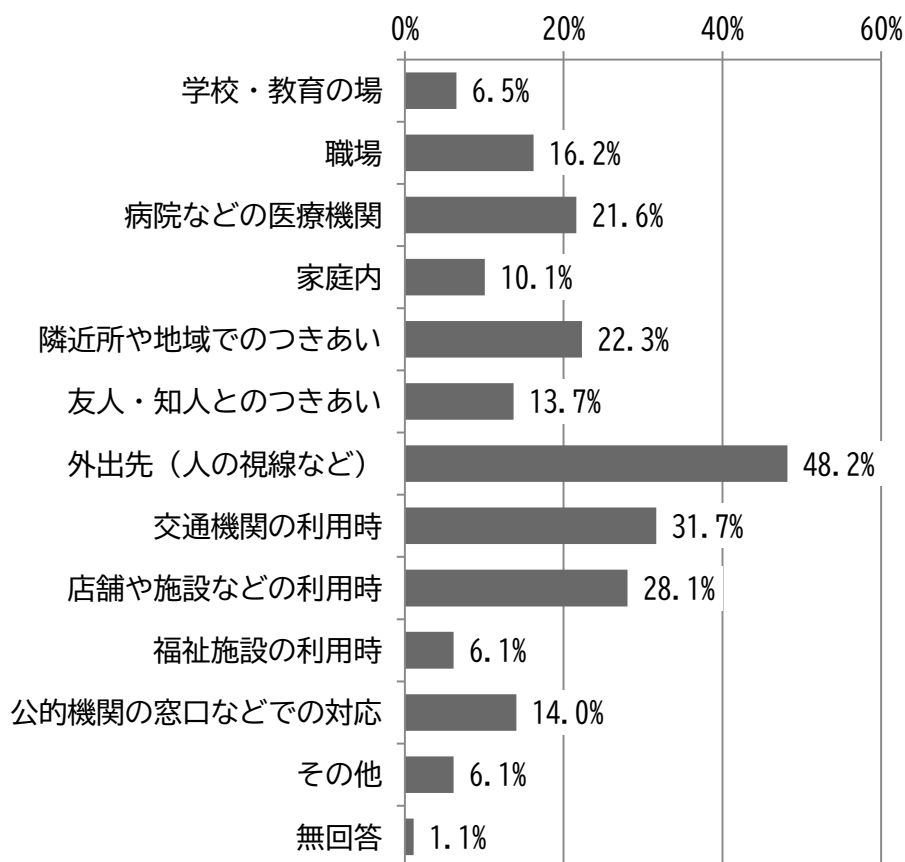
項目	度数	比率
いつも感じる	62	8.2%
ときどき感じる	216	28.7%
あまり感じない	211	28.0%
全く感じない	99	13.1%
わからない	124	16.5%
無回答	41	5.4%
合計	753	100.0%

	全体	いつも感じる	ときどき感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない	無回答
全体	753 100.0%	62 8.2%	216 28.7%	211 28.0%	99 13.1%	124 16.5%	41 5.4%
身体障がい	254 100.0%	15 5.9%	62 24.4%	86 33.9%	39 15.4%	31 12.2%	21 8.3%
視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	6 40.0%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	1 2.9%	13 37.1%	11 31.4%	2 5.7%	5 14.3%	3 8.6%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	3 23.1%	8 61.5%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	11 10.7%	31 30.1%	34 33.0%	10 9.7%	13 12.6%	4 3.9%
内部障がい	65 100.0%	3 4.6%	6 9.2%	28 43.1%	17 26.2%	5 7.7%	6 9.2%
その他	32 100.0%	2 6.3%	7 21.9%	10 31.3%	5 15.6%	4 12.5%	4 12.5%
知的障がい	207 100.0%	29 14.0%	81 39.1%	41 19.8%	12 5.8%	36 17.4%	8 3.9%
精神障がい	187 100.0%	22 11.8%	67 35.8%	46 24.6%	14 7.5%	31 16.6%	7 3.7%
難病	156 100.0%	4 2.6%	23 14.7%	53 34.0%	39 25.0%	28 17.9%	9 5.8%
無回答	24 100.0%	0 0.0%	7 29.2%	8 33.3%	3 12.5%	4 16.7%	2 8.3%

問37で「いつも感じる」「ときどき感じる」と答えた方にお聞きします。

問38 差別や偏見を感じるのはどのような場所や場面ですか。(〇はいくつでも)

差別や偏見を感じる場所や場面については、「外出先（人の視線など）」が48.2%と最も多く、次いで「交通機関の利用時」が31.7%、「店舗や施設などの利用時」が28.1%となっています。



項目	度数	比率
学校・教育の場	18	6.5%
職場	45	16.2%
病院などの医療機関	60	21.6%
家庭内	28	10.1%
隣近所や地域でのつきあい	62	22.3%
友人・知人とのつきあい	38	13.7%
外出先（人の視線など）	134	48.2%
交通機関の利用時	88	31.7%
店舗や施設などの利用時	78	28.1%
福祉施設の利用時	17	6.1%
公的機関の窓口などでの対応	39	14.0%
その他	17	6.1%
無回答	3	1.1%
回答者数	278	

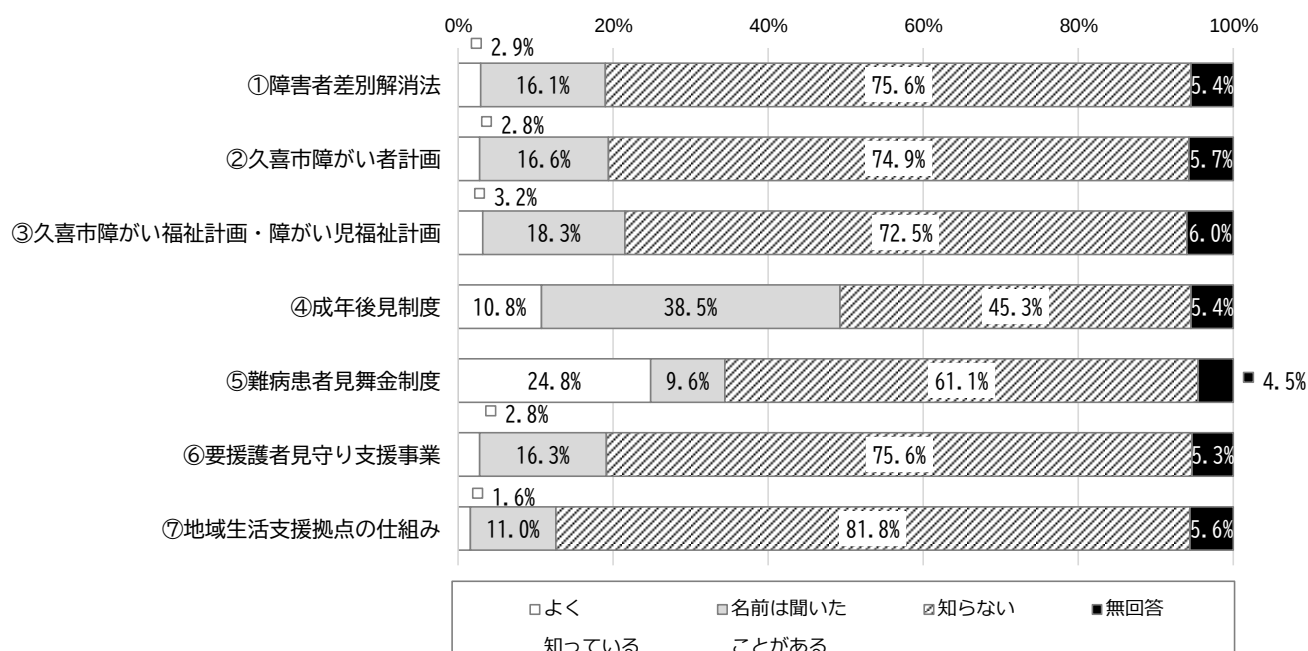
障がい・部位別で見ると、知的障がいの方では「外出先（人の視線など）」、「交通機関の利用時」が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

また、精神障がいの方では「家庭内」が2割を超えており、他の障がい・部位と比較しても約2倍多い結果となっています。

	全体	学校・教育の場	職場	病院などの医療機関	家庭内	隣近所や地域でのつきあい	友人・知人とのつきあい	外出先（人の視線など）	交通機関の利用時	店舗や施設などの利用時	福祉施設の利用時	公的機関の窓口などでの対応	その他	無回答
全体	278 -	18 6.5%	45 16.2%	60 21.6%	28 10.1%	62 22.3%	38 13.7%	134 48.2%	88 31.7%	78 28.1%	17 6.1%	39 14.0%	17 6.1%	3 1.1%
身体障がい	77 -	3 3.9%	13 16.9%	16 20.8%	4 5.2%	18 23.4%	5 6.5%	30 39.0%	24 31.2%	25 32.5%	7 9.1%	14 18.2%	4 5.2%	2 2.6%
視覚障がい	6 -	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	3 50.0%	4 66.7%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
聴覚・平衡機能障がい	14 -	0 0.0%	5 35.7%	4 28.6%	1 7.1%	4 28.6%	1 7.1%	1 7.1%	3 21.4%	1 7.1%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	1 7.1%
音声・言語・そしゃく機能障がい	3 -	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
肢体不自由	42 -	2 4.8%	3 7.1%	9 21.4%	2 4.8%	9 21.4%	3 7.1%	19 45.2%	16 38.1%	17 40.5%	6 14.3%	4 9.5%	4 9.5%	1 2.4%
内部障がい	9 -	1 11.1%	3 33.3%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%	1 11.1%
その他	9 -	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	4 44.4%	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%
知的障がい	110 -	9 8.2%	7 6.4%	27 24.5%	8 7.3%	25 22.7%	13 11.8%	67 60.9%	48 43.6%	41 37.3%	8 7.3%	15 13.6%	5 4.5%	0 0.0%
精神障がい	89 -	6 6.7%	23 25.8%	22 24.7%	18 20.2%	20 22.5%	20 22.5%	38 42.7%	18 20.2%	14 15.7%	4 4.5%	10 11.2%	11 12.4%	1 1.1%
難病	27 -	3 11.1%	3 11.1%	4 14.8%	0 0.0%	5 18.5%	2 7.4%	12 44.4%	9 33.3%	7 25.9%	2 7.4%	6 22.2%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	7 -	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	4 57.1%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%

問 39 あなたは次の法律や計画、制度を知っていますか。(項目ごとに○はひとつ)

法律や計画、制度の認知度については、「よく知っている」「名前は聞いたことがある」を合わせた『知っている』で、「④成年後見制度」が49.3%で最も多く、次いで「⑤難病患者見舞金制度」が34.4%、「③久喜市障がい福祉計画・障がい児福祉計画」が21.5%となっています。



項目	上段：度数 下段：比率				
	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答	合計
①障害者差別解消法	22 2.9%	121 16.1%	569 75.6%	41 5.4%	753 100.0%
②久喜市障がい者計画	21 2.8%	125 16.6%	564 74.9%	43 5.7%	753 100.0%
③久喜市障がい福祉計画・障がい児福祉計画	24 3.2%	138 18.3%	546 72.5%	45 6.0%	753 100.0%
④成年後見制度	81 10.8%	290 38.5%	341 45.3%	41 5.4%	753 100.0%
⑤難病患者見舞金制度	187 24.8%	72 9.6%	460 61.1%	34 4.5%	753 100.0%
⑥要介護者見守り支援事業	21 2.8%	123 16.3%	569 75.6%	40 5.3%	753 100.0%
⑦地域生活支援拠点の仕組み	12 1.6%	83 11.0%	616 81.8%	42 5.6%	753 100.0%

障がい・部位別で見ると、視覚障がいの方では①障害者差別解消法、知的障がいの方では②久喜市障がい者計画、③久喜市障がい福祉計画、④成年後見制度、難病の方では⑤難病患者見舞金制度を「よく知っている」と回答した割合が他の障がい・部位と比較して高い割合となっています。

	①障害者差別解消法					②久喜市障がい者計画				
	全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答	全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
全体	753 100.0%	22 2.9%	121 16.1%	569 75.6%	41 5.4%	753 100.0%	21 2.8%	125 16.6%	564 74.9%	43 5.7%
身体障がい	254 100.0%	7 2.8%	37 14.6%	191 75.2%	19 7.5%	254 100.0%	6 2.4%	35 13.8%	191 75.2%	22 8.7%
視覚障がい	15 100.0%	1 6.7%	1 6.7%	11 73.3%	2 13.3%	15 100.0%	0 0.0%	1 6.7%	12 80.0%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	1 2.9%	7 20.0%	24 68.6%	3 8.6%	35 100.0%	1 2.9%	8 22.9%	23 65.7%	3 8.6%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	2 15.4%	11 84.6%	0 0.0%	13 100.0%	0 0.0%	3 23.1%	10 76.9%	0 0.0%
肢体不自由	103 100.0%	3 2.9%	16 15.5%	81 78.6%	3 2.9%	103 100.0%	3 2.9%	16 15.5%	79 76.7%	5 4.9%
内部障がい	65 100.0%	2 3.1%	11 16.9%	48 73.8%	4 6.2%	65 100.0%	1 1.5%	9 13.8%	50 76.9%	5 7.7%
その他	32 100.0%	0 0.0%	3 9.4%	24 75.0%	5 15.6%	32 100.0%	0 0.0%	3 9.4%	24 75.0%	5 15.6%
知的障がい	204 100.0%	7 3.4%	42 20.6%	146 71.6%	9 4.4%	207 100.0%	14 6.9%	46 22.5%	139 68.1%	8 3.9%
精神障がい	187 100.0%	4 2.1%	33 17.6%	146 78.1%	4 2.1%	187 100.0%	2 1.1%	25 13.4%	156 83.4%	4 2.1%
難病	156 100.0%	5 3.2%	21 13.5%	118 75.6%	12 7.7%	156 100.0%	2 1.3%	30 19.2%	112 71.8%	12 7.7%
無回答	24 100.0%	0 0.0%	5 20.8%	18 75.0%	1 4.2%	24 100.0%	0 0.0%	4 16.7%	19 79.2%	1 4.2%

	③久喜市障がい福祉計画・障がい児福祉計画					④成年後見制度				
	全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答	全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
全体	753 100.0%	24 3.2%	138 18.3%	546 72.5%	45 6.0%	753 100.0%	81 10.8%	290 38.5%	341 45.3%	41 5.4%
身体障がい	254 100.0%	7 2.8%	42 16.5%	183 72.0%	22 8.7%	254 100.0%	17 6.7%	99 39.0%	115 45.3%	23 9.1%
視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	3 20.0%	10 66.7%	2 13.3%	15 100.0%	0 0.0%	7 46.7%	6 40.0%	2 13.3%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	2 5.7%	10 28.6%	20 57.1%	3 8.6%	35 100.0%	2 5.7%	15 42.9%	15 42.9%	3 8.6%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	3 23.1%	9 69.2%	1 7.7%	13 100.0%	0 0.0%	5 38.5%	7 53.8%	1 7.7%
肢体不自由	103 100.0%	3 2.9%	18 17.5%	77 74.8%	5 4.9%	103 100.0%	10 9.7%	47 45.6%	40 38.8%	6 5.8%
内部障がい	65 100.0%	1 1.5%	10 15.4%	49 75.4%	5 7.7%	65 100.0%	3 4.6%	23 35.4%	34 52.3%	5 7.7%
その他	32 100.0%	0 0.0%	2 6.3%	25 78.1%	5 15.6%	32 100.0%	1 3.1%	9 28.1%	17 53.1%	5 15.6%
知的障がい	207 100.0%	15 7.2%	52 25.1%	131 63.3%	9 4.3%	207 100.0%	38 18.4%	79 38.2%	82 39.6%	8 3.9%
精神障がい	187 100.0%	3 1.6%	27 14.4%	153 81.8%	4 2.1%	187 100.0%	14 7.5%	74 39.6%	95 50.8%	4 2.1%
難病	156 100.0%	2 1.3%	35 22.4%	105 67.3%	14 9.0%	156 100.0%	21 13.5%	70 44.9%	54 34.6%	11 7.1%
無回答	24 100.0%	0 0.0%	3 12.5%	20 83.3%	1 4.2%	24 100.0%	2 8.3%	7 29.2%	14 58.3%	1 4.2%

		⑤難病患者見舞金制度					⑥要援護者見守り支援事業				
		全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答	全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
全体		753 100.0%	187 24.8%	72 9.6%	460 61.1%	34 4.5%	753 100.0%	21 2.8%	123 16.3%	569 75.6%	40 5.3%
身体障がい		254 100.0%	49 19.3%	28 11.0%	158 62.2%	19 7.5%	254 100.0%	8 3.1%	41 16.1%	187 73.6%	18 7.1%
	視覚障がい	15 100.0%	3 20.0%	1 6.7%	9 60.0%	2 13.3%	15 100.0%	0 0.0%	1 6.7%	12 80.0%	2 13.3%
	聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	4 11.4%	5 14.3%	24 68.6%	2 5.7%	35 100.0%	1 2.9%	6 17.1%	25 71.4%	3 8.6%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	1 7.7%	11 84.6%	1 7.7%	13 100.0%	0 0.0%	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%
	肢体不自由	103 100.0%	25 24.3%	11 10.7%	62 60.2%	5 4.9%	103 100.0%	4 3.9%	18 17.5%	78 75.7%	3 2.9%
	内部障がい	65 100.0%	15 23.1%	8 12.3%	38 58.5%	4 6.2%	65 100.0%	3 4.6%	14 21.5%	45 69.2%	3 4.6%
	その他	32 100.0%	2 6.3%	3 9.4%	22 68.8%	5 15.6%	32 100.0%	0 0.0%	2 6.3%	25 78.1%	5 15.6%
知的障がい		207 101.5%	14 6.9%	25 12.3%	156 76.5%	12 5.9%	207 100.0%	9 4.4%	43 21.1%	146 71.6%	9 4.4%
精神障がい		187 100.0%	9 4.8%	20 10.7%	154 82.4%	4 2.1%	187 100.0%	3 1.6%	15 8.0%	165 88.2%	4 2.1%
難病		156 100.0%	138 88.5%	5 3.2%	10 6.4%	3 1.9%	156 100.0%	4 2.6%	28 17.9%	112 71.8%	12 7.7%
無回答		24 100.0%	10 41.7%	2 8.3%	12 50.0%	0 0.0%	24 100.0%	1 4.2%	5 20.8%	17 70.8%	1 4.2%

		⑦地域生活支援拠点の仕組み				
		全体	よく知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
全体		753 100.0%	12 1.6%	83 11.0%	616 81.8%	42 5.6%
身体障がい		254 100.0%	5 2.0%	28 11.0%	201 79.1%	20 7.9%
	視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	1 6.7%	12 80.0%	2 13.3%
	聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	1 2.9%	4 11.4%	27 77.1%	3 8.6%
	音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	1 7.7%	12 92.3%	0 0.0%
	肢体不自由	103 100.0%	2 1.9%	14 13.6%	83 80.6%	4 3.9%
	内部障がい	65 100.0%	1 1.5%	9 13.8%	51 78.5%	4 6.2%
	その他	32 100.0%	0 0.0%	27 84.4%	0 0.0%	5 15.6%
知的障がい		207 100.0%	5 2.4%	25 12.1%	168 81.2%	9 4.3%
精神障がい		187 100.0%	2 1.1%	19 10.2%	163 87.2%	3 1.6%
難病		156 100.0%	2 1.3%	14 9.0%	127 81.4%	13 8.3%
無回答		24 100.0%	0 0.0%	3 12.5%	20 83.3%	1 4.2%

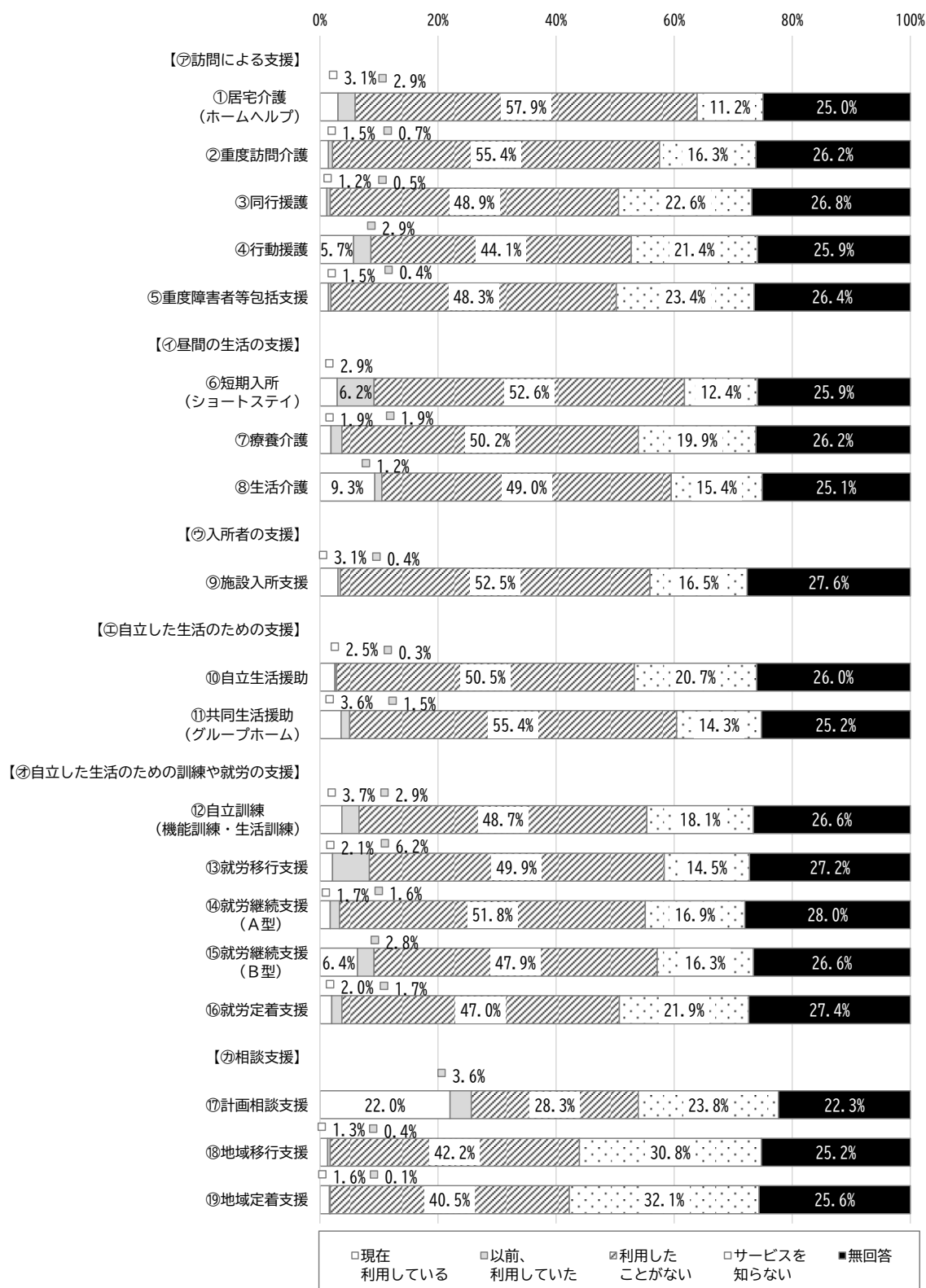
10. 福祉サービスについて

問 40 福祉サービスの利用状況についてうかがいます。また、利用状況で「現在利用している」、「以前、利用していた」、「利用したことがない」のいずれかを回答した方は今後3年以内の利用意向についてもお答えください。

利用状況

■A：訪問系サービス、日中活動系サービス、居住系サービス、相談支援

訪問系サービス、日中活動系サービス、居住系サービス、相談支援の利用状況については、「現在利用している」で「⑰計画相談支援」が 22.0%と最も多く、次いで「⑧生活介護」が 9.3%、「⑮就労継続支援（B型）」が 6.4%となっています。

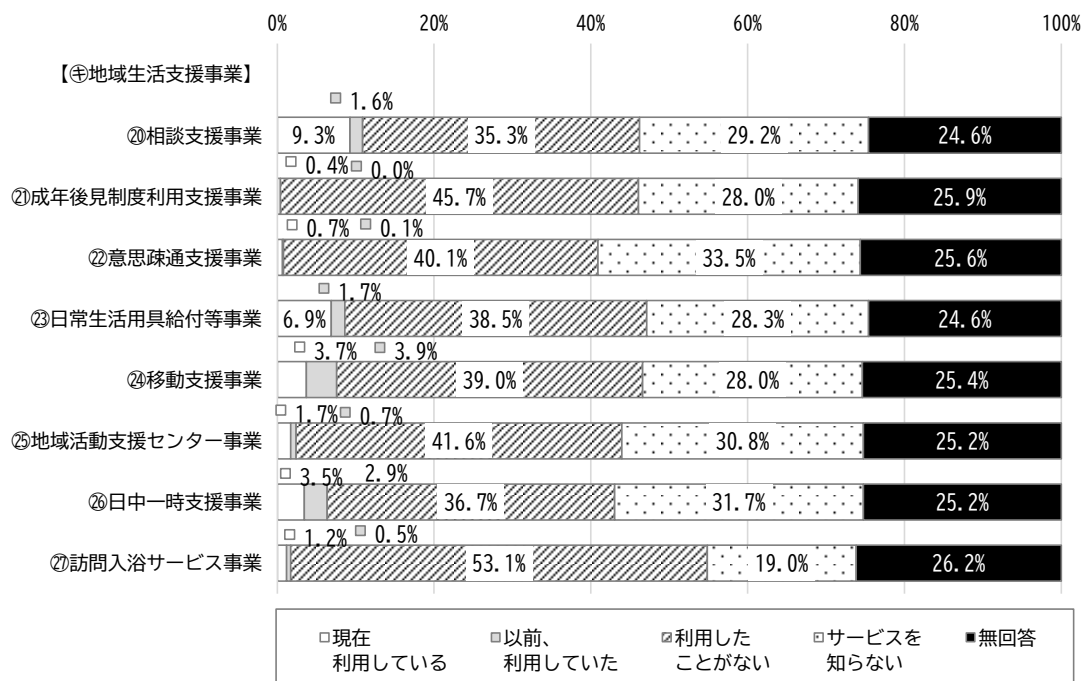


上段：度数 下段：比率

項目		利現在 している	利以前、 していた	ご利用が ない	サービス を	無 回 答	合 計
【⑦訪問による支援】							
①居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行います。	23	22	436	84	188	753
		3.1%	2.9%	57.9%	11.2%	25.0%	100.0%
②重度訪問介護	常に介護を必要とする方に、自宅での入浴や排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などの総合的な援助を行います。	11	5	417	123	197	753
		1.5%	0.7%	55.4%	16.3%	26.2%	100.0%
③同行援護	視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行います。	9	4	368	170	202	753
		1.2%	0.5%	48.9%	22.6%	26.8%	100.0%
④行動援護	知的障がいや精神障がいにより自己判断能力が制限されている方が行動や外出するときに、必要な支援を行います。	43	22	332	161	195	753
		5.7%	2.9%	44.1%	21.4%	25.9%	100.0%
⑤重度障害者等包括支援	介護の必要性が極めて高い方に、居宅介護などの複数のサービスを組み合わせた包括的な支援を行います。	11	3	364	176	199	753
		1.5%	0.4%	48.3%	23.4%	26.4%	100.0%
【④昼間の生活の支援】							
⑥短期入所 (ショートステイ)	自宅で介護の方が介護できないとき、短期間、施設で入浴・排せつ・食事の介護等を行います。	22	47	396	93	195	753
		2.9%	6.2%	52.6%	12.4%	25.9%	100.0%
⑦療養介護	医療と常時介護を必要とする方に、病院などで機能訓練や看護・介護を行います。	14	14	378	150	197	753
		1.9%	1.9%	50.2%	19.9%	26.2%	100.0%
⑧生活介護	常時、介護が必要な方に入浴・排せつ・食事等の介護や創作的活動などの機会を施設において行います。	70	9	369	116	189	753
		9.3%	1.2%	49.0%	15.4%	25.1%	100.0%
【⑨入所者の支援】							
⑨施設入所支援	施設に入所している方に、主として夜間に、入浴・排せつ・食事の介護等の支援を行います。	23	3	395	124	208	753
		3.1%	0.4%	52.5%	16.5%	27.6%	100.0%
【⑩自立した生活のための支援】							
⑩自立生活援助	一人暮らしに必要な生活力などを補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。	19	2	380	156	196	753
		2.5%	0.3%	50.5%	20.7%	26.0%	100.0%
⑪共同生活援助 (グループホーム)	夜間や休日、共同生活を送る住居で、相談や日常生活上の援助を行います。	27	11	417	108	190	753
		3.6%	1.5%	55.4%	14.3%	25.2%	100.0%
【⑪自立した生活のための訓練や就労の支援】							
⑫自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	自立した生活を送れるよう、身体機能や生活能力の向上に必要な訓練を行います。	28	22	367	136	200	753
		3.7%	2.9%	48.7%	18.1%	26.6%	100.0%
⑬就労移行支援	一般企業への就労を希望する方に、一定期間、必要な訓練を行います。	16	47	376	109	205	753
		2.1%	6.2%	49.9%	14.5%	27.2%	100.0%
⑭就労継続支援 (A型)	就労が困難な方に雇用契約を結んで、働く場の提供や必要な訓練を行います。	13	12	390	127	211	753
		1.7%	1.6%	51.8%	16.9%	28.0%	100.0%
⑮就労継続支援 (B型)	就労が困難な方に働く場の提供や必要な訓練を行います。	48	21	361	123	200	753
		6.4%	2.8%	47.9%	16.3%	26.6%	100.0%
⑯就労定着支援	就労や、就労に伴って生じている生活面での課題を解決し、長く働き続けられるようにサポートを行います。	15	13	354	165	206	753
		2.0%	1.7%	47.0%	21.9%	27.4%	100.0%
【⑫相談支援】							
⑰計画相談支援	障がい福祉サービス等を利用する方の利用計画案の作成や、利用状況の確認を行います。	166	27	213	179	168	753
		22.0%	3.6%	28.3%	23.8%	22.3%	100.0%
⑱地域移行支援	施設等に入所している方に、住居の確保その他の地域生活へ移行するための相談や支援を行います。	10	3	318	232	190	753
		1.3%	0.4%	42.2%	30.8%	25.2%	100.0%
⑲地域定着支援	自宅において単身などで生活している方に、常時の連絡体制を確保し、緊急時の対応を行います。	12	1	305	242	193	753
		1.6%	0.1%	40.5%	32.1%	25.6%	100.0%

■ B：地域生活支援事業

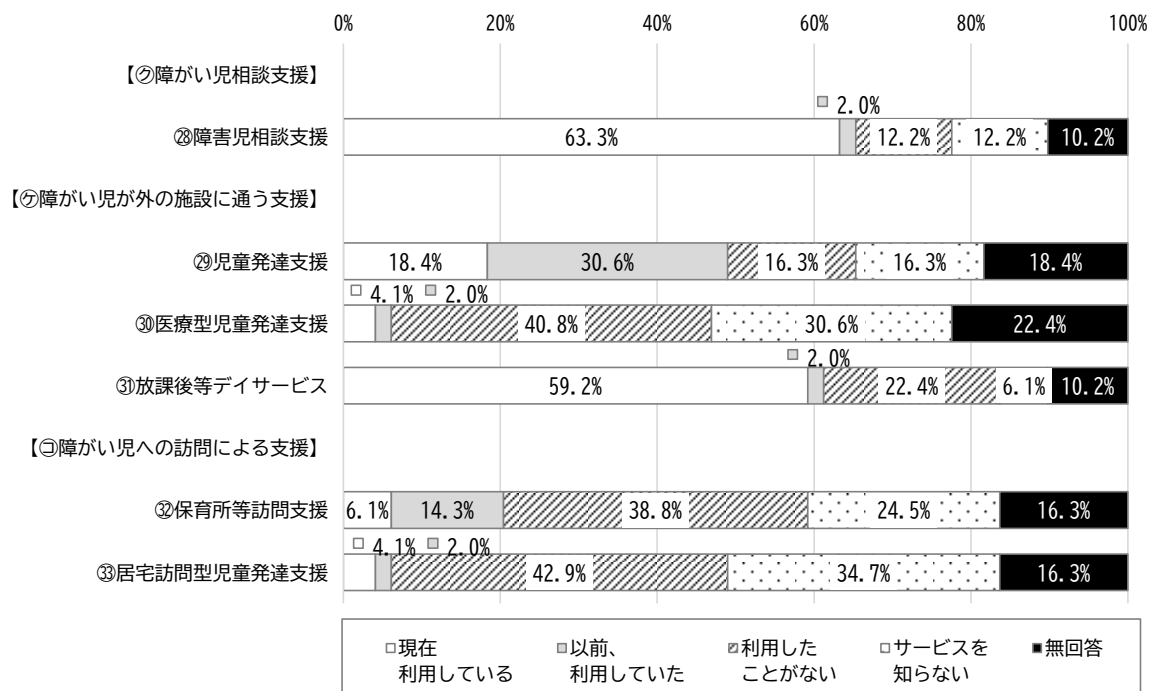
地域生活支援事業の利用状況については、「現在利用している」で「②④相談支援事業」が9.3%と最も多く、次いで「③日常生活用具給付等事業」が6.9%となっています。



		上段：度数 下段：比率					
項目		現在 利用 して いる	以前、 利用 して いた	利用 が ない	サー ビス を 知 ら な い	無 回 答	合 計
【④地域生活支援事業】							
②相談支援事業	必要な情報の提供や日常生活に関する必要な支援を行います。	70	12	266	220	185	753
		9.3%	1.6%	35.3%	29.2%	24.6%	100.0%
①成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の利用を支援することにより、障がい者の権利擁護を図ります。	3	0	344	211	195	753
		0.4%	0.0%	45.7%	28.0%	25.9%	100.0%
②意思疎通支援事業	要約筆記奉仕員、手話通訳者などを派遣し、意思疎通の手助けを行います。	5	1	302	252	193	753
		0.7%	0.1%	40.1%	33.5%	25.6%	100.0%
③日常生活用具給付等事業	日常生活における福祉用具を給付します。	52	13	290	213	185	753
		6.9%	1.7%	38.5%	28.3%	24.6%	100.0%
④移動支援事業	屋外での移動が困難な方に、外出のための支援を行います。	28	29	294	211	191	753
		3.7%	3.9%	39.0%	28.0%	25.4%	100.0%
⑤地域活動支援センター事業	地域活動支援センターで、日中活動の支援を行います。	13	5	313	232	190	753
		1.7%	0.7%	41.6%	30.8%	25.2%	100.0%
⑥日中一時支援事業	日中、障がい者に活動の場を提供し、見守り、社会に適應するため日常的な訓練等を行います。	26	22	276	239	190	753
		3.5%	2.9%	36.7%	31.7%	25.2%	100.0%
⑦訪問入浴サービス事業	入浴が困難な障がい者の居宅を訪問し、浴槽を提供して入浴の介護を行います。	9	4	400	143	197	753
		1.2%	0.5%	53.1%	19.0%	26.2%	100.0%

■C：障がい児福祉サービス 【ご本人が18歳未満の場合にお答えください】

障がい児福祉サービスの利用状況については、「現在利用している」で「㊸障害児相談支援」が63.3%と最も多く、次いで「㊹放課後等デイサービス」が59.2%、「㊺児童発達支援」が18.4%となっています。

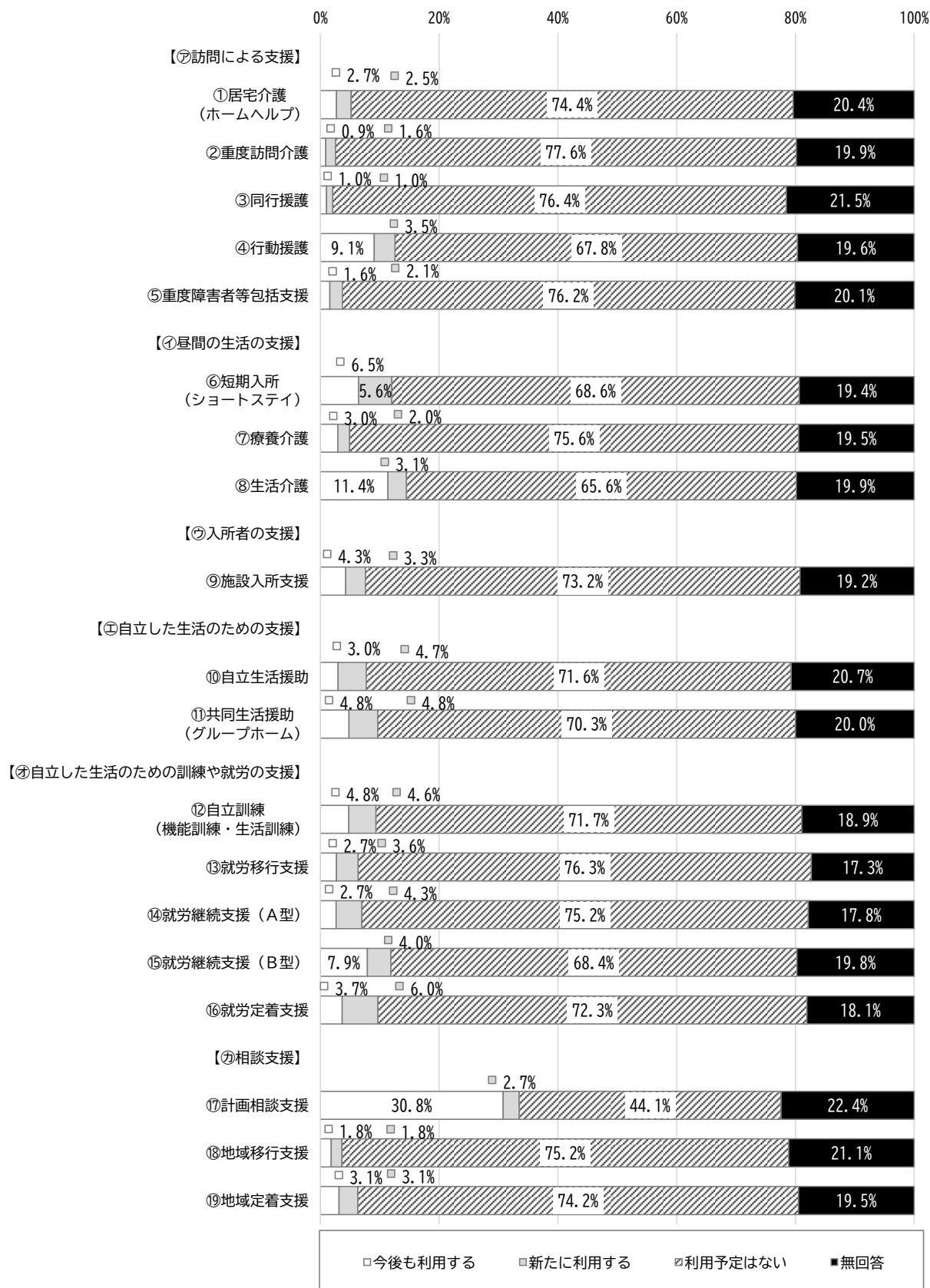


		上段：度数 下段：比率					
項目		現在利用している	以前、利用していた	利用したことがない	サービスを知らない	無回答	合計
【㊸障害児相談支援】							
㊸障害児相談支援	通所支援に関する計画案の作成や、事業者との連絡調整を行います。	31	1	6	6	5	49
		63.3%	2.0%	12.2%	12.2%	10.2%	100.0%
【㊹障がい児が外の施設に通う支援】							
㊹児童発達支援	日常生活における動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行います。	9	15	8	8	9	49
		18.4%	30.6%	16.3%	16.3%	18.4%	100.0%
㊺医療型児童発達支援	日常生活における動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援と治療を行います。	2	1	20	15	11	49
		4.1%	2.0%	40.8%	30.6%	22.4%	100.0%
㊻放課後等デイサービス	学校の授業終了後や休校日に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。	29	1	11	3	5	49
		59.2%	2.0%	22.4%	6.1%	10.2%	100.0%
【㊼障がい児への訪問による支援】							
㊼保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、他の児童との集団生活に適応するための支援等を行います。	3	7	19	12	8	49
		6.1%	14.3%	38.8%	24.5%	16.3%	100.0%
㊽居宅訪問型児童発達支援	障がい児の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与等の支援を行います。	2	1	21	17	8	49
		4.1%	2.0%	42.9%	34.7%	16.3%	100.0%

利用意向

■ A：訪問系 サービス、日中活動系 サービス、居住系サービス、相談支援

訪問系サービス、日中活動系サービス、居住系サービス、相談支援の今後の利用意向については、「今後も利用する」「新たに利用する」を合わせた『利用する』で「⑰計画相談支援」が 33.5%と最も多く、次いで「⑧生活介護」が 14.5%、「④行動援護」が 12.6%となっています。

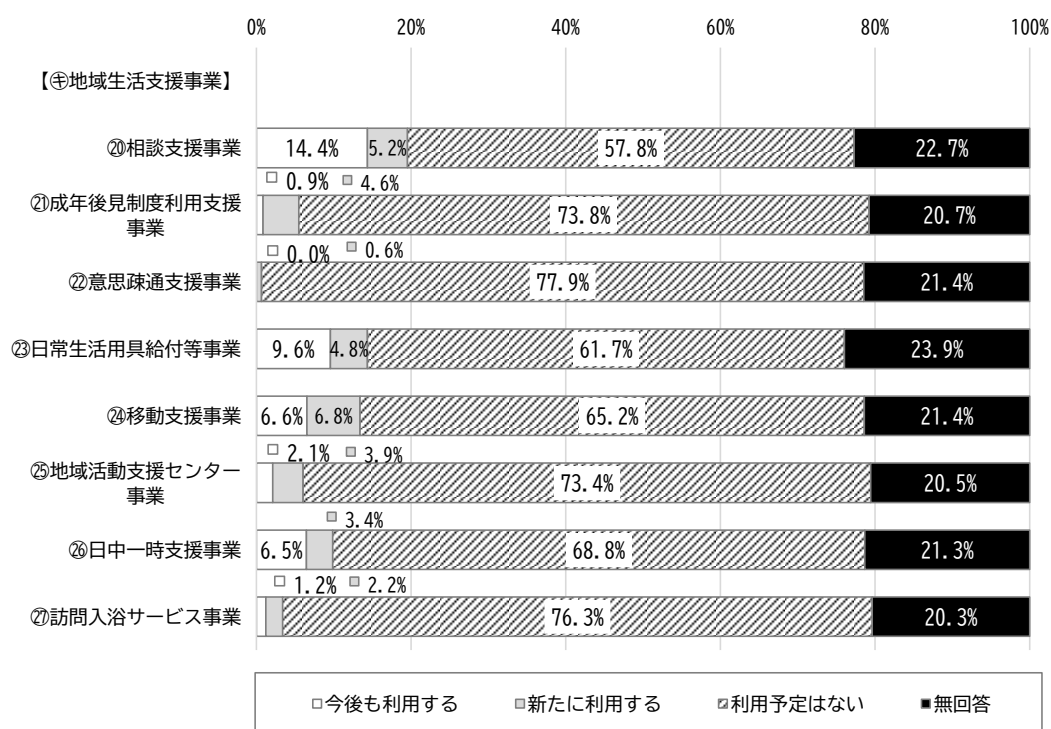


上段：度数 下段：比率

項目		今 後 も 利 用 す る	新 た に 利 用 す る	利 用 予 定 は な い	無 回 答	合 計
【⑦訪問による支援】						
①居宅介護 （ホームヘルプ）	自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行います。	13	12	358	98	481
		2.7%	2.5%	74.4%	20.4%	100.0%
②重度訪問介護	常に介護を必要とする方に、自宅での入浴や排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などの総合的な援助を行います。	4	7	336	86	433
		0.9%	1.6%	77.6%	19.9%	100.0%
③同行援護	視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行います。	4	4	291	82	381
		1.0%	1.0%	76.4%	21.5%	100.0%
④行動援護	知的障がいや精神障がいにより自己判断能力が制限されている方が行動や外出するときに、必要な支援を行います。	36	14	269	78	397
		9.1%	3.5%	67.8%	19.6%	100.0%
⑤重度障害者等包括支援	介護の必要性が極めて高い方に、居宅介護などの複数のサービスを組み合わせた包括的な支援を行います。	6	8	288	76	378
		1.6%	2.1%	76.2%	20.1%	100.0%
【④昼間の生活の支援】						
⑥短期入所 （ショートステイ）	自宅で介護する方が介護できないとき、短期間、施設で入浴・排せつ・食事の介護等を行います。	30	26	319	90	465
		6.5%	5.6%	68.6%	19.4%	100.0%
⑦療養介護	医療と常時介護を必要とする方に、病院などで機能訓練や看護・介護を行います。	12	8	307	79	406
		3.0%	2.0%	75.6%	19.5%	100.0%
⑧生活介護	常時、介護が必要な方に入浴・排せつ・食事等の介護や創作的活動などの機会を施設において行います。	51	14	294	89	448
		11.4%	3.1%	65.6%	19.9%	100.0%
【⑤入所者の支援】						
⑨施設入所支援	施設に入所している方に、主として夜間に、入浴・排せつ・食事の介護等の支援を行います。	18	14	308	81	421
		4.3%	3.3%	73.2%	19.2%	100.0%
【⑥自立した生活のための支援】						
⑩自立生活援助	一人暮らしに必要な生活力などを補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。	12	19	287	83	401
		3.0%	4.7%	71.6%	20.7%	100.0%
⑪共同生活援助 （グループホーム）	夜間や休日、共同生活を送る住居で、相談や日常生活上の援助を行います。	22	22	320	91	455
		4.8%	4.8%	70.3%	20.0%	100.0%
【⑦自立した生活のための訓練や就労の支援】						
⑫自立訓練 （機能訓練・生活訓練）	自立した生活を送れるよう、身体機能や生活能力の向上に必要な訓練を行います。	20	19	299	79	417
		4.8%	4.6%	71.7%	18.9%	100.0%
⑬就労移行支援	一般企業への就労を希望する方に、一定期間、必要な訓練を行います。	12	16	335	76	439
		2.7%	3.6%	76.3%	17.3%	100.0%
⑭就労継続支援（A型）	就労が困難な方に雇用契約を結んで、働く場の提供や必要な訓練を行います。	11	18	312	74	415
		2.7%	4.3%	75.2%	17.8%	100.0%
⑮就労継続支援（B型）	就労が困難な方に働く場の提供や必要な訓練を行います。	34	17	294	85	430
		7.9%	4.0%	68.4%	19.8%	100.0%
⑯就労定着支援	就労や、就労に伴って生じている生活面での課題を解決し、長く働き続けられるようにサポートを行います。	14	23	276	69	382
		3.7%	6.0%	72.3%	18.1%	100.0%
【⑧相談支援】						
⑰計画相談支援	障がい福祉サービス等を利用する方の利用計画案の作成や、利用状況の確認を行います。	125	11	179	91	406
		30.8%	2.7%	44.1%	22.4%	100.0%
⑱地域移行支援	施設等に入所している方に、住居の確保その他の地域生活へ移行するための相談や支援を行います。	6	6	249	70	331
		1.8%	1.8%	75.2%	21.1%	100.0%
⑲地域定着支援	自宅において単身などで生活している方に、常時の連絡体制を確保し、緊急時の対応を行います。	10	10	236	62	318
		3.1%	3.1%	74.2%	19.5%	100.0%

■ B：地域生活支援事業

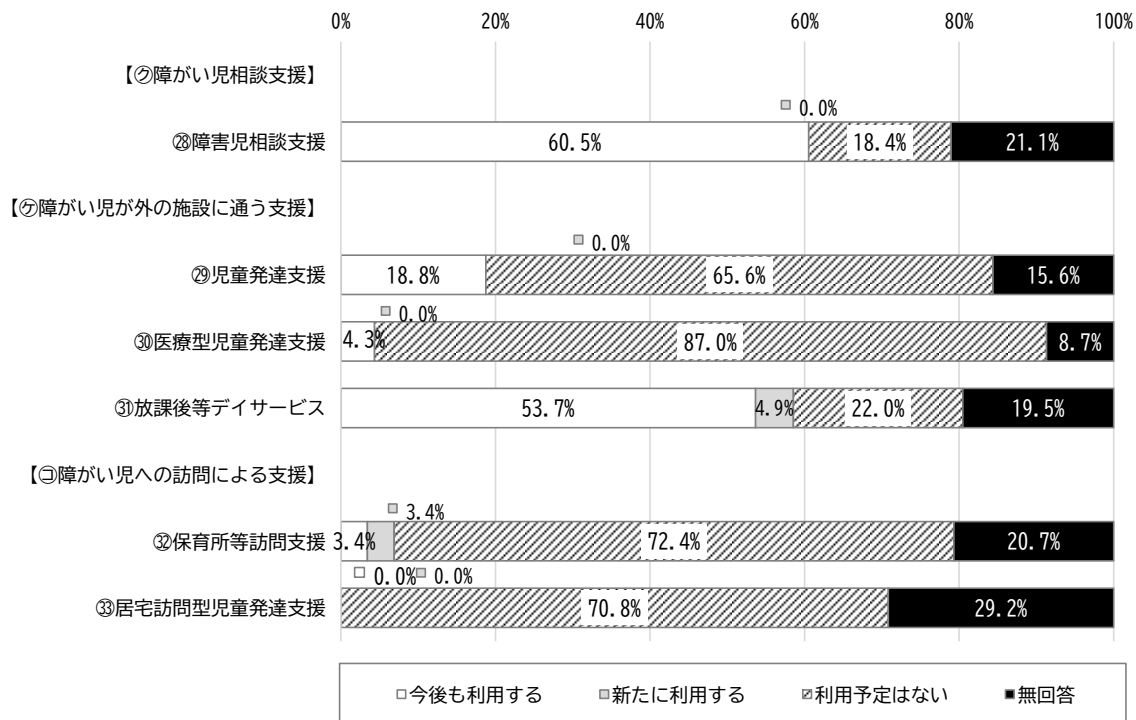
地域生活支援事業の今後の利用意向については、『利用する』で「②③相談支援事業」が 19.6%と最も多く、次いで「③日常生活用具給付等事業」が 14.4%、「④移動支援事業」が 13.4%となっています。



		上段：度数 下段：比率				
項目		今後も利用する	新たに利用する	利用予定はない	無回答	合計
【④地域生活支援事業】						
②相談支援事業	必要な情報の提供や日常生活に関する必要な支援を行います。	50	18	201	79	348
		14.4%	5.2%	57.8%	22.7%	100.0%
③成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の利用を支援することにより、障がい者の権利擁護を図ります。	3	16	256	72	347
		0.9%	4.6%	73.8%	20.7%	100.0%
④意思疎通支援事業	要約筆記奉仕員、手話通訳者などを派遣し、意思疎通の手助けを行います。	0	2	240	66	308
		0.0%	0.6%	77.9%	21.4%	100.0%
③日常生活用具給付等事業	日常生活における福祉用具を給付します。	34	17	219	85	355
		9.6%	4.8%	61.7%	23.9%	100.0%
④移動支援事業	屋外での移動が困難な方に、外出のための支援を行います。	23	24	229	75	351
		6.6%	6.8%	65.2%	21.4%	100.0%
⑤地域活動支援センター事業	地域活動支援センターで、日中活動の支援を行います。	7	13	243	68	331
		2.1%	3.9%	73.4%	20.5%	100.0%
⑥日中一時支援事業	日中、障がい者に活動の場を提供し、見守り、社会に適應するため日常的な訓練等を行います。	21	11	223	69	324
		6.5%	3.4%	68.8%	21.3%	100.0%
⑦訪問入浴サービス事業	入浴が困難な障がい者の居宅を訪問し、浴槽を提供して入浴の介護を行います。	5	9	315	84	413
		1.2%	2.2%	76.3%	20.3%	100.0%

■C：障がい児福祉サービス 【ご本人が18歳未満の場合にお答えください】

障がい児福祉サービスの今後の利用意向については、『利用する』で「㉔障害児相談支援」が60.5%と最も多く、次いで「㉓放課後等デイサービス」が58.6%、「㉑児童発達支援」が18.8%となっています。

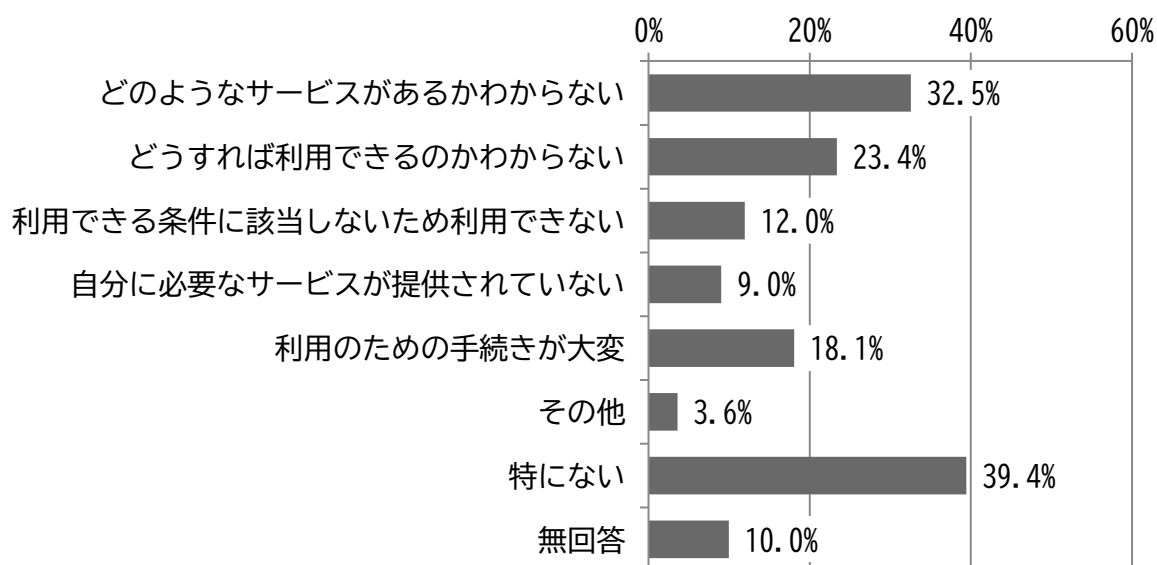


項目		上段：度数 下段：比率				
		今後も利用する	新たに利用する	利用予定はない	無回答	合計
【㊟障がい児相談支援】						
㊟障害児相談支援	通所支援に関する計画案の作成や、事業者との連絡調整を行います。	23	0	7	8	38
		60.5%	0.0%	18.4%	21.1%	100.0%
【㊟障がい児が外の施設に通う支援】						
㊟児童発達支援	日常生活における動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行います。	6	0	21	5	32
		18.8%	0.0%	65.6%	15.6%	100.0%
㊟医療型児童発達支援	日常生活における動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援と治療を行います。	1	0	20	2	23
		4.3%	0.0%	87.0%	8.7%	100.0%
㊟放課後等デイサービス	学校の授業終了後や休校日に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。	22	2	9	8	41
		53.7%	4.9%	22.0%	19.5%	100.0%
【㊟障がい児への訪問による支援】						
㊟保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、他の児童との集団生活に適応するための支援等を行います。	1	1	21	6	29
		3.4%	3.4%	72.4%	20.7%	100.0%
㊟居宅訪問型児童発達支援	障がい児の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与等の支援を行います。	0	0	17	7	24
		0.0%	0.0%	70.8%	29.2%	100.0%

問 41 あなたはサービス利用に関して困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

サービス利用の際に困っていることについては、「どのようなサービスがあるかわからない」が 32.5%と最も多く、次いで、「どうすれば利用できるのかわからない」が 23.4%、「利用のための手続きが大変」が 18.1%となっています。

一方、「特にない」が 39.4%となっています。



項目	度数	比率
どのようなサービスがあるかわからない	245	32.5%
どうすれば利用できるのかわからない	176	23.4%
利用できる条件に該当しないため利用できない	90	12.0%
自分に必要なサービスが提供されていない	68	9.0%
利用のための手続きが大変	136	18.1%
その他	27	3.6%
特にない	297	39.4%
無回答	75	10.0%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、「その他」、「特にない」以外の回答について、精神障がいの方が他の障がい・部位と比較して、どの回答でも高い割合となっています。

	全体	どのようなサービスがあるかわからない	どうすれば利用できるかわからない	利用できない条件に該当しないため利用できる	提供されていないサービスが自分に必要なサービス	利用のための手続きが大変	その他	特にない	無回答
全体	753 -	245 32.5%	176 23.4%	90 12.0%	68 9.0%	136 18.1%	27 3.6%	297 39.4%	75 10.0%
身体障がい	254 -	66 26.0%	47 18.5%	31 12.2%	20 7.9%	32 12.6%	6 2.4%	103 40.6%	38 15.0%
視覚障がい	15 -	3 20.0%	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%	7 46.7%	3 20.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	11 31.4%	8 22.9%	4 11.4%	1 2.9%	5 14.3%	0 0.0%	13 37.1%	7 20.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	0 0.0%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	1 7.7%	5 38.5%	2 15.4%
肢体不自由	103 -	28 27.2%	20 19.4%	13 12.6%	12 11.7%	13 12.6%	6 5.8%	39 37.9%	11 10.7%
内部障がい	65 -	18 27.7%	9 13.8%	8 12.3%	3 4.6%	9 13.8%	1 1.5%	25 38.5%	11 16.9%
その他	32 -	8 25.0%	6 18.8%	6 18.8%	2 6.3%	2 6.3%	1 3.1%	15 46.9%	4 12.5%
知的障がい	207 -	66 31.9%	52 25.1%	18 8.7%	19 9.2%	48 23.2%	13 6.3%	87 42.0%	11 5.3%
精神障がい	187 -	88 47.1%	64 34.2%	39 20.9%	32 17.1%	53 28.3%	9 4.8%	49 26.2%	7 3.7%
難病	156 -	38 24.4%	26 16.7%	10 6.4%	9 5.8%	12 7.7%	3 1.9%	74 47.4%	22 14.1%
無回答	24 -	5 20.8%	1 4.2%	1 4.2%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	10 41.7%	8 33.3%

問41で「自分に必要なサービスが提供されていない」に○をつけた方にお聞きます。

問42 現在あるサービス以外で、あなたはどのようなサービスが必要ですか。（自由記入）

65 件の回答がありました。記載内容を基に分類分けした結果、「経済的支援」が 10 件と最も多く、次いで「外出・移動手段」、「相談支援・情報提供」がともに8件となっています。

項目		件数	項目		件数
1	医療・リハビリ	1	8	就労支援	4
2	外出・移動手段	8	9	緊急時支援	1
3	交通機関・交通費助成	6	10	学習支援	1
4	訪問系サービス・家事援助	3	11	経済的支援	10
5	通所系サービス	0	12	その他	22
6	余暇活動・生涯学習・スポーツ	1			
7	相談支援・情報提供	8			
総回答数					65

※主な意見の概要

意見の概要	年代・性別 障がい・部位	回答者
学校(東中)へ付き添いし、勉強や聞こえのサポート。情報保障が安い	18 歳未満・男性 聴覚・平衡機能 障がい	ご家族
学校の登下校の送迎サービスが欲しい。支援級でガソリン代を少々支給されるが、毎日での時間に親が縛られるのがつらい	18 歳未満・女性 内部障がい 難病	ご家族
学校への送迎	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
移動支援。中高生向けのデイサービス。ショートステイ。とにかく、母一人でのワンオペで回していることへの限界を感じています	18 歳未満・女性 聴覚・平衡機能 障がい 知的障がい 難病	ご本人
まず、こんなにたくさんの支援サービスがあることを知らない方は、私も含めて多くいらっしゃると思います。なので、障がい者を育てている方や障がい者にサービスについてのしおりを療育先や病院でもらえるなどして、認知が必要だと思っています	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
入浴サービスが不十分です。差別です。この問題についてお話ししたいです	18 歳未満・女性 肢体不自由	ご家族
行動援護を頼めるところが少なく、なかなか利用できていない	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
ハウスキーパー、ホームヘルパー、生活介護ヘルパー等、何をどこへ相談し、何を申請して、どのように依頼すればいいのか不明	18～29 歳・女性 肢体不自由	ご本人
施設に入所しても外出を支援してくれる事業所があったらいいな。部屋にずっといるのもストレスが溜まるので、お散歩などに(外に)連れて行ってくれる人がいたらいいな。そんな支援はないのかな？	18～29 歳・女性 音声・言語・そ しゃく機能障がい 肢体不自由 知的障がい	ご家族

入所施設の不足(重度の人に対応できるところ)	18～29 歳・女性 知的障がい	ご本人
現在、生活サポートや移動支援を受けていますが、事前の手続きが必要で、何かあった時すぐに使えるサポートがないのが不安です	18～29 歳・女性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
難病のために食事に配慮してくれる施設があれば、短期入所が可能になる	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
自分に必要なサービスがどういう物なのか分からない。自分に必要なサービスを相談、提案してほしい	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
通所や余暇活動は全て親にたよっているが、それに代わるサービスがない。通所施設への送迎、余暇活動への付き添い	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
手帳を持っている人には、軽度関係なく割引制度が欲しい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
現在あるサービスが人手不足で利用できないのに「どのようなサービス」を新たなサービスをつけ足さないで下さい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
生活する為の支援金	18～29 歳・女性 精神障がい	ご家族
不器用でしかたない作業がある	18～29 歳・女性 身体障がい 知的障がい	回答者 不明
真夜中、早朝の支援、コンビニ以外の生活用品、食品の支援。	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
メンタルクリニックで、うまく日常生活でのことをまとめて話すことができないことがあり、伝えたいことを正しく伝えられないことがあるので、病院への付き添いサービスがあるとよい	30～39 歳・男性 精神障がい	ご本人
親が高齢者になってから、自分で市役所、病院、銀行の封筒やハガキがきてもわからないし、書き方がわからないので、一緒に確認して教えていただける方がいたら嬉しいです	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
サービス内容を教えて欲しい。	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
交通手段が乏しく、バスやタクシーがなかなか利用できない。ふれあいタクシー？とかも手続きが煩雑のため、もう少し身近な手段がほしい。そして図書館など足を運びたい	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
難病人がいます。障がい者に対する理解をして下さい。お願いいたします	30～39 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
精神障がいに対するサービス	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
見た目や会話では分からない障がいを持つ方々への、持続的な配慮を必要としたもの	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
自分の病気に対しての理解を得てもらえないので。言っても話しても無駄。家族が無理なら他人はもっと無理かと	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
今、僕は就職活動中で、求人広告を見て仕事を探しています。	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
久喜市（菖蒲町）での就労移行支援サービス先が見つからない	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
以前移動支援を受けていましたが、ヘルパーが見付からなく支援はうけられずに返却しました。ヘルパーさんを探すのも大変でした。ヘルパーさんがすぐ見付けられたら良い	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
経済面でのサポート	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人

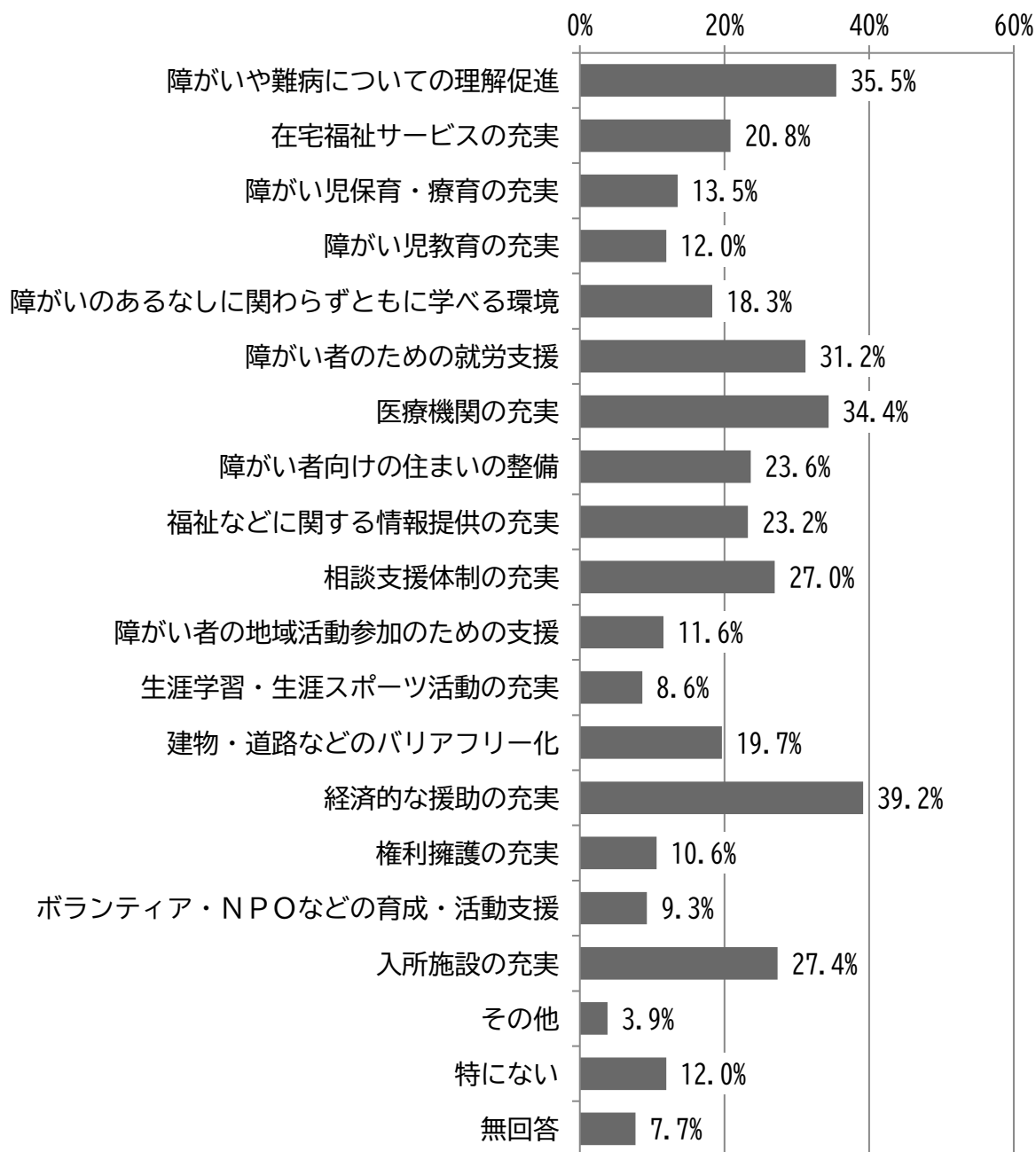
下肢の障がい、足の爪を切ることが難しいが、適切なサービスが無く困っている	40～49 歳・男性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
・医療機関が東京都内にある為、親もだんだん高齢化して行くので、そういう場合、どこに頼めば良いのかわからない。・不幸が起きた時は、どこに頼めば良いのかわからない	40～49 歳・女性 その他の身体障 がい 知的障がい	ご家族
相談支援事業所へつながれる窓口が欲しいです	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
清潔維持や医療救援。	40～49 歳・女性 内部障がい 難病	ご本人
年をとったら、通院できるかわからない	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
収入途絶えているので、収入を見込める仕事につくための職業紹介等	40～49 歳・男性 内部障がい	ご本人
疾患上、体調に波があり、手続きした支援を要さないため、増悪期で動けない時に利用できるサービスがない。またあっても、その期間に手続きを進めるのが困難	40～49 歳・女性 難病	ご本人
人と話すことがむずかしい	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
サービスを利用したくても条件（利用する為の条件）がきびしい	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
医療費の自己負担	40～49 歳・回答 しない 難病	ご本人
生活、仕事、食費、生活費、家の修復、経済費	50～64 歳・回答 しない 知的障がい 精神障がい	ご家族
一定期間の内容を無理に手続きさせられ、自分ひとりだけでなく関係者たちとの予定と時間を変化させた	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
難病患者に対してのサービスが必要だと思いますが、その難病といっても多様な病気、病名があるでしょうから、一概に難病の患者へのサービスといっても簡単にはできないでしょう。	50～64 歳・女性 難病	ご本人
病気になった時に、医療機関が見つからない。以前がんにかかった時、病院に断られる等、見てもらえなかった（検査が出来ないからの理由）自力で病院を見つけました。2ヵ月かかった	50～64 歳・女性 知的障がい	ご家族
買い物や移動手段（ドライブ）の車と街乗りのバイクが必要	50～64 歳・男性 精神障がい	ご報告
利用したいと思った時に、かならず利用できるサービス。以前助けて欲しかった時に、ヘルパーさんは来てもらうまでに時間がかかり、ボランティア、社協共に助けてくれる人がいなかった。窓口の担当の女性が調べてくれて、やっと使えるものが見つかった	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
一人暮らしで仕事が続かず長く働けない場合の援助	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
うつ病で、個人差がある。糖尿病が悪化すれば、障がいが重くなると思う。	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
社会からの孤立。長い時間、体を起こしてられない。働けない。親も高齢である。どうしたらいいかわからない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人

障がい者の就職についての専門的なアドバイザーや就職できるまでの期間を設けないサービス（就労移行支援サービス、延長できても三年まで）	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
周りに気を使わず、免許等も必要ない（精神科系の薬を常備していても大丈夫な）自分で自由に使える移動手段	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
治療できる病院が地方に無く、都内へ行かざるを得ません。久喜市へ越してきてあまりにも病院が無く残念でした	50～64 歳・女性 難病	ご本人
・（精神的疾病ではない）通院・入院の支援　・孤独死を防ぐための常時・緊急連絡　・孤独死した後の早期発見の為の支援	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
病院や駅や買い物など、徒歩や自転車で行くことが難しい場所への交通手段。（自動車）でのサービスがあると助かります	65～74 歳・女性 難病	ご本人
訪問リハビリ	65～74 歳・女性 肢体不自由	ご本人
精神障害手帳二級から三級に変わった時の手続きが大変。よくもなっていないのに三級になったりしているのも理解できないでいる	65～74 歳・女性 身体障がい 知的障がい	ご本人
補聴器購入補助。高齢者にもしてほしい。児童だけでなく	65～74 歳・女性 難病	ご本人
市役所に書類提出に行くのもすごく大変です。取りに来てもらうとありがたいです。このようなサービスを作って欲しい	65～74 歳・女性 視覚障がい	ご本人
言語療法など必要なサービスを受けられるところが少ない	65～74 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご家族
県外に住んでいる家族に支援してもらっているが、久喜市ではないということでガソリン券がもらえない。住んでいなくても本人が久喜市なのだから大丈夫にしてほしい	65～74 歳・男性 精神障がい	ご家族
休日、市バス運行が必要	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご本人
外出(病院)はタクシーを利用していますが、料金が大変です。デマンドを利用していますが、一人4回ということでもっと使いたい	75 歳以上・女性 聴覚・平衡機能 障がい	ご本人
介護施設のお金が高いので、もう少し安く入れるようにしてほしい	75 歳以上・女性 難病	ご本人
難病（潰瘍性大腸炎）で受給証を持っています。紙おむつを使用しているが、障害者（三級以上）手帳がないので支援なしです。多いときは一日に6から7枚使用し低所得（住民税非課税）でのおむつ代は生活費に負担です	75 歳以上・男性 難病	ご本人

11. 障がい者施策について

問 43 あなたは今後、障がい者施策を充実するために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。(〇はいくつでも)

今後の障がい者施策を充実するために必要なことについては、「経済的な援助の充実」が 39.2%と最も多く、次いで「障がいや難病についての理解促進」が 35.5%、「医療機関の充実」が 34.4%となっています。



項目	度数	比率
障がいや難病についての理解促進	267	35.5%
在宅福祉サービスの充実	157	20.8%
障がい児保育・療育の充実	102	13.5%
障がい児教育の充実	90	12.0%
障がいのあるなしに関わらずともに学べる環境	138	18.3%
障がい者のための就労支援	235	31.2%
医療機関の充実	259	34.4%
障がい者向けの住まいの整備	178	23.6%
福祉などに関する情報提供の充実	175	23.2%
相談支援体制の充実	203	27.0%
障がい者の地域活動参加のための支援	87	11.6%
生涯学習・生涯スポーツ活動の充実	65	8.6%
建物・道路などのバリアフリー化	148	19.7%
経済的な援助の充実	295	39.2%
権利擁護の充実	80	10.6%
ボランティア・NPOなどの育成・活動支援	70	9.3%
入所施設の充実	206	27.4%
その他	29	3.9%
特になし	90	12.0%
無回答	58	7.7%
回答者数	753	

障がい・部位別で見ると、視覚障がいの方では「建物・道路などのバリアフリー化」、知的障がいの方では「入所施設の充実」、精神障がいの方では「経済的な援助の充実」、難病の方では「障がいや難病についての理解促進」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

また、「障がい者の為の就労支援」は、知的障がいの方、精神障がいの方ともに高い割合となっています。

	全体	障がいや難病についての理解促進	在宅福祉サービスの充実	障がい児保育・療育の充実	障がい児教育の充実	障がいのあるなしに関わらずともに学べる環境	障がい者のための就労支援	医療機関の充実	障がい者向けの住まいの整備	福祉などに関する情報提供	相談支援体制の充実
全体	753 -	267 35.5%	157 20.8%	102 13.5%	90 12.0%	138 18.3%	235 31.2%	259 34.4%	178 23.6%	175 23.2%	203 27.0%
身体障がい	254 -	81 31.9%	54 21.3%	29 11.4%	23 9.1%	46 18.1%	58 22.8%	81 31.9%	46 18.1%	55 21.7%	48 18.9%
視覚障がい	15 -	6 40.0%	4 26.7%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	6 40.0%	4 26.7%	5 33.3%	4 26.7%	4 26.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 -	16 45.7%	10 28.6%	8 22.9%	9 25.7%	8 22.9%	7 20.0%	12 34.3%	8 22.9%	6 17.1%	7 20.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 -	4 30.8%	4 30.8%	3 23.1%	2 15.4%	3 23.1%	4 30.8%	5 38.5%	3 23.1%	7 53.8%	2 15.4%
肢体不自由	103 -	28 27.2%	22 21.4%	8 7.8%	7 6.8%	17 16.5%	29 28.2%	29 28.2%	23 22.3%	26 25.2%	22 21.4%
内部障がい	65 -	24 36.9%	12 18.5%	7 10.8%	2 3.1%	11 16.9%	9 13.8%	25 38.5%	5 7.7%	14 21.5%	12 18.5%
その他	32 -	10 31.3%	8 25.0%	3 9.4%	3 9.4%	9 28.1%	8 25.0%	12 37.5%	6 18.8%	6 18.8%	4 12.5%
知的障がい	207 -	59 28.5%	42 20.3%	47 22.7%	40 19.3%	45 21.7%	87 42.0%	71 34.3%	80 38.6%	62 30.0%	74 35.7%
精神障がい	187 -	72 38.5%	37 19.8%	17 9.1%	18 9.6%	37 19.8%	75 40.1%	71 38.0%	47 25.1%	47 25.1%	67 35.8%
難病	156 -	81 51.9%	34 21.8%	13 8.3%	14 9.0%	20 12.8%	32 20.5%	64 41.0%	13 8.3%	27 17.3%	26 16.7%
無回答	24 -	3 12.5%	4 16.7%	1 4.2%	1 4.2%	2 8.3%	5 20.8%	5 20.8%	4 16.7%	4 16.7%	3 12.5%

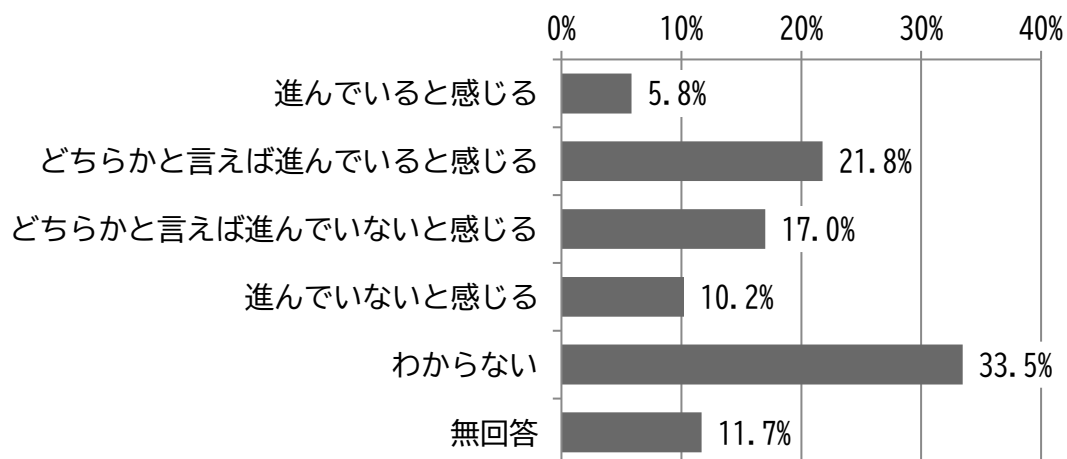
	障がい者のための支援活動	生涯学習・生涯スポーツ	建物・道路などのバリアフリー化	経済的な援助の充実	権利擁護の充実	ボランティア・活動支援などの育成・活動支援	入所施設の充実	その他	特にない	無回答
全体	87 11.6%	65 8.6%	148 19.7%	295 39.2%	80 10.6%	70 9.3%	206 27.4%	29 3.9%	90 12.0%	58 7.7%
身体障がい	20 7.9%	17 6.7%	64 25.2%	75 29.5%	24 9.4%	20 7.9%	63 24.8%	11 4.3%	35 13.8%	26 10.2%
視覚障がい	2 13.3%	2 13.3%	8 53.3%	6 40.0%	2 13.3%	1 6.7%	5 33.3%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%
聴覚・平衡機能障がい	3 8.6%	2 5.7%	11 31.4%	11 31.4%	5 14.3%	3 8.6%	7 20.0%	0 0.0%	2 5.7%	7 20.0%
音声・言語・そしゃく機能障がい	1 7.7%	2 15.4%	3 23.1%	6 46.2%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	1 7.7%	1 7.7%
肢体不自由	10 9.7%	6 5.8%	33 32.0%	27 26.2%	9 8.7%	8 7.8%	33 32.0%	7 6.8%	15 14.6%	5 4.9%
内部障がい	2 3.1%	2 3.1%	11 16.9%	21 32.3%	7 10.8%	5 7.7%	14 21.5%	1 1.5%	10 15.4%	7 10.8%
その他	5 15.6%	4 12.5%	4 12.5%	7 21.9%	2 6.3%	4 12.5%	7 21.9%	2 6.3%	4 12.5%	5 15.6%
知的障がい	42 20.3%	23 11.1%	36 17.4%	78 37.7%	25 12.1%	29 14.0%	93 44.9%	9 4.3%	25 12.1%	8 3.9%
精神障がい	23 12.3%	17 9.1%	31 16.6%	110 58.8%	33 17.6%	18 9.6%	36 19.3%	7 3.7%	17 9.1%	7 3.7%
難病	11 7.1%	9 5.8%	31 19.9%	46 29.5%	5 3.2%	11 7.1%	31 19.9%	7 4.5%	17 10.9%	20 12.8%
無回答	1 4.2%	1 4.2%	2 8.3%	7 29.2%	7 4.2%	1 0.0%	7 29.2%	0 0.0%	3 12.5%	4 16.7%

問 44 平成 7【1995】年に埼玉県福祉のまちづくり条例で建物のバリアフリー、こころのバリアフリーを推進してきましたが、久喜市では、それぞれどの程度、バリアフリーが進んでいると思いますか。(〇はひとつ)

〈建物のバリアフリー〉

久喜市の建物のバリアフリーについては、「進んでいると感じる」「どちらかと言えば進んでいると感じる」を合わせた『進んでいると感じる』が 27.6%、「どちらかと言えば進んでいないと感じる」「進んでいないと感じる」を合わせた『進んでいないと感じる』が 27.2%となっています。

一方、「わからない」が 33.5%となっています。



項目	度数	比率
進んでいると感じる	44	5.8%
どちらかと言えば進んでいると感じる	164	21.8%
どちらかと言えば進んでいないと感じる	128	17.0%
進んでいないと感じる	77	10.2%
わからない	252	33.5%
無回答	88	11.7%
合計	753	100.0%

障がい・部位別で見ると、聴覚・平衡機能障がいの方では「どちらかと言えば進んでいないと感じる」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

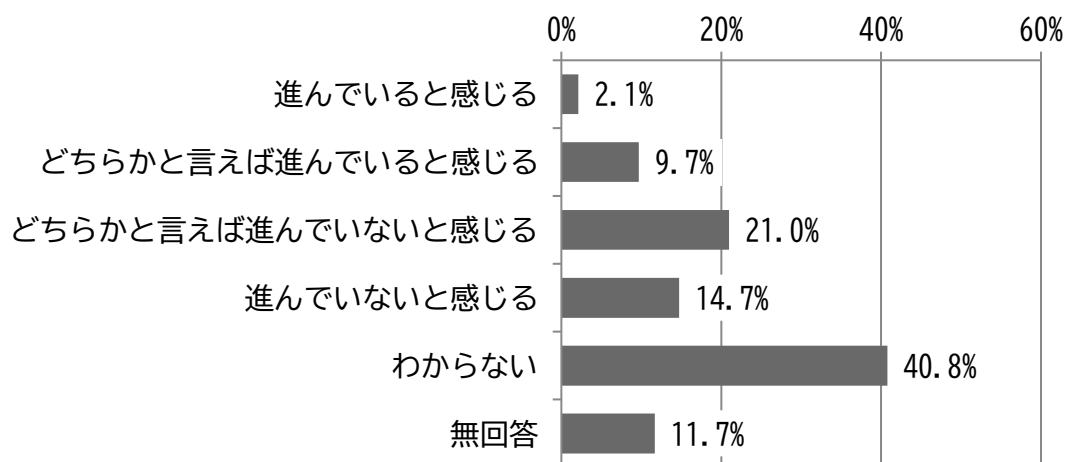
また、肢体不自由の方では「どちらかと言えば進んでいると感じる」が他の障がい・部位と比較して高くなっています。

	全体	進んでいると感じる	どちらかと言えば進んでいる いると感じる	どちらかと言えば進んでいない と感じる	進んでいないと感じる	わからない	無回答
全体	753 100.0%	44 5.8%	164 21.8%	128 17.0%	77 10.2%	252 33.5%	88 11.7%
身体障がい	254 100.0%	15 5.9%	54 21.3%	45 17.7%	24 9.4%	81 31.9%	35 13.8%
視覚障がい	15 100.0%	1 6.7%	4 26.7%	1 6.7%	3 20.0%	3 20.0%	3 20.0%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	0 0.0%	4 11.4%	14 40.0%	4 11.4%	9 25.7%	4 11.4%
音声・言語・そしゃく 機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	6 46.2%	1 7.7%
肢体不自由	103 100.0%	7 6.8%	32 31.1%	19 18.4%	8 7.8%	24 23.3%	13 12.6%
内部障がい	65 100.0%	4 6.2%	10 15.4%	13 20.0%	4 6.2%	26 40.0%	8 12.3%
その他	32 100.0%	4 12.5%	5 15.6%	2 6.3%	3 9.4%	12 37.5%	6 18.8%
知的障がい	207 100.0%	20 9.7%	54 26.1%	28 13.5%	16 7.7%	71 34.3%	18 8.7%
精神障がい	187 100.0%	11 5.9%	45 24.1%	27 14.4%	23 12.3%	62 33.2%	19 10.2%
難病	156 100.0%	3 1.9%	25 16.0%	32 20.5%	22 14.1%	56 35.9%	18 11.5%
無回答	24 100.0%	2 8.3%	5 20.8%	3 12.5%	1 4.2%	7 29.2%	6 25.0%

〈こころのバリアフリー〉

久喜市のこころのバリアフリーについては、『進んでいると感じる』が 11.8%、『進んでいないと感じる』が 35.7%となっています。

一方、「わからない」が 40.8%となっています。



項目	度数	比率
進んでいると感じる	16	2.1%
どちらかと言えば進んでいると感じる	73	9.7%
どちらかと言えば進んでいないと感じる	158	21.0%
進んでいないと感じる	111	14.7%
わからない	307	40.8%
無回答	88	11.7%
合計	753	100.0%

障がい・部位別で見た場合も、概ね全体と同様の傾向となっています。

	全体	進んでいると感じる	どちらかと言えば進んでいると感じる	どちらかと言えは進んでいないと感じる	進んでいないと感じる	わからない	無回答
全体	753 100.0%	16 2.1%	73 9.7%	158 21.0%	111 14.7%	307 40.8%	88 11.7%
身体障がい	254 100.0%	7 2.8%	31 12.2%	43 16.9%	34 13.4%	103 40.6%	36 14.2%
視覚障がい	15 100.0%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%	4 26.7%	4 26.7%	4 26.7%
聴覚・平衡機能障がい	35 100.0%	0 0.0%	3 8.6%	9 25.7%	4 11.4%	15 42.9%	4 11.4%
音声・言語・そしゃく機能障がい	13 100.0%	0 0.0%	2 15.4%	1 7.7%	2 15.4%	7 53.8%	1 7.7%
肢体不自由	103 100.0%	4 3.9%	16 15.5%	21 20.4%	16 15.5%	37 35.9%	9 8.7%
内部障がい	65 100.0%	1 1.5%	8 12.3%	9 13.8%	8 12.3%	27 41.5%	12 18.5%
その他	32 100.0%	2 6.3%	5 15.6%	4 12.5%	1 3.1%	14 43.8%	6 18.8%
知的障がい	207 100.0%	6 2.9%	25 12.1%	55 26.6%	28 13.5%	74 35.7%	19 9.2%
精神障がい	187 100.0%	4 2.1%	14 7.5%	37 19.8%	37 19.8%	81 43.3%	14 7.5%
難病	156 100.0%	0 0.0%	9 5.8%	31 19.9%	24 15.4%	69 44.2%	23 14.7%
無回答	24 100.0%	2 8.3%	3 12.5%	3 12.5%	1 4.2%	8 33.3%	7 29.2%

問 45 あなたが外出する時に困っている道路や建物の場所、その困っている内容を自由にお書きください。例 久喜市役所近くの信号が音響式信号機でない為、渡れるかわかりにくい

151 件の回答がありました。主な記載内容をもとに分類した結果、「歩道・道路」が最も多く 76 件、次いで「駅」が 21 件、「バス」が 10 件、「駐車場」が 7 件となっています。

項目		件数	項目		件数
1	歩道・道路	76	5	街灯	4
2	駅	21	6	駐車場	7
3	バス	10	7	その他	27
4	信号機	6			
総回答数					151

※主な意見の概要

意見の概要	年代・性別 障がい・部位	回答者
久喜北小学校に通学するのに横断歩道の線が消えていって、とても危険に感じる。他にもいろいろなところで見かけた。見直して欲しい。車の停止線わかるようにして。暗闇で光るようにして。障がいの子も障がいのない子も、みんなで小学生高学年が遊べる場所や集まれる施設、ゲームをしてもよい空間、屋内で活動できる場所がより多くあるといいなあ（保護者付き OK のところも）	18 歳未満・精神障がい	ご本人
江面小学校付近の街灯が少なく、暗くなってくると怖い。特に冬になると暗くなるのが早いので怖い	18 歳未満・女性 肢体不自由	ご本人
農地（駅周辺住宅街以外の土地）の道路、工業地帯の道路は歩道もなく、車もスピード超過のため、一人で歩行することができない（危険）	18 歳未満・女性 難病	その他の回答
・久喜市菖蒲温水プール「アレク」と、しらさぎ公園の間にある交差点横断歩道に、押しボタン式信号がないため、渡るのが危険（交通量が多い）・しらさぎ公園の「駐車場」の表示（看板）がないためなのか、もしくは、急いでトイレを利用したいためなのか、路上駐車をする車が多くて危険。「駐車場」表示と「路上駐車禁止」の表示をしてほしい	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
バス（朝日バス）を降りる際、支払いに分からずモタモタしていたら、運転手にイラついた冷たい対応をされた様で、しばらくトラウマになっていました。公共機関なので、誰にでも理解ある対応であってほしいと思いました。（本人療育手帳を提示したがないので仕方ないのかもしれませんが…）	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
栗橋西中近くの道路は、狭い上に中学生（自転車）、小学生（徒歩）、車（時おりスピード出してくる）で、特に朝は危険多い。小学生の保護者は神社付近まで子どもたちの見守りをするが、左側に家のある子のために左側に列を作って歩く子たちと右側を歩く子たち、そのまん中を中学生の自転車を通る。さらに、左側駐車している方もいて（昼間）道路利用のし方を徹底してほしい。道路に色を塗るなど、何か工夫が必要と思う	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
夏場、過ごせる場所が無い（日中暑いので）	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族

東大輪？（セブンイレブンのある）交差点で夜間踏みきり側から進むと対向車のライトが非常にまぶしく危ないです。また途中の道から出てくる車も多く、横断歩道も少ないです	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
歩道が段差。道幅が狭く、車椅子で散歩に出れない	18 歳未満・男性 肢体不自由	ご家族
駅エレベーター（西口）が遠く雨天時駅へ行くのが大変。駅前駐車場の車椅子スペースがない。歩道が段差多く、一人で車椅子で出かけられない。市内にバリアフリーの高校がない。バスの本数が少なく、一人で出かけられない（移動支援もないのでアウト）中央図書館は狭くて入れない	18 歳未満・女性 肢体不自由 知的障がい	ご本人
南栗橋駅にコンビニエンスストアや商業施設を作って欲しいです。作ってもらえれば、子供も安心して駅を使える（防犯予防にも効果的なのでは）	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
どこも同じですが、歩道、店舗、施設等、段差でとても困っている。車椅子が上がっていけない	18 歳未満・女性 肢体不自由	ご家族
鷲宮は道路が（歩道）狭い。でこぼこしている。雑草がはみ出して居て困る。段差が多い。鷲宮神社の歩道やコミュニティ前の道路が危ない。白線も薄くなっている	18 歳未満・女性 難病	ご本人
子供と公園へ行く時、スロープがなく、遊具で遊ぶことが難しい。外出してもバリアフリーされていない場所が多い	18 歳未満・男性 肢体不自由	ご家族
段差を見分けるのが苦手。久喜駅（マック側）ロータリー周りの階段。ラインが消えかかっているのも、黄線じゃなくてもいいので何かしら段の端が分かる様にしてほしい	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
東鷲宮にあるベルクへよく買い物に行きますが、障がい者用の駐車スペースが少なく利用しにくい	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
歩道のブロック、段差が所々に。ビルはまあまあ。役所が一番良い	18～29 歳・女性 肢体不自由	ご本人
久喜駅東口へ向かう新幹線 F の道路の歩道がない。（狭い）車が高速でギリギリを走る	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
買い物に行くと、車椅子の駐車場に普通の車が止められていて、止められない時が嫌な気持ちになる。歩けるのに一般の駐車場に停め無いのはなぜなのか	18～29 歳・女性 音声・言語・そし ゃく機能障がい 肢体不自由 知的障がい	ご家族
特定の場所ではないが、障がい者向けの駐車場をどう見てもそうではない方々が長時間止めていて利用ができないことが多々ある。今回のアンケート対象者（子供を）は歩けるので普通の駐車場を利用しているが、別の家族で歩くのが大変な時があるのでいつも困っている。（市でどうこうできることではないと思うが）	18～29 歳・女性 知的障がい	ご本人
久喜市東口、床や、スパークス脇の道沿いに住んでいますが、家の敷地から出るときに（特に夕方）太東中、昌平高校の生徒がたくさん通るので、なかなか出ることができない。それは大きな声が苦手だし遠くに居るのか、近くに来るのかの感覚が分からず待つてしまう	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
毎日久喜駅東口を使っていますが、JR 久喜駅からのエレベーターがとても薄暗く嫌だなと思っています（トイレの間を入っていくので）もう少し明るくなってくれたらと思います	18～29 歳・女性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
どこの場所とは言いませんが、歩道の整備が整っていないところや狭い段差があり、高齢者にも不安がある場所が多い	18～29 歳・女性 知的障がい	ご本人
人が歩く歩道に草がしげっていて歩きにくい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご本人

市内バスの運転手さんの車イス乗車時対応が少し良くない	18～29 歳・男性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
八甫、桜田方面の道路に凹凸が多く、歩きにくい	18～29 歳・女性 精神障がい	ご本人
店内の音が大きいこと。又、売場ごとに小さなモニターで異なる映像と音が流れるようになっているとあちこちで音が聞こえて辛い（ナフコなど）	18～29 歳・女性 精神障がい	ご家族
小林交差点付近の歩道が狭かったり、ほぼないに等しいです。散歩などをしやすい環境にしていただけると、散歩などで心のリフレッシュになるので、健康な体作りにつながっていくと思います	18～29 歳・女性 精神障がい	ご本人
信号が多すぎる	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
駅までの交通の循環バスが少ない為、移動は徒歩しかない。もっと行動しやすいように、バスの本数を増やしてほしい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
歩道が狭い。少ない。木や葉が信号をかくして見づらいところがある	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
交通手段が徒歩か自転車です。バスがありますが、とにかく本数が少なくて役に立ちません。天気の良い日は外出に困ります。市内循環や駅まで行くのにもっと便利になってほしいです	18～29 歳・男性 知的障がい	ご本人
災害時の情報はどうやって？119 とか緊急のときのメールでできるサービスは？情報が少なすぎてよくわからない	18～29 歳・女性 聴覚・平衡機能障がい	ご本人
音が苦手 車のる時ブーと鳴らされる	18～29 歳・女性 身体障がい 知的障がい	回答者 不明
久喜市コミセン(さくら)の前の横断歩道に黄色い旗を置いて下さった方がいますが、市の方で管理してもらえないのか？また、旗を持って立っていても車がけっこうなスピードで走っていてあまり止まってくれず危ないと感じる事が多い	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
電車は療育手帳があると半額になってありがたいですが、自動改札を本人が使えず駅員さんも少なくなって対応して頂けないので、どうしても自家用車を使う事になります	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
どの道でも車道の街灯が少なく暗い。雑草が多く通りにくいと思う	30～39 歳・男性 難病	ご本人
菖蒲町上柏間セブンイレブンから小林方面に行く途中の草が生い茂り、車の通りも多いので歩いて通るのが難しい	30～39 歳・男性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
道路や建物ではないですが、すみません。すごく困っていることがあり、それが朝日バスです。見た目では知的障がい者に見えないようで、障害者手帳を見せて割引にさせていただくために見せたのですが、嫌な思いをしたり、詐欺だによって疑われたり困っています	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
歩道がでこぼこ、段差がありすぎて歩くことができない(車道を歩いているのでとても危険) 南栗橋駅の西口からイオンまでの歩道やまるやから渡辺クリニックへ続く歩道等。信号の設置を警察にも依頼した。現状では無理と言われた。イオンから駅へ向かうときに渡る大通りや12丁目死亡事故が起きた横断歩道（いち早く信号を設置してほしい）	30～39 歳・女性 肢体不自由	ご本人
歩道がない。電柱が邪魔に感じる時があります	30～39 歳・女性 障がい不明	ご家族

段差や道路状況が悪い場所が多く感じられ、車いす、松葉杖を使用している時とてもふべんに感じる所があります	30～39 歳・女性 肢体不自由	ご本人
外出する時は、施設の職員の方が、家族の者が、いつも同行しているので困っていることは、ありません	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
駅が古いエスカレーターの数が少ない	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
集合住宅に住んでいます。送迎の利用をしていますが、駐車スペースがなく、道路に車を止めています。あぶないです。車止める場所があるといいと思います	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
久喜市 473 信号機がない。ふべんです。道路、みちがせまいです	30～39 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
久喜駅西口にエレベーターがなく、困っている	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
県道一二号（佐原小入口）歩道橋の交差点近く。とまらない車ばかりで危ない。車も人も自転車もわたれない方多くて怖いです。小中の児童も多くお年寄りの方も見かけます。きっと信号機をつけるのは難しいと思うから。意見を言っても無駄かと。大きな事故が起きてからじゃ遅いですよ	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
信号がわかりにくい時がある。歩道が狭い。自転車相手によけることが困難。タクシーが少ない。役所の説明が分かりづらい。声が小さくて、わからない人がいた。点字ブロックがない。またはかけている	30～39 歳・回答し ない 視覚障がい	ご本人
菖蒲橋近くの横断歩道に信号がない為、渡るのが怖い	30～39 歳・女性 知的障がい 精神障がい	ご本人
歩道が整備されていない。歩道の草が邪魔	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
音の出る信号機が少ない。歩道の無い所が多い。歩行者用の信号が西日で全く見えなくなる場所がある	30～39 歳・男性 視覚障がい 難病	ご本人
通学路、田んぼと歩道の落差がありすぎるところは1mくらいあり、雨や風なので煽られて危ないのでガードをつけてほしい	40～49 歳・女性 知的障がい	ご家族
県道 77 号線の幅が狭く、歩道もないところが多いので、歩行中に車（とくにトラック）が通り過ぎるととても怖い。安心して歩けるようにしてほしい	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
中里跨線橋から工業団地入口交差点までの道路が片方で車の移動（買い物や通院）に困っています。住宅街の道路キューピー後か、工場から久喜市河原代まで大きいトラックやトレーラーの通行をやめてほしい。うるさい、振動がすごく出て眠れない	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
道路のひび割れなどで、車でも乗り心地が悪い。ガタガタする	40～49 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
電車で外出の際、親子で半額（小人料金）の切符を2枚買い改札を出る時、窓口で駅員さんに手帳を見せ確認してもらわないと出られないのがとても不便。もっとスムーズに改札を出る方法を作って頂きたいです	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
鷲宮地区内の歩道がかなり狭い	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
車がないので、バス移動なのですが、本数が少ない。階段が大変な為エスカレーターを使いたいが、駅は1本しかなく不便。市役所が駅から遠い為大変	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人

モラージュ菖蒲に行く時、人の視線が気になる	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
街灯が少ない	40～49 歳・回答し ない 精神障がい	ご本人
車 外出時、細い道から出るところなど、カーブミラーが無くて見づ らいところが多々ある。駅前の駐輪場が少ない	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
久喜市の中心部（久喜駅周辺）であっても道路のうねりや段差が多く 転倒する危険があるため歩きづらく感じます。久喜駅の西口側はエレ ベーターが駐輪場の方まで行かないと無いので不便を感じます	40～49 歳・男性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
外出時に移動手段として電動車イス、セニアカーを使っている近くの 医者に行くのは便利だが雨が降った時など使えないため予約をキャン セルか高額になるタクシーに乗らなければならない。セニアカーはレ ンタルだが屋根にシートの様なものを張っていただく事は出来ません か	40～49 歳・女性 その他の障がい 知的障がい	ご家族
青毛堀川の歩道にライトが少ない。又は、なしのため暗すぎて危険な ため使用するには困難。犬のフンもあつたり、ゴミもあつたりで転び ました。また、青葉団地のベランダから外国人のパーティー、カラオ ケの音がひどく、ゴミも増えていたり、ジロジロ見てくるので昼間 でも恐怖を感じ利用できません。又、追いかけてきたり、石を投げてき たり、なぐろうとしてきたり暴言を言うてくる1人で歩いている人も 多い場所で危ないです	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
南栗橋からベシヤ栗橋店に行くことが（徒歩）ありますが、栗橋消 防署の先から国道に至る途中の道路が狭く、歩くのに危険を感じま す。（車が通る時）	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
スロープが車椅子の使える傾斜ではないため、選挙は訪問等公的施設 に不便を感じる	40～49 歳・女性 内部障がい 難病	ご本人
全般的に、歩道がガタガタ。草ぼうぼう。歩道が歩きにくい	40～49 歳・男性 難病	ご本人
鷲宮駅は改札に入らないとトイレ行けない	40～49 歳・女性 難病	ご本人
南栗橋のイオン近くのT字路に信号機がないため、注意が必要	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
東口駅前広場につながる道路に段差があり、歩きづらい。歩道がない 道路が多い。久喜市東口駅前付近で歩行者や自転車や邪魔する自転車 やバイクが散在します	40～49 歳・男性 内部障がい	ご本人
駅は、構内のエレベーターが混んでいて利用しにくい。バスは、ベン チが少なく、限られた本数で生じる待ち時間がつらい。道路は、歩道 が狭かったり、ほぼなかったりして、歩きにくい。全体的に公共交通 機関が不便	40～49 歳・女性 難病	ご本人
横断歩道が消えてるところ（薄くなってる）所がある。久喜市内とこ ろどころ 信号も LED にしてもらえると助かる。西の太陽で見えない 所がある	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
・子どもを連れて久喜市にある五領公園という近所の公園に行くが、 地面にあるタイルがボコボコで体調が悪い時や杖を使っている時、あ ぶなく、平らにして欲しい。・五領の交差点のセブンイレブンの裏に ある横断歩道を渡る時、杖だと渡りきる前に車が次から次へと来て、 渡りにくい怖い	40～49 歳・女性 内部障がい 難病	ご本人
車道と歩道の間の段差、車の人が赤信号をむしして通る	40～49 歳・女性 精神障がい	回答者 不明

デマンドタクシーが使えない（行かない）所がある	40～49 歳・男性 その他の障がい	ご家族
小右衛門の 4 号線に向かう陸橋の付近の外灯が点いてない日があつて見えにくい。その近くの曲がり角に新しい平屋の家が出来て、対向車が見えにくいのでミラーが欲しい	40～49 歳・回答し ない 難病	ご本人
モラージュから久喜駅に向かうバスのバス停【川妻】付近で 8 月に事故がありました。カーブミラーが破損し、歩道にトラックのライトの破片も飛散していました。数日経ってカーブミラーは交換されましたが、ミラーとトラックの破片がまだ散乱しています。子供は少ない地域ですが、犬の散歩、人や自転車の往来もあります。ケガをする可能性があり危険です	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
和式トイレが使用できない。駅の階段の上り、下りが大変	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご本人
トイレのドアノブにさわれない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
御成街道から、2 つ目の T 字路(バスが曲がっていく T 字路です。) 久喜青葉方面(ダイソー)へ向かう途中の T 字路に横断歩道があり、車の停止を待っていたが、スピードを出した車が多くまた歩行者(障がい者でなくても) がいつも停止してくれず、信号があれば安全、安心なのにと毎日思う。そのうち高齢の方とかが怪我、事故などなければよいと	50～64 歳・女性 難病	ご本人
グループホームがこの辺にあるのか知りたい。介護してくれる人がいない	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
入院するほど悪くない時は特別無いけど移動が自分でままならないときは、一人暮らしなので困ります	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
人が多いところに一人で行けない。 一人でタクシーに乗って家に帰れない	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
自宅付近にバス停や駅が遠い	50～64 歳・男性 内部障がい	ご本人
久喜駅周辺が歩道橋のみで、横断歩道が全くと言っていいほどない。使いづらい。不自由である	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
久喜市近隣の道路は夕方から夜間、暗くて危険です。街灯が少なくびっくり。すごく暗くて危ないです。信号機の下には丁目、何番地と表示して欲しい	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
四間道路が狭い ビッグボーイ、安楽亭まえの道路→さいたま栗橋線に出る道が狭い	50～64 歳・男性 難病	ご本人
菖蒲支所へのバスが少なく困る。帰る事が出来なかった事がある。タクシーを呼んでも来なかった。1 時間近く待った。それから市民の方が声をかけてくれた。だがデマンドバスもふれあいタクシーも当日には使えなかった	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
自転車の舗道が狭い時、道路で走るのが少し困る。川沿いの道路暗い。ミラーが木などで隠れて見えない	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
車は運転できますが、兄が使っていて、乗り物が 1 つもない。また自転車は足が悪いので、又はよくわかりませんが、座る所が高すぎて乗れません	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
図書館、市役所（鷲宮総合サービスセンター）移動の拠点であるにもかかわらず、バス停が離れている。施設の前にバス停が設置されないものかいつも思う	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人

現在は、まだ自分で車を運転しての移動が可能だが、今後、年齢や病状が進んだ時にバス停も自宅から 2km 位あるし、移動の手段がタクシーしかなくなる。費用もかかるので、もっと気軽に使用できる移動手段が欲しい	50～64 歳・女性 難病	ご本人
久喜駅西口のエレベーターが離れている	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご本人
夜に外出する時街灯が少なく、あっても暗い。市全体が車優先の作りで歩道が狭く、通りにくい。運転手側の歩行者優先意識が少ない。道路のデコボコが多い	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
県道 20 号線（バス通り）車を手放したので自転車移動するものの自転車向けに整備されていて無いので、何度も転倒しました。六万部の三菱オーバブリッジで、怪我して三針縫いました。さいたま市ほどではないとしても、自転車も通りやすい道路を整備して欲しいです	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
私は鷺宮地区、鷺宮中学校近くの朝日町に住んでいますが、地盤沈下がひどく、床下浸水のため会社に行けないこともあった。役場に行っても特に改善されていない。また、東東鷺宮の方にはスーパーが結構あるが、旭町地域から温水プールまでの間にスーパーがなく、会社帰りに買い物をするのに不便。コンビニでは不十分	50～64 歳・女性 難病	ご本人
車椅子など降ろすスペースが狭い。車いす専用なのに、高齢者の人が堂々と駐車する	50～64 歳・女性 視覚障がい 肢体不自由	ご本人
歩道が草や木で、歩くのが大変なところが多い。菖蒲から久喜へ行く間とか、色々なところ	50～64 歳・男性 精神障がい	ご家族
鷺宮地区は、夜暗い。街灯があるとよい。さいたま栗橋線の東武伊勢崎線橋の上の歩道を完備して欲しいです	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
西口駅前通り（20m 道路）を久喜中央公民館に向かっていた途中にある花屋さん（ポプリ）のところの横断歩道。横断歩道のすぐ近くに、久喜工業団地の企業の送迎バスが止まっていて、車の往来が見えにくく渡りづらいし、とても危ない。本当に本当に危ない。特に夕方から夜にかけて送迎バスが止まっていて渡りづらい	50～64 歳・男性 難病	ご本人
久喜市役所（電車、バスのみで民間のバスが通っていない）バスの本数が少ない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
歩道は杖を使い、安心して歩けない。鷺宮ハイツの歩道はコンクリートの断面がでこぼこで、車道は綺麗になっていますが、転ぶのが不安で心配です。また、歩道は平でない。右面が低かったり、左面高くなっていたり、非常に障がい者には老人も歩行しにくい	50～64 歳・男性 肢体不自由 精神障がい 難病	ご家族
道路が狭いのに大型車の規制をしていない。昔の道路幅なので、中央車線をまたいでいて通りづらい。また、この道路には歩道もない。大型車の侵入を禁止しないと、自転車や歩くこともできないので、不自由。市は、何十年も見て見ぬふりをしている	50～64 歳・性別不明 肢体不自由	ご本人
リハビリのため散歩を日課にしていますが、左側が麻痺しているので、バランスをとりながら歩いています。多少の段差があるとバランスを崩してしまうため、車道と歩道の区切りの白線あたりの段差がとても危険です。平らにしていただけるととても助かります	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご本人
公共施設や神社等、和式トイレに困っています。長く並び、いざしようとなった時に和式トイレしかないといすごく困ります	50～64 歳・女性	ご本人

本人は視覚に障がいを持っているので、久喜の市役所もですが他の支所まで行くのに一人で行けないので介助して行きます。日光の当たり具合で見えづらく、一人で行動するのは不可能なので介助が必要です。施設の内でも階段があり、本人一人で昇り降りが困難なので介助が必要です	50～64 歳・女性 視覚障がい 知的障がい	ご家族
歩道の雑草がひどい為歩行が困難	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご本人
久喜駅の階段をエスカレーターにしたため、階段の幅が減り混雑する。そのためエレベーターに来る人が増え、優先に利用したい人々が待たされる	50～64 歳・男性 難病	ご本人
危険な道路の歩道の確保駅から市役所行きのバス等の確保 電車での障がい者の為のものが少ない役所に行く時間が取れない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
・信号機がない横断歩道を渡る時、時間がかかるので怖いです。・急ぐ事がムリなので早々な事が出来ません	50～64 歳・女性 肢体不自由	回答者 不明
鷺宮団地付近の冠水。集会所の付近は仕方ないけれど、団地にあるセブンイレブンの付近や 3 街区の周りロチャースへ行く道路の全てが同時に冠水してしまうのでアリオやロチャース方面へ通行出来る道が無くなってしまい、鷺宮駅方面だけしか行けなくなってしまう。鷺宮団地からロチャースへ行く道の歩道が狭くて通行する人に気を使い過ぎて疲れてしまいロチャースに行きたいけど行くのが怖くなって行けない。田んぼに落ちるんじゃないか、人にはじき飛ばされるんじゃないか、ジャマだと思われて何かされたり、バッグを盗まれるんじゃないかとか、後ろから付いてきてるんじゃないかと色々思ってしまう。アリオに行く歩道は広くてよく見えるから怖くない	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
南栗橋地域から市役所方面に直接向かう広い道路がない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
家族より…ぐるりん号の時刻表は難しいため理解がおいつかないと思います。外灯も少ないです。中心部と合併された旧町との差は大きいです	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
南栗橋駅の外側入口やホームにエスカレーターが是非欲しいです。エレベーターまでの距離があり大変です	50～64 歳・女性 難病	ご本人
車椅子(介助あり) で市役所からすすきの病院に行く際、歩道の凸凹があったり狭かったり、遠回りをしなければならない	65～74 歳・女性 精神障がい	ご本人
家の近くの信号の音響がなくなってしまう、ぜひ元通りになるとわたりやすい	65～74 歳・男性 精神障がい	ご本人
県道三号線さいたま栗橋線、古久喜交差点、マルハン、ローソンの道路水没のため、家に遠回りして帰らなければならないので直してもらいたい	65～74 歳・男性 その他の障がい	ご本人
横断歩道を車が止まらない(人が立っていても)非常に危ない。特にこの横断歩道は小学生、中学生の通学路になっているので、押しボタンでも良いので信号が必要	65～74 歳・男性 障がい不明	ご本人
郵便ポスト前に、駐車スペースの導入。古くから設置している場所が特に思います	65～74 歳・女性 肢体不自由	ご家族
菖蒲中学校付近の手押し信号が優先となっているが、信号機をもう 1 機設置してほしい	65～74 歳・女性 難病	ご家族
通学路に信号がない。通学路に歩道がない	65～74 歳・女性 精神障がい	ご本人
循環バスの本数が少なすぎる。西口のエレベーターが遠すぎる。(久喜駅) 西口駅前、道路がでこぼこして歩いて歩きづらいし、転びそうになる	65～74 歳・女性 視覚障がい	ご本人

エレベーター、エスカレーターの無い建物（階段に手摺がない所も）	65～74 歳・女性 難病	ご本人
栗橋郵便局前から 5 差路信号交差点までの、郵便局と反対側の歩道の道がボコボコで傾斜もあり狭くて危なくて歩けない。同じ道側で信号から踏切に向かってセブンイレブン前あたりの元ガソリンスタンドだった所の歩道がボコボコでとても危ない。その先、花屋の隣の家の植木が歩道に飛び出していて通れない	65～74 歳・女性 視覚障がい	ご本人
菖蒲から久喜駅へ行くバス路線 高木病院の先の T 字路アリオへ左折する道路非常に危ない	65～74 歳・女性 その他の障がい	ご本人
・駅のエスカレーターが常に両方向乗れるものがない。・西口側のエレベーターが遠い・西口の駅からエレベーターまで行く際、屋根がないので雨だと傘をさしてつえをついて歩かなければならない。・タクシーがつかまりづらい	65～74 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご家族
家の前の道路が、生活者以外通れないはずだが、たくさんの車がものすごいスピードで走っていて困っている	65～74 歳・男性 精神障がい	ご家族
東鷲宮駅では、エレベーター、エスカレーターを設置してもらいありがたいが、地下道の床が常に水がしみ出ている状態である。いつになったら完全に修理できるのか	65～74 歳・男性 難病	ご本人
鷲宮のドンキホーテの駐車場がでこぼこ。近くのイオンの出入り口のドアのところが、でこぼこで、いつもカートが突っかかり、転びそうになる	65～74 歳・女性 肢体不自由	ご本人
柳橋交差点は見通しが悪いため、危険である	65～74 歳・男性 内部障がい 難病	ご本人
休日の市バスの運行がない事	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご本人
横断歩道の白線が消えていて渡る時こわい思いをした。	65～74 歳・女性 難病	ご本人
・青葉団地周辺の歩道の段差がある。草が生えて危ない。信号が変わるのが早い。・歩道橋が急すぎる	65～74 歳・男性 知的障がい 難病	ご本人
歩行者で歩いていると、道路が凸凹しているのが良く分かる。凸凹に足を取られてしまい歩くのが大変	65～74 歳・女性 肢体不自由 難病	回答者 不明
私の家の前を、コンクリートを直してほしい（道路） 電話しましたが、久喜にお願いしましたがダメでした。目視で見ているとのことで、駄目でした。20 年前から変わったことなし。ゴミ置き場の穴は直したよう。度々舗装するところもあると思いますが、一度も直したことがない道路の違いはなぜでしょうか？知りたい。近くの道路の穴に歩行器がひっかかり、自分と歩行器と一瞬転んだことがあり、怪我をしました	75 歳以上・女性 聴覚・平衡機能障 がい	ご本人
エレベーターがないため、階段の上り下りが大変です	75 歳以上・女性 身体障がい	ご本人
自宅の前は、自動車の交通量が朝、夕多い。朝、私がゴミ出しの前にガードレールにぶつかったのか損なっているのを発見して、そのままになっている。どこに連絡していいのかわからない。ぶつかっている時の音が聞こえないので困っている。以前、自動車の破片が大量になった。前の家の人が、前方部がかけていたので、かき集めバケツに入れて届けた	75 歳以上・性別不 明 聴覚・平衡機能障 がい	ご本人

近所のスーパーへ日常の食品かいに行く！	75 歳以上・性別不明 内部障がい	ご本人
道路に畑の草が出ている	75 歳以上・女性 視覚障がい	回答者 不明
久喜駅のエレベーターやエスカレーターの間が遠すぎて利用するのが大変である。新しい設備に変更していただきたい	75 歳以上・男性 内部障がい 難病	ご家族
バス、電車も通っていない場所に住んでいるがどこへ行くにも、車を利用するため、相手の都合に合わせて病院、買い物など不便です。久喜へ、桶川へ行ってもバスが通っていない所に住んでいます。もう少し交通の便を考えて下さい	75 歳以上・女性 難病	ご本人
菖蒲支所のトイレが和式で使いにくい	75 歳以上・男性 難病	ご本人
足腰が悪く、杖歩行のため通院以外はあまり外出しないのでわかりません	75 歳以上・男性 難病	ご本人
栗原一丁目南側境界沿いの道路の歩道。水路に蓋がかかっているが、段差が多く通行しにくい。栗原四丁目地内の宅地への進入路（市道）の舗装が痛んでおり、修理が必要である	75 歳以上・男性 難病	ご本人
吉羽公園内の歩道のレンガが浮き沈みしていて、歩くのが困難で危ない	75 歳以上・男性 難病	ご本人
外出する時、道路が砂利道なので外に車椅子ではいけない。市役所に相談したけど、早く舗装にしてほしいです	75 歳以上・女性 肢体不自由	ご本人
歩道に大木樹（イチヨウ）の根が歩道をでこぼこにして、目の不自由（特に老人は段差にきずきにくい）な人や、障がいのない人もつまづいていて、転んでいる人を何人も見ている。秋になると銀杏の実が歩道に散らばり、車道に出ないと通れない。バリアフリーを掲げているなら、安心して歩けるほどにしてください	75 歳以上・男性 難病	ご本人
市内～回るバスがない	75 歳以上・男性 内部障がい	ご本人
わりといなかなかなので交通量も少ないのでそんなに不便とは感じません	75 歳以上・男性 知的障がい	ご家族
鷲宮町内のメイン通り T 字路交差点に信号が無い	75 歳以上・男性 難病	ご本人

問 46 あなたが久喜市でよく利用している施設や場所がありますか。また、その施設や場所の利用しやすい点を自由にお書きください。

146 件の回答がありました。主な記載内容をもとに分類した結果、「ショッピングセンター」が 36 件と最も多く、次いで「図書館」が 23 件、「市役所・行政施設」が 15 件、「コミュニティセンター」が 13 件となっています。

項目		件数	項目		件数
1	図書館	23	8	市役所・行政施設	15
2	ショッピングセンター	36	9	通所施設	7
3	プール	8	10	その他	29
4	ふれあいセンター	6			
5	コミュニティセンター	13			
6	公園	3			
7	駅	6			
総回答数					146

※主な意見の概要

意見の概要	年代・性別 障がい・部位	回答者
市バスをよく利用している。もう少し運行時間を日数も増やしてもらえたら嬉しい。鷺宮駅から久喜駅とか、バスでしか行けない場所など、停留所が増えると嬉しい。障害手帳を使えるようにして下さる。本当に助かっている。ありがとうございます	18 歳未満・男性 精神障がい	ご本人
本が好きなため、県立図書館をよく利用している	18 歳未満・女性 肢体不自由	ご本人
中央図書館。静か。本棚が低いので誰でも手が届く	18 歳未満・女性 難病	その他
東鷺宮のこどものあそび場。目が届く範囲で子供を遊ばせられる。職員もいて安心	18 歳未満・女性 内部障がい 難病	ご家族
久喜や鷺宮のコミセン	18 歳未満・男性 知的障がい	回答者 不明
☆こどもの遊び場（あそびのにわ）→低料金で清潔で利用しやすい	18 歳未満・男性 難病	ご家族
イリス内にある図書室、鷺宮図書館。イリスの図書室は、少し狭いけれど、子ども用のカーペットのある本コーナーがあり、子どもがじっくり本を選びやすい。また受付が入口近くにあり、他の図書館よりも職員の方に話しかけやすい。鷺宮図書館には、子どもの本コーナーに専用のイスと机もあり本を読みやすい。くぶるの調理室と和室 1 は内側から出入りできて、調理した物を食べるのに便利。また、調理室に小窓がついていて、調理の様子が見えるのは楽しい	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
アリオ	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
おもちゃ図書館→気軽に利用でき、先生にお話しながら情報を得られる	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
鷺宮温水プール 程よい広さで入りやすいです	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族

駐車場動きやすさを考えるとアリオやモラージュ等ショッピングセンターしか行けない。ショッピングセンター内に小児科、婦人科などあれば行きやすい。市内施設は利用しにくい、かつ利用団体も少ないので、水泳は宮城、陸上は交流センター、バスは白岡まで出向いているが、本当は市内が望ましい。今後の進学先も市内は望めない	18歳未満・女性 肢体不自由 知的障がい 難病	ご本人
アリオ鷺宮。大きすぎる施設ではないので、障がいの子も連れて行きやすい。外にも室内にも遊べるスペースがあります	18歳未満・女性 知的障がい	ご家族
モラージュ菖蒲は、広いために利用しやすい	18歳未満・男性 肢体不自由	ご家族
ベルク、ヤオコー、アリオ 駐車場が広く、設備が整っている	18歳未満・女性 知的障がい	ご家族
栗橋支所。人が少なくて便利	18～29歳・女性 肢体不自由	ご本人
クッキープラザ(駅に近い)	18～29歳・女性 知的障がい	ご本人
ヨーカドー久喜店、アリオ、モラージュ等。車で行きやすく、店内も広い(通路等)ので、障がい者と支援者が並んで歩きやすい。(最近利用してないが) 市のバス障がい者と支援者は無料で(今は違うかも)のれてドライブのように利用できた	18～29歳・女性 知的障がい	ご本人
菖蒲公園。広く歩きやすく、出かける機会が多い。沼井公園や、弦代公園も安心して散歩できます	18～29歳・女性 知的障がい	ご本人
・桜田コミセン(きれいです)・くぶる(ガラスばりて明るい)・清久コミセンホール(明るくてよい)・鷺宮東コミュニティセンターさくら(舞台もあり広くてよい)	18～29歳・女性 知的障がい	ご本人
大人2人が普通に入れるトイレ(障がい者用←車いすの方が利用)がある施設は利用しやすいです。(モラージュ、アリオ、ナフコ、蔦屋書店)	18～29歳・女性 知的障がい	ご家族
モラージュ 通路が広く車イスでも移動しやすい	18～29歳・男性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
久喜駅東。駅ロータリーにベンチがあり、待っている時に便利です	18～29歳・男性 知的障がい	ご家族
まこちゃん	18～29歳・女性 知的障がい	ご家族
モラージュ菖蒲にはよくバスや車でいきます。映画や買い物などを楽しめるものが色々あり、店のスタッフさんも丁寧な方が多いので利用しやすいです	18～29歳・女性 精神障がい	ご本人
西コミュニティセンター	18～29歳・男性 肢体不自由	ご家族
図書館は、お金がかからない。避暑地としてうれしい。警察署は、古物商の手続きがある時に行く。わからないことがあった時、電話でも質問しやすい。菖蒲行政センターは、手続きで行くことが多い。久喜市役所より人が少なくて緊張しない	18～29歳・男性 精神障がい	ご本人
病院、相談支援	18～29歳・女性 精神障がい	ご本人
特にないが、祖母が市民農園を使用しているので、土日は畑仕事の手伝いをしている	18～29歳・女性 知的障がい	ご家族
中央コミセンは、駐車場が少なく、送迎するときも困る。障がい者の集まりの時に利用したくても予約があまり取れない	18～29歳・女性 知的障がい	ご家族

市役所、きらら支援センターなど	18～29 歳・女性 身体障がい 知的障がい	回答者 不明
くぶる、コミセンさくら、清久、おおとり	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
多目的トイレがある場所(オムツの交換があるので)。和式トイレは廃止してほしい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
アクシ(温水プール施設)…いつも利用している菖蒲仲橋バスターミナルから比較的近くて、通いやすくて助かっている	18～29 歳・女性 精神障がい	ご本人
モラージュ菖蒲。近くにあるから。だいたいのが揃うから。	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
菖蒲にはモラージュができてから買い物が楽になりました	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
プール。菖蒲アクレ、鷺宮プール。 ジャグジーがあってゆっくり楽しめる	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
すずきのメンタルケアクリニックのデイケアや就労移行支援のベルマークを多く利用している。リハビリにとっても良いプログラムにスタッフがいつでも相談にのってくれるのでよい	30～39 歳・女性 知的障がい 精神障がい	ご本人
モラージュ菖蒲：通路等のバリアフリーが整っている。駐車場が整備されている。通所施設の行事として、団体に訪れるとき、休憩スペースを提供してもらって助かる	30～39 歳・女性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
久喜市でなく、去つての施設で入所しています	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
久喜菖蒲公園 鷺宮温水プール 重度の知的障がい安心して余暇を過ごせる場所が少ない（他人に迷惑がかかったりするので遠慮してしまう）	30～39 歳・男性 身体障がい 知的障がい	ご家族
栗橋クリム	30～39 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
久喜市役所の近くにあるローソン。店員が親切で、明るい	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
ヤオコー東鷺宮店。モラージュ菖蒲店。 アリオ鷺宮店	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
久喜市立図書館とふれあいセンター久喜の図書スペースです	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
毎日興業アリーナ。駐車場が広くて使いやすい	30～39 歳・男性 難病	回答者 不明
コンビニ。 照明が明るくて視認しやすい	30～39 歳・回答 しない 視覚障がい	ご本人
アリオ鷺宮（家から近いからよく行きます）	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
タイム共生会	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
モラージュ菖蒲。バスが出ていて買い物に行きやすい	30～39 歳・女性 知的障がい 精神障がい	ご本人
菖蒲公園 ・歩道と自転車道が分かれており歩きやすい ・1 週コースの距離が短過ぎず長過ぎずちょうど良い	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
駅(利用しているが利用しやすいという訳ではない)、アリオ鷺宮、ベイシアショッピングセンターは広いので他よりは歩きやすい	30～39 歳・男性 視覚障がい	ご本人

モラージュ菖蒲、ロピア	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
大型スーパーなので、自動の手洗いやトイレの障がい者専用トイレを利用しています	40～49 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
菖蒲図書館。駐車場に車を停めやすい。読みたい本がある。 久喜菖蒲公園。池の周りの景色や歩道の長さが散歩にちょうどいい。カフェがあるので休むのに都合がいい。 菖蒲分庁舎。久喜総合体育館。アクレ(プール)	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
アリオ鷺宮店。車椅子が置いてあるのでいつも利用しています	40～49 歳・女性 肢体不自由 知的障がい	ご本人
アリオ、イトーヨーカドー、ヤオコー。食料品が安い	40～49 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
久喜駅（西口のトイレが汚い）久喜すずのき病院	40～49 歳・男性 聴覚・平衡機能 障がい 内部障がい	ご本人
図書館、自宅から近いからショッピングモール中が広くいろいろなお店があり楽しい。雨の日は、傘をさすことなく歩くことができ、いい運動になる	40～49 歳・女性 知的障がい	ご家族
イリス コミュニティセンター いつでも手軽に利用できるのがいいです	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
久喜東コミュニティセンターの図書スペースが静かで利用していました	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
図書館	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
・スーパー・モラージュ菖蒲 モラージュは1ヶ所で外に出なくて買い物ができる	40～49 歳・女性 精神障がい 難病	ご本人
図書館、公園 人目が気ならず、静かに過ごせる	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
図書館	40～49 歳・回答 しない 精神障がい	ご本人
ふれあいセンター 駐車場がそれなりに広い。入りやすい	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
使える施設が近くにない。交通手段が限られている	40～49 歳・男性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
市立図書館。使用するにはむずかしく、館員さんに質問しなければならない。しかし館員さんの態度が悪いため不安やパニックが起こりやすいため使用できない	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
クッキープラザ選挙の不在者投票（通常開催場所で投票できないので）に行く。エレベーターもあり、スロープも使えるため	40～49 歳・女性 内部障がい 難病	ご本人
久喜駅付近買い物を市外に向かう時に利用しています。久喜本町郵便局、郵便の投函や切手の購入等。イトーヨーカドー久喜店買い物等。セブンイレブン久喜駅東口駅前店買い物等。ドラッグセイムス久喜店買い物等	40～49 歳・男性 内部障がい	ご本人
図書館	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人

現在栗橋の（くりの木）に毎日通所している。徒歩にて通えるので利用しているが、先々親、姉がいなくなると1人になるので心配です	40～49 歳・女性 その他の障がい 知的障がい	ご家族
アリオ、モラージュ	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
久喜市役所、ベルバール、障害者地域活動支援センター、アリオ鷺宮、久喜すずきの病院	40～49 歳・女性 知的障がい 精神障がい	ご本人
ふれあいセンター久喜	40～49 歳・女性 知的障がい	ご本人
経済的な支援、移動車、タクシーを気軽に使い外出したい	50～64 歳・回答 しない 知的障がい 精神障がい	ご家族
図書館はよく利用します。居心地よく職員さんも親切です	50～64 歳・女性 内部障がい	ご本人
久喜市役所職員がたまに挨拶してくれる。障がい者を色眼鏡で見ない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
栗橋役場に用事があれば出向く	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
久喜市立図書館、昔よりも時間長く明るくなった気がします。スタッフは昔と変わらず優しいです。本が好きです。収入なくなってから（難病になって働けなくなってから）本を買うお金は生活のためにまわすので、本が借りられるのでありがたいです	50～64 歳・女性 難病	ご本人
ベルバール（ちかつ）スタッフさんが近くに居ること	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
イトーヨーカドーへ父と買い物をする	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
商業施設	50～64 歳・男性 内部障がい	ご本人
あちこちバリアフリーお願いします。交通の便が悪く、バスも少なく大変ですね	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
老健、桜田。 東鷺宮病院、透析センター	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご家族
久喜図書館 静かで何時間でもいられる	50～64 歳・男性 身体障がい	ご本人
コンビニやショッピングモール、スーパーまでに行くのがたいへんだが一通りの物は揃う	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
ベルバール 話しやすい	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
・菖蒲町市所の障がい者福祉課・埼葛北障害者就業・生活支援センター・障がい年金	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
菖蒲支所 トイレが暗い狭い汚い雰囲気 利用しやすい所は特にな いモラージュ菖蒲 トイレが広く明るい、清潔だがトイレまでの距離 があり過ぎる所がある	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
菖蒲、役場（福祉課、市民課）	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
アリオ…とても親切（店員さん）時々、喫茶、ハンバーガー店でミルク（コーヒー用）を出してもらえない。しまむら…新せつ、ソファ ーがあって休めます。100円ショップ…お金が安く済みます	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人

東鷺宮駅前のバス停 以前は、ロータリーの前方、大宮栗橋線寄りに設置されていた。その後、ロータリーの手前側に設置され駅の改札を出てすぐにバスに乗ることができるようになった。これこそが公共サービスだと拍手したくなる思いだった。本当に嬉しかった	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
鷺宮支所、障がい福祉課の人達が親切 鷺宮図書館 係の人が親切	50～64 歳・女性 知的障がい	ご本人
特になしというかどこにどんな施設があるか知らない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
アミーゴ、あやめ会館、モラージュ、ムサシ、久喜コミュセン、クッキープラザ、業務スーパー菖蒲店。自転車で移動できる。ドラッグストア、業務スーパーは安く食品が買える	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
鷺宮図書館、鷺宮地区行政センターなど、自宅から近いため。	50～64 歳・女性 難病	ご本人
アルト、ボラル、あおぞら、デイサービス、センター、遊	50～64 歳・女性 知的障がい	ご家族
アミーゴ、しらさぎ公園、久喜菖蒲公園	50～64 歳・女性 難病	ご本人
栗橋行政センター	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
接骨院、理解してくれ安らぎの場所。ボランティア。 勉強になるところ	50～64 歳・女性 精神障がい	回答者 不明
モラージュ菖蒲	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご本人
役所の使用時、交通手段の工夫がほしい	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
施設等ではエレベーターがありますが町内会館や学校等で不便を感じる事があります	50～64 歳・女性 肢体不自由	回答者 不明
ベルマーク久喜：駅から少し離れているけど道が分かりやすい。病院とつながっているので安心感がある。久喜市役所本庁舎：バスだけで行ける。久喜駅：鷺宮に住んでるけど、鷺宮駅よりも最近では久喜駅をメインに使ってる。東武と JR どちらも乗れるので便利。市の循環バスで行けるのでとても便利	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
ふれあいセンターを使用しています。就労の事、生活の事を心身になって相談してくれる私にとっては大変助かる所です	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
栗橋行政センター 近くて車で行けるから	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
家族より…クッキープラザ、駅前は銀行など生活に必要なものがあるしすすのき病院の無料バスも使っているので本人には便利なようです	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
・図書館(精神的障がいの為に)…自転車でいける静かな場所、冷房がある、年末年始に開けて欲しい ・鷺宮市民プール(身体的障がいの為に ※まだ手帳が貰える程でない)…安く運動できる、痛みのリハビリ、改修して欲しい ・ごみ焼却場のプールは行く手段が無いため行けない	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
鷺宮温水プール。歩くことが大事だから。膝が人工関節のため、歩くことが大切だし、トイレは自分で行きたいです。頑張っていって歩く大切さです	65～74 歳・女性 肢体不自由	ご本人
行政センター(栗橋)親切	65～74 歳・男性 精神障がい	ご本人
桜田コミュニティセンター。役場は遠いので、できて助かります	65～74 歳・女性 精神障がい	ご本人

なし。病院と職場以外、ほとんど外出しない	65～74 歳・女性 難病	ご本人
駅、ヨーカドー、アリオ、市役所、病院(新久喜)	65～74 歳・女性 視覚障がい	ご本人
デイサービスを週 4 日利用しています。小規模のところなのでほぼマンツーマンでやさしく接してくれています。以前は大人数のところでしたが、大きな声を出すなどストレスだったようでした	65～74 歳・女性 精神障がい	その他
イオン南栗橋近いから	65～74 歳・男性 内部障がい	ご本人
あります 自宅に近く、高齢者に利用しやすい	65～74 歳・女性 無回答	ご本人
図書館	65～74 歳・女性 肢体不自由 難病	ご本人
久喜文化会館。久喜市イリス（栗橋地区）	65～74 歳・男性 肢体不自由 難病	ご家族
鷺宮市民プール	65～74 歳・男性 難病	ご本人
桜田コミ、東コミは共に徒歩で行ける距離。多人数が収容できるため、自治会、管理組会等の総会をやるときは大変便利である。	65～74 歳・男性 難病	ご本人
アリオ鷺宮。障がい者専用駐車場があり、バリアフリーとエレベーターがある	65～74 歳・女性 肢体不自由	回答者 不明
菖蒲温水プール（歩行運動）家から近い。運動不足解消方法。	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご本人
図書館	65～74 歳・男性 内部障がい 難病	ご本人
障がい者福祉課	65～74 歳・男性 精神障がい	ご本人
中央図書館	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご本人
久喜市清久コミュニティセンター駐車場がたくさんある※1台1台の巾をもう少し広くしていただきたい清福寺（無料で本堂を使わせて頂き感謝）希望者、7人ほどで、軽いストレッチを週 1 で、行っている。強張った筋肉がほぐれて良い	65～74 歳・女性 難病	回答者 不明
栗橋 B&G 栗橋中央コミュニティセンター	65～74 歳・女性 難病	ご本人
ふれあいセンター 食事がワンコインで安い	65～74 歳・男性 知的障がい 難病	ご本人
ふれあいセンター 市役所に行かなくても書類が手に入るので安心です	65～74 歳・女性 肢体不自由	ご本人
・趣味のサークルで毎週東コミュニティセンター（さくら）を利用している。自宅から近いので歩いても行かれるのがいい。・歩いていけるヤオコー（東鷺宮店）2F の子供の広場は孫が来た時にたまに利用している。本も有りいいと思う。又、2F で色々な催し物も有るので利用しやすい	65～74 歳・女性 難病	ご本人
久喜市の施設(公共施設)は殆ど使っていないので分からない。デイサービスくらい	65～74 歳・女性 肢体不自由 難病	回答者 不明

入院中ですので利用できません	75 歳以上・女性 その他の身体障 がい	ご家族
菖蒲のパーキングエリア。 TA 農協、生活に必要な物の買い出し。歩いて行ってもいい日もある	75 歳以上・性別 不明 聴覚・平衡機能 障がい	ご本人
店の場所にもよりますが、車椅子用の駐車があります。利用させていただきますありがとうございます	75 歳以上・女性 肢体不自由	ご本人
夫が病気（癌）為施設など利用する時間がなかった	75 歳以上・女性 難病	ご本人
エスカレーターの上り下りを近づけてもらいたい	75 歳以上・男性 内部障がい 難病	ご家族
難病の人は施設を利用している人がいると聞いたことはない。障がい者、認知症の人たちは利用している。難病の人たちが利用しているとは聞いてない。もう少し難病の人たちに色々と手を加えて欲しいです	75 歳以上・女性 難病	ご本人
下早見新田公会堂、家から近いこと。（まもなく免許を返納の予定なので）	75 歳以上・女性 難病	ご本人
ふれあいセンター。 住居に近く、非常に便利です	75 歳以上・男性 難病	ご本人
久喜市総合体育館、メインアリーナアンドサブアリーナ他スポーツ施設。久喜中央コミュニティセンター	75 歳以上・男性 精神障がい	ご本人
総合運動場	75 歳以上・男性 精神障がい	回答者 不明
鷺宮福祉センター。職員の方が親切。平日、車の送迎をしてくださる	75 歳以上・男性 内部障がい	回答者 不明
月に一度シンシア（介護施設）	75 歳以上・女性 肢体不自由	ご本人
栗橋図書館	75 歳以上・男性 難病	回答者 不明
家から近いので以前から両親も通っていたので私も「菖蒲の里」を利用しています。近いし朝早くから夕方遅くまで見てもらえてスタッフ皆さんが親切で楽しいからです	75 歳以上・男性 知的障がい	ご家族
鷺宮プール利用しています。障がい者専用の更衣室があるのでたすかっています	年齢不明・男性 知的障がい	ご家族

障がい者施策全般について、ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください

204 件の回答がありました。主な記載内容をもとに分類した結果、「福祉サービスについて」が 28 件、「行政・制度について」、「入所施設・グループホームについて」が 22 件、「家族・介護者、将来の不安について」は 18 件、「本人の障がいについて」、「相談・情報提供について」が 14 件となっています。

項目		件数	項目		件数
1	行政・制度について	22	7	家族・介護者、将来の不安について	18
2	福祉サービスについて	28	8	相談・情報提供について	14
3	障がい理解・啓発について	8	9	入所施設・グループホームについて	22
4	外出・生活環境について	2	10	就労について	13
5	経済状況・経済的支援について	17	11	教育・療育について	1
6	本人の障がいについて	14	12	その他	45
総回答数					204

※主な意見の概要

意見の概要	年代・性別 障がい・部位	回答者
市バスで障害者手帳を使えることにより多く利用することができて感謝している。出かけるときの利用が本当に増えもっと手帳が使えるところが増えたらいいなと思った（プラネタリウムや施設利用を手帳が使えるといいなあ）災害時のことを思うと不安でたまらない人の目が気になる我が子。いざという時、身の安全を守るものだろうか。人が沢山のところが苦手で部屋に入れないことがある。そんなとき、個室はいかなくても障がいの人たちを助けられる場所があるのか。周りの人が助けたくても、わが子が拒否もあるだろう。そのとき、優しい無視の理解をより多くの人に知ってほしいと思うことがある。相手が適切な行動を学ぶことを知ってほしい。広報で特集して！もっと知ってほしい。障がいのこと。頑張っている障がいグループを知ってほしい。中学生、高校生になっても相談できて、支援をしてもらえてアドバイスをもらえるところ（場所）が増えると嬉しい。小学生までは手厚い支援も中学からはなくなってしまい（保育等、訪問支援など）これから不安。相談できる場所を知りたいし、力になってほしい。知る手段を知りたい	18 歳未満・男性 精神障がい	ご本人
各種制度や将来の生活例などを知れるきっかけとなるセミナーなどがあったら参加したいが、市の主催するものやその他企業のものでも案内があればと思う。今のままだと学校の案内に従って進路を決めることになるが、それが本人や家族にとってベストな選択なのかわからない	18 歳未満・男性 肢体不自由	ご家族
グループホーム作業所の増設、充実	18 歳未満・男性 知的障がい	回答者 不明

医療機関を受診することが、障がいの特性上（じっとしていられない、騒いだり、抵抗してしまう）とても難しいのですが、医療従事者の方の障がいへの理解、対応方法が深まってくると、とてもありがたいです。迷惑をかけてしまい、とても申し訳ない気持ちで受診しているのですが、理解のない対応にとっても傷つくこともあります。（理解ある対応をしてくださる方もたくさんいます）受診をためらったり、控えてしまうのが現状です。警察官の方は、特別支援学校での実習があるのでしょうか。以前、事故でお世話になり対応してくれた若い警察官の方が、とても対応があたたく、ありがたい気持ちでいっぱいになりました。市だけでは難しいことだと思いますが、さまざまな業種で県、国へ広がってほしいです。私自身、障がいのある子の親になるまでは、障がいのある方への知識がなく、偏見を持っていました。障がいへの理解のためのいろいろな周知などは大切ですが、障がいのある子もない子も、みんな一緒に過ごす。乳幼児期からのインクルーシブ教育、一緒に育つ環境がとても大切だと感じます	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
年齢、等級に合った支援内容を分かりやすく提示していただけるとその時期に合った支援を受けやすいのかなと思いますし、選択をしやすい（家族より）	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
支援学校を卒業したとたん、作業所で就労が始まり、戸惑う子供たちも多いと思います。あと、久喜市は（特に栗橋地区）は作業所がとても少なく自宅から送迎しなければなりません。送迎のある施設ならよいのですが、送迎者が多く送迎待ちの施設もあります。親が働いていると、なかなか厳しく、退職や転職も考えなければなりません。もう少し、送迎に力を入れて頂けると助かります。よろしくお願い致します	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
小学校の普通級に通う発達障がいの「グレーゾーン」と呼ばれる子たちの親が孤立しているように思う。支援級の保護者同士も学校によってあるいは学年によって「つながり」がなく、自ら情報を探し求めていかなければならない。支援学校でも PTA 本部や役員のなり手が少なくなり、今後の「つながり」も危惧されている。コアラのような集いは必要なのに、共働きの家庭も増えており、参加しにくい平日のばらばらの曜日で、栗橋保健センターでの開催では、現状と隔りが大きい。「発達の凹凸のある子どもの親の集い」を土曜か日曜に（例えばふれあいセンターで）開催してほしい。要望があれば、2 ヶ月に 1 度でよいから開催していく。メンバーから寄せられた悩みを時々専門家の方にも来ていただいて一緒に考えていく機会（必要なら個別にも対応）を設けてほしい。「一人で悩まないで！人数にもよりますが小集団（5～6 人程の）に職員かベテランママさんが進行役になります…」などの文言でいかがでしょうか。きっと救われるママたちが多くいると思います	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
障がい児が増えています。入所施設や特に重度のある障がい者用（生活介護）のデイサービスを増やしてほしいです。B 型や A 型ばかり増えています	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
いつもありがとうございます。障がい者福祉課の方、丁寧で親身になって対応してくださる方が多いのですが、たまに職員間の話であまり聞きたくない内容（利用者のことで嫌だったことなど）が窓口で耳に入ることがあるので、市民が窓口にいるときは配慮いただけるとありがたいです	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族

・役所に行くとは様々すぎるくらい色々な課があり、いつも窓口を行ったり来たり…効率が悪いです。・ひとつの物事を決めていくうえでの段取りや決定までの道のりが遠く、結果、何も解決できない状況になることがあります・行政、療育機関、学校などそれぞれのお立場があるのは理解できます。しかしながら結果、”自分でどうぞお探してください””自分で選んでください。””受け入れられる所がありません””人が居ません。””有料機関ありますよ”などもがきなら結果自分で考え、やるしかないのかなと思うことがしばしばあります。※自分は、幼い子の親の立場なので勝手な意見お許してください。健康的に過ごせるように引き続き、よろしくお願いいたします	18 歳未満・男性 知的障がい	ご家族
宮城特別支援学級に通っていますが、登校は自家用車で 40 分。県の通学支援事業を利用して、その業者も久喜市内で見つからず、市外の訪問看護センターにお願いしています。医療的ケア児で、放課後デイサービスで利用できるのは一軒のみ。市街で利用している方も多いです。卒業後、医療的ケア児が利用できる生活介護事業所は久喜市になく、先輩方は市外、県外を利用している状況です。学校にも毎年、久喜市から入学者が増えています。地元の事業者からサービスの利用と地元の生活介護施設の利用が今の理想です。現在の肢体不自由、医療的ケア児には、すべてが不便なことだらけです	18 歳未満・男性 肢体不自由	ご家族
デイサービスの施設を利用できるよう増やしてほしい。障がい者が利用できるよう、子供も利用できるよう施設を増やしてほしい。 (菖蒲地区)	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
市の施策や制度があっても、事業所がない時。ないとできないものが多く、意味がない。(バス、訪デイ、移動支援、ショートステイ他)若年層の障がい者にも目を向けてほしい。入浴支援などなく困った。福祉用具のレンタルも実費だった。特別児童福祉手当の受給がなくなった。我々親の収入によるものだが、あらゆるものを実費でカバーしているため、収入は上がっていく必要があるのにおかしい。だったら、介護保険適用の人たちみたいに支援してほしい。市内にバリアフリーの高校がなく、今進学先に困っています。移動支援も受けられていないので、市街まで送迎しなくてはならなそうです。とにかく使われています。 乱筆失礼しました	18 歳未満・女性 肢体不自由 知的障がい 難病	ご本人
療育手帳について。最重度、重度、中度の対象の子しかもらえないので、軽度の子に対しても手帳を取得できるようにしてほしいです。グレーの子(軽度)がいますが、数値が中度の数値より少しだけ高いため取得できないと言われました。また、軽度の子の支援がほとんどないので、軽度の子に対しても経済的支援(手当など)をお願いします。軽度の子でも育てていくのは本当に大変です。仕事もなかなか働けず、育児をしなくてはならないので、親は精神的に疲労困憊です	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
子どもの発達支援施設で、重度の障がい児への対応も円滑に行って欲しい。理解してほしい。預けたくても空きが無く、対応もあまり良くない	18 歳未満・男性 肢体不自由	ご家族
☆みんなのトレイをふやしてほしい。以前アクレの所(公園の所)のトイレを利用したら、こわれていた。直してほしい。☆障がいのある子が働ける場を増やしてほしい。☆施設やグループホームなども増やしてほしい	18 歳未満・女性 知的障がい	ご家族
・子どもが左半身に麻痺があり、片手用のリコーダーの購入を検討しているのですが 4～5 万円ほどかかるので補助金を出していただける制度があると助かります。金銭面でいろいろなことを諦めざるを得ない状況もあるのでお願いします。・久喜市には子どもの作業療法や理学療法を受けられる施設がないので困っています	18 歳未満・女性 肢体不自由	ご家族

特別児童扶養手当や放課後等デイサービスの補助など金銭面でもとても助かっています。今後もよろしくお願い致します	18歳未満・女性 知的障がい	ご家族
・放課後等デイサービスの施設数が少ない・支援学校の登校時間が9時の為、仕事に間に合いません。朝の時間、障がい児を預かってもらえる施設等があると助かります	18歳未満・女性 知的障がい	ご家族
現在20代ですが、親や身内が見られなくなったら、入所できる場所を増やしてほしい。親が入院する時、通所することさえ困ったことがある。毎日になると、あかりにも断わられた	18～29歳・女性 知的障がい	ご家族
全ての申請書類が各支所→久喜→各支所を経由することで時間がかかりすぎる。申請したのに何ヶ月も連絡や書類も届かず、確認すると忘れられていたこともある。各支所で手続きし、発行まで行って欲しい。市役所の時間も短く(閉所)どうなのか	18～29歳・男性 知的障がい	ご家族
ホームページからの問い合わせを、もっと活用してほしい。マイナカードと各種資格の連動を、スマホからシンプルにできるようにしてほしい	18～29歳・女性 肢体不自由	ご本人
障がい者施設は人手不足、人材不足のように思います。今自宅に住んでいるのでいいが、入所するとなると不安がある。娘は重度の障がいのため、とても手がかかると思います。自閉症でもあるのでこだわりが強いです。今後、介護の職業の賃金が上がり、若い人も働いていけるような業種になればと思います	18～29歳・女性 知的障がい	ご本人
現在就労継続支援 B 型お世話になっているが、賃金が低く、このままでは生活していけない。障害年金と合わせても月8～9万円くらいで、マンションの管理費、光熱費、税金を払ったら食費も出ない。継続支援 A 型見学するも断られることもある。福祉施設ではないと言う。何のための障がい者～支援と書いているのか、完璧を求めているような言い方をされる。本人は働きたくても、えーがたの管理者の利益優先の態度に傷ついて帰ることが多い。もっと働ける場所を最低賃金程度の収入を受けられる環境を与えて欲しいです。今後、就労に関して、障がいを持っていても働ける世間並みの収入が普通になるような環境を整えて欲しいです。障害年金だけでは生活できません	18～29歳・男性 知的障がい	ご家族
将来がとても不安。親亡き後どうしたらいいのか考えるだけで暗い気持ちになる。ショートステイを利用して見たが、重度の知的障がいがあるのとグループホーム側がほぼ対応できておらず、今後の利用は無理と考え(グループホームの人たちに迷惑をかける。 プラス、親として子供があまり良い扱いをされる。厄介者のように言われるのもつらい) やめた。ただ、親兄弟も健康上不安があるので、入所施設がもっと増えたらいいと思う。久喜市にはそのための支援をお願いしたい。また数年前、大雨で利根川があふれるのではという時、小学校の建物に避難したものの、障がいの有無どころか男女赤ちゃん何もかもぐちゃぐちゃに詰め込まれ、若い女の子が寝ている。足元(スカートの中が見える位置)に若い男の人の頭があるような状態でまずいのでは?と思った。そんな有様なので、障がいのある人がゆっくり(精神面で)できるわけもなく、このまま流されても仕方ない。ここに居るのは無理。家に戻った。夜中、SNS 等で状況発信もあれば良かったと思う。(障がい者に関してというより、全体的な話ですみません。)	18～29歳・女性 知的障がい	ご本人
いろいろな情報が欲しい。学校に通っている時は先輩の話が聞けるか、(保護者同士)作業所に行ってしまうと保護者との交流がない。いずれ親は思い通りに動くけなくなってしまうので、そういう時の子の居場所などいろんな情報が欲しいです(母) 障がい者福祉課の方にはいつも丁寧に接していただいています。ありがとうございます	18～29歳・男性 知的障がい	ご家族
難病があるので、食事に配慮してくれる入所施設が欲しいです。保護者の負担が大きいです	18～29歳・男性 知的障がい	ご家族

障がい者と一緒にバス旅行と計画してほしい。なかなか出かける機会が少なく、安心して楽しめる。そして仲間との交流もしたい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご本人
障がい者本人はもちろんですが、障がい者とともに生活している家族も様々な悩みや困り事を抱えていると思います。したがって、障がい者本人のケアだけでなく家族のケアも本格的にして行く必要があると感じています。また、悩みや困りごとの相談から解決まで一貫した支援体制設立してほしいなあとと思います	18～29 歳・女性 精神障がい	ご本人
久喜市には財政も厳しい中よくやっていただいていると思います。これから家族の支えになっていただければと思います	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
現在、知的障がい者施設の通所では一人別室で内職の作業をしています。泣き声や怒声、奇声などの声や状況を過度に嫌がるためです。今後、施設入所となった時に静かな環境で過ごせる施設はないものだろうかと考えてしまいます。障がいの特性別の施設があることを望みます	18～29 歳・男性 聴覚・平衡機能 障がい	ご家族
・役所の人はやさしく話をきいてもらいたい・必要なサービスの相談にのってもらいたい・介護タクシーふやしてもらいたい 利用しやすく・年をとってもグループホームに住んでいられるか心配（お金が足りるか）よろしくお願いします。お世話になります	18～29 歳・女性 知的障がい	ご本人
現在はまだ親が元気ですが、1人になった時の事を考えると、課題は山積み。住居、入所したいが女の子なので色々とチェックしなければならない。お金の管理も成年後見人にお願いすると手数料を払い続けなければならない事や他人にお金をまかせる不安等々考えだしたらきりがありません	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
親の入院時や面倒みれなくなった時、亡き後の入所施設の空きがないので不安です。地方の施設に入所すると親が会いに行けない場合そこで、一生の別れになると聞きます。久喜市内で一緒に住めなくとも会えるような環境の入所施設を願います。今、現在は行政のサービスのおかげで家族が暮らしていける事に深く感謝しています	18～29 歳・男性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
聴覚者に対する説明がもう少し分かりやすいと助かる。例えば、紙に書くなら誰もが読める字で書く。汚い字だとコミュニケーションがとれない	18～29 歳・女性 精神障がい	ご本人
今は親がいるが、親の援助がなくなってしまうたら、作業所にも行けず、土日に習い事や楽しみにしている活動も全てできなくなってしまう。生活サポートのようなサービスがあるようだが、内容的にも利用できないし、経済的にも使えず、今の生活を維持できないことに不安を感じる。どのように生活を組み立てていけばよいのかを相談しても解決できるサービスがない。生活の質を下げるしかないと思う。今後も福祉サービスを利用する人が増えるが、そのサービスをにう人が不足するし、予算が増える見込みもないので、不可能なのかもしれないが、知的な障がいがあっても、願えば、外出や社会活動に参加できるサービスがほしい	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
精神障がい者2級ですが、仕事に就くのが難しいです。自立支援だけでなく、医療費全般を無料でかかれるようにして欲しいです。援助がないと、身体の治療に負担が大きいです。身体障がいへの配慮だけでなく、精神障がいに対しては是非配慮をお願いしたい	18～29 歳・女性 精神障がい	ご家族
親亡き後の支援、入所場所を充実させてほしい。いろいろな手続きをもっと簡素化してほしい	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
障がい者割引用スイカ、パスモを第2種にも利用拡大して欲しい。障害者手帳をカード化してほしい。埼玉県内の交通（バス、電車）の障がい者フリーパスを発行してほしい	18～29 歳・男性 知的障がい	ご本人

外に出ることが苦手なので、できたら家で安心して利用できるリモート型の福祉サービスを増やしてほしいです。完全リモートならばなお良いと思います。働く形もいろいろある方が、人それぞれに能力を発揮できると思っています。過去に支援を受け生活訓練をしてましたが、フルリモートができないことがとても辛かったです。通所しようと頑張っていました、近くにあまり良い施設もないので、通っていたところも途中で行けなくなり、別のところにも行けず、今自力で生活リズムなどを整えている状況です。働くハードルも高く感じています。誰もがやってみたいと思ったことに障がいを感じずに平等に挑戦できるような、誰にでもバリアフリーの社会になっていたら良いと思います。今回はこのようなアンケートをさせていただき、ありがとうございました。	18～29 歳・女性 精神障がい	ご本人
障がい者も遊べる場所がもっと欲しい	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
障がい者が1人暮らしまたは、同居者も障がい者となると、どうしても制限がある。特にインターホンが聞きとれないことに問題があり、久喜市の補助の器具？があるのは知らなくて…アマゾンで、インテリアになじむように音、光が出るのを使用している。外部で買ったものも補助金をだしてくれば、サービス提供に成り立つのではないかな。まさに、1人でやっているもんなのだから。それくらいはサービスをしてくれないと手帳の意味はあるのか？半年前に住んでいた深谷市はかなり充実していたので、地域の差別化を感じた。障がい者施策にかなり力を入れてほしい。今年、デフリンピックが開催する年でもある。チャンスだから。私は障がい者の意見や要望を無視することは許されません。どうしたらよくなるのかを、当事者と交えて深い協議が大事ではないかな。障がい者により幸せな生活を送ることが使命について考えたことはないのか？	18～29 歳・女性 聴覚・平衡機能 障がい	ご本人
支援施設の職員の知識不足や理解不足に不安を感じます。そして、窓口職員の皆様には、大変お世話になっておりますが、事務的なきまり事以外に、障がい者の生活について創造力を働かせていただきたいです。ビジネスで運営している為、定員や加算目的で運営が行われていると感じる。行政には、「質」を底上げしてほしい。県などの研修に参加している事業所など、しっかり管視してほしい。施策でとり決める！	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族
他の市町村に比べて、障がい者のグループホームや施設が少ない様に思う	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
サービスの情報が、得にくく、知らずに受けられない以前の問題となっています。生活費など生死に関わる事なのに審査にも日時がかかりすぎて現在も生活ができなく、家族や友人（彼）の支援をうけて生き長らえている状況です。早急に（特に金銭面）での支援金を支給してもらいたいです	18～29 歳・女性 精神障がい	ご家族
障がいがあってもなくても安心して過ごせる、共に笑い助け合える久喜市になる様にしていってほしいと思います。よろしくお願い致します	18～29 歳・男性 知的障がい	ご家族
どうしても介護しながらフルタイムで働く事が難しく、給与所得が少ない状態です。「重度医療」によって本人は医療費を補助して頂いて大変助かっていますが、支える家族も健康でなければ介護し続けられないので、こちらも何らかの補助があると嬉しいです。オムツの補助も大変助かっていますが、値上がりしていて少なめです。どうぞご検討をお願い致します	18～29 歳・女性 知的障がい	ご家族

久喜市自動車燃料費利用券は助かるのですが、取り扱い給油所が少なくなってしまう、家の近くの給油所がなく困っています。少し離れた給油所に行けばいいのですが、もし他の方法があれば助かると思っています。生活サポートなど自動更新になったものはとてもありがたいです（春先など市役所へ行く回数が減ったので）	30～39 歳・女性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
A 型作業所の日数が少なくても OK にして欲しい。（週 5～6 は難しいため）	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
お金の問題が多すぎる。つらい。物価高で生活保護は無理がある。病気の理解が得にくい。障がい者になってから、やたらとお金がかかる	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
福祉サービスがこんなにもたくさんあったのを知らなかった。耳が悪いので電話できない。ファックスだと紙たくさん使うことになるし、メールだと時間でスムーズにできないので、気軽にできるようにラインがチャットを始めてほしい。地域活動は何があるのか。いつどこでやっているのか。それがわからない。久喜市のホームページにあるのかもしれないが、いちいち見に行かないといけない。障がい者施設全般、もう少し力をつけてほしい	30～39 歳・女性 聴覚・平衡機能 障がい	ご本人
うつ病、不安障がい、吃音などで働くことが難しいので、スキルアップとしてプログラミング、デザイン、イラストなどの在宅でできる仕事のスキルを学べれば、そして求人情報を得られる場が増えたらいいと思います	30～39 歳・男性 精神障がい	ご本人
車道の整備は必要だと思う。久喜市に限ったことではありませんが	30～39 歳・男性 難病	ご本人
平成六年生まれの我が子。20 歳すぎて頃から施設に行かれなくなり、家で一人で過ごしてきました。（家族は仕事のため不在）そのあと家から外出することをすべて拒み引きこもり、その後全裸で一年中過ごしている。たまに下着なくズボンのみはくこと。その時々で数秒脱ぎ直し、違うズボンををはく。また数秒で脱ぐ。ほんの一時のみ。ひきこもりはそのまま続いてます。家の外でたまに小学生や女子高生の楽しそうな声が聞こえると。窓から外をのぞいています。（そのまま出て行ったこともあります。以前。）これまで家から出て 5 分もしないうちに警察に通報されたこと多々あり。住んでいる家の周りには、本人にとって、居心地が良くない環境です。こういう障がいの子もいるということが社会に伝わっていないもどかしさは、いつも思っています。また、この 4 月から退職した父親が常に家に居ることも、本人にとってストレスに感じていると思います。この十年間、母親が学校仕事に出かけ、冬はファンヒーターと勝手につけてしまい。留守の心配が絶えませんでした。この中から本人の姉がテレワークとなり、平日 4 日間共に本人と過ごし、介護全般してくれ助かった。姉はこのまま弟の介護をずっと続ける気持ちでいる。姉の今後の人生を、結婚や子どもを産み育てる選択肢を与えて欲しいと母は考えますが	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
難病受給者証を所持している場合は、受けられるサービス等がありますが、難病登録者証では何も受けることができない。マイナンバーに付加されているようなんですが、自分で確認もできない。難病患者は定期受診が必要ですが、仕事を探るのが大変。障がいに関しては法定雇用率があるが、難病はないため採用されることが難しい。難病に関して、もっと周知してもらいたい。難病は目に見えるものではないので、配慮して欲しい場面でも理解してもらえない	30～39 歳・女性 難病	ご本人
久喜市の中心では施設等がたくさんあるが、菖蒲にはあまりなく、グループホームや入所施設ができると助かります。菖蒲南中学校が廃校し、その他に障がい者施設等を作ってもらえたらと思います	30～39 歳・男性 肢体不自由 知的障がい	ご家族

このようにお手紙で自分の意見を言えることができて良かったです。ありがとうございました	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
障がい者が運動できる施設が全くない。スイミング、ボール体操等。さいたま新都心の施設に行くには負担が大きい。障がい者へのためのウォーキング教室、農業体験、健常者のための体験はたくさんあるが、その障がい者版が欲しい	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
ピアサポートが手伝える機会があったら嬉しいです	30～39 歳・女性 知的障がい 精神障がい	ご本人
これまで、親が、介助して、同居してきたが、親が高齢化していくので、近くに入所施設やグループホーム等があると助かる	30～39 歳・女性 肢体不自由 知的障がい	ご家族
問 45 で記入した通りです。よろしくお願い致します	30～39 歳・女性 肢体不自由	ご本人
障がい者が奇声をあげたりする時に周りの者がジロジロ見られることがあり、恥ずかしい思いをしたことがあり、気にしないようにするのにするにはどうすればいいかというものがあり、意見でも要望でもありませんが記入しています	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
・歩道が狭い 草が多すぎて更に狭い・虫が多すぎてうるさいときがあります・公園の遊具がない 要望ばかり記入してしまいましたが、窓口の方などいつも本当にお世話になっております。このようなアンケートで伝える機会をいただきありがとうございます！	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人
・アセットマネジメントに依る将来の障がい者施設の老朽化に伴う統廃合の在り方を利用者に寄り添ったものにして欲しいと思います。・将来、親が介助することができなくなった時に入所施設を利用したいと思うが、色々なニュースなどを見て、閉鎖的な環境の中で利用者が理不尽な想いや酷い扱いをされないかと心配です。支援者の質の向上や専門性の高さが重要と思いますが市の目や援助（補助金等）があれば安心の一助になると思います。本当は市の運営する入所施設があればと思いますが、民間の施設でも市が介入することで風通しの良い開かれた環境で、利用者が落ち着いて前向きに明るく過ごせる施設ができればと切に思います。親が逝った後の子供の生活が本当に心配です。笑って過ごせることを切に願います	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
こうなったのは自業自得ではあるが、結局、経済的不安が大きい	30～39 歳・男性 精神障がい	ご本人
相談支援員が何も機能していない。何もやっていない	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
グループホーム入所施設職員が不足していると思います。もう少し充実させてほしい。近い将来、グループホームに入所させたいと思っておりますが、満室という声をよく聞きます。よろしくお願いいたします	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
障がいを抱えている方に対して考えることもとても大切なことだともいますが、子供の事も同じくらいに考えて欲しいです。遊べる場所も少ないですし、親の送迎が無いと遊びにも行けない。住んでいる場所によってはバス、電車を使用し、乗り換えまでしないといけないうのもすごく不便です。これに関しては、子供に関わらずだと思います。交通円が不便です。住みやすく、今後のことを考えるとまずは交通弁をと思います。あと、遊べる施設が増えたらなあ。公園は少ないですし、無駄に畑やガソリンスタンドばかりで、どんな人でも楽しく過ごせる場所が増えたらいいなあって思います	30～39 歳・女性 精神障がい	ご本人

僕は就職活動中ですが、最近あちこちで面接をしていたり、時には就職したい人もたくさんいます。まあ、良い就職先を探して、相談会にも参加しつつ頑張って探します	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
多くの市民に障がいのことを広く知ってもらうことも、障がい者福祉の一環かなと思います。障がいのある方々は、市民の方々、区市役所職員の方々、福祉事業者の方々のおかげで支援が受けられている事をもっと知ること、感じることも大事なかなと思います	30～39 歳・男性 難病	回答者 不明
このアンケートの回答文のフォントが薄くて読みづらかった。文字を拡大した方が良いと思う。質問数が多すぎる。この用紙を収める封筒のサイズが合っていない	30～39 歳・回答 しない 視覚障がい	ご本人
もう少しバリアフリーの整備をした方が、車椅子の方も使いやすいと思います	30～39 歳・男性 知的障がい	ご本人
知的障がいであるため、コミュニケーション等、苦手なことが多くあります。心のバリアフリーが何よりも早く進んでほしいです。知的でも参加できる（イベント）案内が届くようにお願いします	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
以前、市の管理となっている福祉作業所を民間にというお話がありました。結局そのままにさせていただいて、本当にありがたかったです。できればこのまま継続していただけたら本人も嬉しいと思います。話すことができませんので、永年通わせていただいている施設で職員の方々もよくわかってきています。よろしくお願いします	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
通所施設及び入所施設が少ないため、親は歳を取り介護不可になった時どうしたらよいか不安でメンタルの安定が保てない	30～39 歳・女性 知的障がい	ご家族
障がい者に応じた情報提供。10 福祉サービスの項で（検討したい）の欄が必要です。また、本人、親どちらの意見も記入すべきかわからない。ネットでも回答できるようにしていただきたい	30～39 歳・男性 知的障がい	ご家族
障がいがある人が生きやすい市にしてほしい（誰に言っても差別を受けない市づくり）	30～39 歳・女性 知的障がい	ご本人
健康診断の実施などの情報が無いのが困る。久喜市は、無料実施等は、無いのですか？	30～39 歳・女性 知的障がい	回答者 不明
市役所の障がい者福祉係にはよく伺いますが、スタッフが障がいの基本的な事を分かっていない様に感じます。特定のスタッフがいないと書類を持って行っても分かっていないなど感じる事も多々あります。まずは障がい福祉課の方も障がいについて知ってもらいたいです	30～39 歳・男性 視覚障がい 難病	ご本人
鷲宮地区のバスの運行地域が限られている為、非常に不便。タクシーを利用するしかない	40～49 歳・女性 障がい不明	ご本人
久喜市内の病院では、難病に関して対応できる医師、対応できる医療機関が少ないと感じます。急病の時に受け入れてもらえない等経験したことがある。いざという時の不安を感じます。医師、医療機関の充実をお願いします。以前、非常勤として働いていたことがありますが、自分の難病について理解して欲しい気持ちもあります。知られたくないという気持ちも大きく言い出せなかったのが、当事者としての本音です。職場の理解、信頼できる職場であるか等でとても大きな問題であったと思います。本人と職場の間に専門医等の仲介があるといいと思いました	40～49 歳・女性 難病	ご本人
それぞれ障がいへの理解はとても難しいと思いますが、数十年前と比べると、ひとりひとりの障がい者に対しとても柔軟な対応、そして支援をいただいていることに心から感謝です。ありがとうございます	40～49 歳・女性 知的障がい	ご家族
健康に関する事（年齢が上がってくるといろいろ身体に出てくる）検査が出来ない事が出てくる（胃の検査（バリウム）、CT など（機械系）など※障がい者の為の検査や治療の出来る病院がない、わからない。とても不安です	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族

とにかく年金（障がい）が少ない。生きていけない。あと4～5万円は欲しい。お金がなければ、生きる希望もなくなるし、外出などしても、物が買えない。年金が増えないと、生きていくのもしんどい。障がい年金1級の自分でもきびしく感じているので、早く障がい者の人を救って欲しい	40～49 歳・男性 精神障がい	回答者 不明
生活における外出などに対しては問題も困り事も少ないですが、心や気持ちの面において久喜市でも同じ病気や障がいのある人同士または同じ様に介護をしている者同士で交流、情報交換を気軽に出来る場所や環境を増やしてほしいと思います。例えばコミュニティーカフェのような場所でいずればそこで障がい者こようも充実させていけるような温かく誰にでもオープンな所が出来ると当事者もその家族も心にゆとりが生まれ生活にも生きてくると思います	40～49 歳・女性 肢体不自由	ご本人
重度の知的障がいをもつ親ですが、生活介護の施設（作業所）を5年前から面接し希望をしているのですが順番がなかなか回ってきません。実習の方を優先しているのか…一日も早く入所できる事を心待ちにしています	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
在来線の引ききなど経済的に助かる制度があると助かります	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
今は日常生活には困ってない状況ですが、これからが不安です。たまたま今回実態調査が届いてこんなサービスとかいろいろ知ることができました	40～49 歳・女性 難病	ご本人
障がい者福祉をこれからも充実させてほしい	40～49 歳・女性 精神障がい 難病	ご本人
経済的援助（医療機関に向かう時の交通費負担など特に電車）	40～49 歳・回答 しない 精神障がい	ご本人
障がい者を雇用する企業が少ないため東京都まで通勤しているがフルタイム就業で正社員と変わらない業務内容であるのに給与が低く、いつもお金に困っています。そのことを相談しても具体的な解決には至らず、いつも相談までで止まってしまう。単に身体や精神に障がいがあるだけでなく、親や兄弟の金銭状況や育った環境によっても生活の困難さは変わるものと思います。制度に条件をつけることが多くなると制度から外れた者は、支援が受けられないという不公平が起こりやすくなると思います。障がいがあってもフルタイムで長期間就労し、税金も支払っているのに働けば働くほど生活が苦しくなるのは私の責任なののでしょうか？私は自分の責任を果たしていると思いますので、行政にもそれ相応の責任を果たしてもらいたいと思います	40～49 歳・男性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
・久喜市独自の障がい者給付金の要望。市内のドラッグストアで利用できる券なども要望あります。・在宅で出来るセミナーや講座。・大人の精神障がい、発達障がいの自助会・バスの利用のしやすさ向上。・相談できる窓口を増やしてほしいです。（メールやチャットも可の様に対応仕様を増やして下さい）・窓口対応のみでなく郵便でもOKな対応があればと思います。（障害者手帳や自立支援更新等…）	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
市立障がい者施設の公共施設個別施設計画について、積極的な市民への説明を願う。難病週間も展示、展示スタート日に始まっていなかったのは何故？夕方まで待つ必要があるのか？	40～49 歳・女性 内部障がい 難病	ご本人
難病申請を行うにしても、お金がかかりすぎる。（医師による臨床個人調査票。書類の発送）	40～49 歳・男性 難病	ご本人
気軽にトイレが借りられるところが増えると嬉しい	40～49 歳・女性 難病	ご本人

わからないことが多く、書きようがない	40～49 歳・女性 肢体不自由 難病	ご本人
自立支援医療受給者証は絶対に必要です	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
障がい者施設での介護士等の給与が低すぎる	40～49 歳・男性 障がい不明	ご本人
現在収入が途絶えて5年以上が経過しています。ハローワークで直接的ではないのですが、ハローワークに来所してほしくない様な対応をされたことがあります	40～49 歳・男性 内部障がい	ご本人
ヘルプマークの基準が徹底されていないため、誰でもつけられると認識されていて、意味をなしていない。難病受給者証、障害者手帳の提示での引換等で、持っている意味のある形にして欲しい。また、ヘルプマークを知らない人もまだまだ多い	40～49 歳・女性 難病	ご本人
就労 A、B は、3 級でも受けられるか知りたい	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
田口金属（古河市）のように、障がい者を利用して、そのせいで心を病んでしまったら切り捨てるような、クビにすることをしないでほしい。こちらにも生活があるし、人の人生をめちゃくちゃにするのもしないでほしい。退職金 2020 円とふざけた行為を許している行政が憎い。ちゃんと我々の人生を理解していますか？いいかげんにしてほしいですな	40～49 歳・男性 精神障がい	ご本人
障がい者の立場による、ご要望を望みます	40～49 歳・男性 知的障がい	ご家族
経済的な不安が一番大きい。先が見えない中で、税金を使って暮し易くしてもらうより税金を減らしてほしい。命がけで働いて収入があると保障は受け取れず、治療費は高く、税金も上がる。せめて見舞金を年 1 万→2 万にしてもらえませんか？診断書代にしかならない。他の市はもっと多いと聞く。宜しくをお願いします	40～49 歳・回答 しない 難病	ご本人
私は不妊治療等が原因となって精神的に参りました。その後、内分泌の病気で臓器を一つ摘出しています。この病気の症状で鬱状態になる事もあり、また術後のステロイド服用においても副作用で鬱状態も出現するそうです。人の目を気にする性格の為、辛い時も周りからは元気だと言われ仕事をしてきました。考え方を見直したり、様々な副作用に対しての通院もしていますが、見た目が病人らしくないと病院の先生ですら失礼な物言いの方もいました。「臓器が一つ無い」だとヘルプマークを付ける事にも躊躇いがありますが、疲れやすい事や服薬している事、見た目で見えない疾病や副作用について、もっと色々な方に知ってほしいと自分が病気になって思いました。また、臓器を一つ失っている為、障がい年金の事を調べていますが、鬱があり色々調べ物をするにも限界があって困っています。そういう時の相談がしやすいければ嬉しいです	40～49 歳・女性 精神障がい	ご本人
障がい者への理解促進、経済的支援	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
中国から始まった森林火災による世界中の異常気象や少子高齢化とコロナ・インフルエンザ。変異体による人物の少なさ。このままだと、第三次世界大戦が起こるのはそう遠くない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人

以前、就労支援を受けて（空気に市内のハローワーク）障がい者としての求人に応募の条件。自分の体力と合っていたので応募しました。（ハローワークの方も協力的でした）私は難病患者のため、就労先からの回答は障がい者だけの求人募集ですからと不採用でした。受け付けてもらえなかった。私の難病の状態から一般的なパートは難しいため、今回の結果に残念でした。もっと難病患者の就労について考えてほしいと。収入減、なしでは生活難しい。パートを探しても障がい者のための求人ですと言われてしまい。安心して働ける（理解のある社長さんとか）場所をもっと私たちをお願いします	50～64 歳・女性 難病	ご本人
偏見をなくしていただきたい。悪口	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
町内会での持ち回りで行われている班長の仕事（町内会費の収集など）を障がいを理由にして断りたいが、障がいの理解が不十分で断れません（精神障害者保健福祉手帳二級を受けていますが、外見でわからないので。理解されません）	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
働けなくなった時に生活を支援してくれるシステムがあるとすごく助かります。今は自分で何とかできているので問題はないです	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
親としては治らないと分っていますが、自分たちがいなくなったとき、ひとりで経済的コミュニケーションができるのか心配です。精神は見た目ではわからない。薬を飲んでいけば落ち着いています。薬に頼らない医療発展と 100 人に一人かかると言われているのですから、支援をしてほしい。（家賃、電車賃、経済的な仕事。将来を明るく暮らしたい）公務員のように倒産のない安心した職場に勤めたい。正社員として仕事をしたい。国民健康保険の旅行支援、復活してほしい。久喜市独自の旅行支援があっても良いと思う	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
久喜駅エレベーターは駅店舗への納品する方は利用ができない状態となっているようですが、階段を機械を使って運送している、この方が危ないと思います	50～64 歳・男性 難病	ご本人
障がいがあるとは、手帳を持っている人だけでなく、障害者手帳を持って居ないけど、軽度と思われがちな発達障がいの人も支援や手助けが必要なのだと思う。親が元気なうちは安心だが、ニュースで引きこもりの人数を聞いて、老いた両親に子が 40 から 50 歳代。心配でなりません。大人になってから人と関わる仕事に就くことで、社会に出て楽しく生きがいを持って支援を受けながらも自立できるような社会にもっとなれば良いと思う。最後に障がい者雇用でした。無理していました。社会に対して理解は難しいと思います	50～64 歳・回答 しない その他の身体障 がい	回答者 不明
難病に対してのサポート強化してください。（就労の問題）仕事探しは難しいです。カミングアウトはリスクです。（見た目ではわからないので）困っている人はいっぱいです	50～64 歳・男性 難病	ご本人
まず、長年の病気障がい者であり、（過去 40 年間ぐらい）長年働くこともできず、年金を減額され、年保も減額（支援金）支払いもままなりません。（基準額とか？）家族（別世帯）近親者にも、それぞれ支援を求めない。現状で経済的に大変です。助けてください。何卒よろしくお願い申し上げます	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
自主性を 重んじた人間らしい、日常が送れる自由	50～64 歳・男性 肢体不自由	ご家族
障がい者への差別がまだまだある。スーパーへの出入禁止を言われた事もあり、何度となく謝罪にも出向いた経験があります。年令をかさねるにしたがい病気にもなります。検査が出来ないと病院をこたわれ続けることもある。市の方でも病院の紹介をしていただけたらありがたいです	50～64 歳・女性 知的障がい	ご家族

大変だとは思いますが、相談する機関の充実を望みます。難しいとは、思いますが、早目の相談対応をしてもらおうと動きやすいですし、時間も短縮出来ますので、望みます	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
給付金とか都内に比べると特段の差がある。公平にしてもらいたい。車も必要マイカー欲しい買出しとかでも必要だから街乗りバイクも欲しい。障害年金センターの身体障がい者の審査が精神ばかりらしく身体の方がきびしすぎる。以前の例でインターネットを見るとクリアばかりだったのはどうして？身体障害者手帳とか特別なのか	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
この様な実態調査が定期的に行われ必要な支援が支援を必要としている方々に届くと良いと思います。過去、現在の支援が必要な方々の声が積み重なりより充実したサービスが生まれるのだと思いました。私自身は今現在サービスを利用する等の予定はありませんがいつサービスを受ける事になるかわかりません。今元気な一般の人達もいつどうなるのかわかりません。障がい者、健常者に関わらずもっと自分事として関心を持てるようになっていいと思いました	50～64 歳・女性 難病	ご本人
このアンケートをネットですてほしい。(見にくい、書きにくい)	50～64 歳・男性 難病	ご本人
土日祝日、夜間と問題が発生することが多い。あと早朝。相談できる相手がいない。気軽に問い合わせのできる電話番号が欲しい	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
障がい者になり、収入がへり、家のローンがまだ残っている状況で将来の先行きが不安です。金銭面で支援してくれる制度があればと思っています。月の労働賃金 13 万円、障がい年金 6 万円で、月 20 万円は、ほしいところなのですが、あともう少しほしいところです	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
・ルンバの貸し出しあるいは、購入の補助(布団乾燥機など)・このようなアンケートなどのネット回答を出来るようにして欲しい(この字では読みにくだろうし、書く方もとても大変、もっとネットやチャットの活用をしてほしい。私の母は 80 までスマホを自由に使える。その方が役所の事もはぶける・障がい者に日にちの管理は難しいのに手帳の期限などのお知らせが来ない。これは一番困る。メールで連絡が欲しい・不審者対応に防犯ライトやカメラをつけたいがレンタルや補助があるとよい。しかし、工事費も高すぎてつけられない。こういった細かい事を相談したいが、役所へ行かれない・障がい者のしおりを渡す時に移動手段の説明や手続きをしたい・電話代が高くなるので、スマホからの電話は掛け直しましょうか？とか実際に掛け直して欲しい	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人
生活保護とか傷害年金手続きしてもスムーズにいかず精神おかしくなる程、本人はがんばって働いてるのに、役場は怠けとかできると思われ理解してもらえないのが辛い。病名は総合失調症で生活が辛い	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
私には人権がないので、悪い宗教の経営している施設、悪い組織の経営している施設には、絶対に入所したくありません。62 年間迫害が続いています。とてもまじめに仕事に取り組みましたが、迫害の為、わずかしき高齢健金がもらえません。それでも、75 歳で(待ってから)年金をもらおうと 9 万円出ます。そのお金で、栃木県(?)のアイビスの杜という所(施設)に入所したくて仕方ありません。月 6 万円で入所できます。残りの 3 万円はおこづかいになると思います。人権侵害が起きない事を望みます。	50～64 歳・女性 肢体不自由 精神障がい	ご本人

いつもお世話になりありがとうございます。自身も難病持ちで親の介護のさなか二大精神疾患の家族が外に出たくても出られず、何もしてあげられずにただ見守り続ける現状です。不調の時は強烈なのしりを受け言い返せばキレるだけ。当の本人の苦しみはもちろん一番深いですが、それを支える側の悲しみや苦しみを打ち明ける人も場所もなく、ストレスが積み重なる一方で、とうとう不眠症になりました。「1人じゃないよ」とよく耳にしますが、結局は1人で、誰も助けてはくれずもし亡くなった時（支える側が）はどうなるのか、色々不安が多い中不安と絶望と孤独の日々です。弱い立場の障がい持ちの人生はとても生きずらく、辛いです。世間から外れて、別世界の人間のように、とても差別を感じます。同じ人として寂しいです	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
意見、要望をするほど、施設の知識がない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
難病患者見舞金が他の市町村と比べると低い方だと思います。私は一生付き合っていかなければならない病気が3つあり（ネフローゼ、I型糖尿病、ぜんそく）ネフローゼは指定難病なので医療費は2割負担で、他の2つは3割負担です。医療費が圧迫し、生活が苦しいです。見舞金が2万円ぐらいいただけたら助かります。	50～64 歳・女性 難病	ご本人
障がい者向けの農園で働いていますが、そのスタッフの扱いがひどいです。また、雇用先企業の撤退などで雇い止めが相次いでいます。私は六か月ごとの契約更新なので、不安定です。終了時間が短いので給料が安く、家族を養うことができません。妻、娘がパート・アルバイトでやっと暮らしています	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
ゆうあいの近くに住んでいます。スタッフの方はよくやってると思います。近所にも障がいの方が住んでいると思うけど、民生委員も少ないと思う	50～64 歳・男性 内部障がい	ご本人
退職後の市民税、社会保険の負担がきついので支援が欲しい	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
久喜市は全体的（障がい者の補助）が足りない。商業的な建物は特に	50～64 歳・男性 聴覚・平衡機能 障がい	ご本人
障がい者だけでなく、難病指定にも協力してほしい。なぜなら死ぬまで付き合っていく病気だから。当然、外見では判断もつかなく、わからないと思う。難病の人は自分に合う薬もなかなか見つからず、苦労していると思う。病院も大きい病院じゃないと見てもらえない	50～64 歳・女性 難病	ご本人
障がい者の対象の中に、今回初めて難病患者が入ったということが良かったと言うべきだろうか。私の中では今頃やっとかという感じである。また、世間では身体障がい、知的障がい、精神障がいなどいろいろあるが、難病に対しての認識が群を抜いて低いと思う。心のバリアフリーというが、外見ではわからない難病は、時に怠けている、楽をしていると思われることが多々ある。また、高齢者、障がい者に対する久喜市のサービス事業をもっと充実させ、住民が安心できると実感できるものにして欲しい	50～64 歳・女性 難病	ご本人
介護保険といつでも使えるものがタクシー券くらいしかない	50～64 歳・男性 精神障がい	ご家族

本人は、高齢の母（90 歳過ぎ）と 2 人暮らしのため母も大変です。私は姉ですが、別に住んでいるので病院に連れて行くくらいはできるのですが、母に万が一のことがあったり、した場合はどうすればいいのか心配です。本人は食べることに、トイレに行くこと、風呂に入ることくらいはできますが、食事の支度とか、買い物に行くとか、お金のこととか、まして税金についてなどは全くわからないし、できません。近い将来の話に希望が持てません。この先どうすればいいのでしょうか	50～64 歳・女性 精神障がい	ご家族
社会からの孤立の人を、救って欲しい。相談できる人がいない。いざという時、生活保護を受けられるか不安。親が死んだとき、ひとりで対応できるか不安。このような問題に取り組んでいただけると助かります	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
障がい者の就職、自立に積極的にサポートしてほしい	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
聞いてくれる相談窓口が欲しいです。今、聞いてくれる人がいません	50～64 歳・女性 精神障がい	回答者 不明
今現在、グループホームに入所していますが、食事の管理の面で質問します。食事代として管理費から差し引かれています、大切な栄養面の疑問があります。大切な栄養素の乳製品、卵、納豆、果物、ほとんど一年中食事に出ることはありません。どう思いますか？ 個々のグループの内容を把握してもらいたい。めたぎ、その他の高血圧、糖尿病、いろいろの病名が増えているのが心配です。医療費がかさむといわれていますが、これでは、楽しみもなく生かされているだけと思います	50～64 歳・男性 肢体不自由 精神障がい 難病	ご家族
今現在特にありませんが、本人の親がいなくなれば介助する者がいなくなるので不安です。本人が連絡できないので声かけしなきゃコミュニケーション取れないのも不安です	50～64 歳・女性 視覚障がい 知的障がい	ご家族
障がいになった時は、体力的にも精神的にも自分で積極的に情報集める事が出来ない、どんなサービスや補助があるか、どうしたらよいのかなどの情報を個人あてに送ってほしい	50～64 歳・男性 難病	ご本人
障がい者の中でも知的障がい者は、対応が難しく、通院、入院、避難場所でも対応できる理解者や支援する人が少ないです。対応できる人達が増えてくれるのを望んでいます	50～64 歳・男性 知的障がい	ご家族
健常の理解が「ひくい」障がい者用の物を健常者が使っている事が多い 外国籍の人が意味を分かっていない 障がい者用の物をもっと使い易い様にしてほしい 医療費用への補助をもう少し増やしてほしい タクシーチケットに関してもう少し増やしてほしい（10 月にはなくなってしまう）	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人

病院で教えてもらう事が非常に多く、逆を言えば通院してる上で条件にあてはまらなければ向の情報も得られない事を身をもって体験したのでそれってどうなんだろうかと。申請の仕方、こういった条件になっているのか、詳しく聞けたのは最初の障害者手帳を発行してもらった時だけで、その時にもらった冊子は今でも持っているけれど、その後改正等があったのかどうかは全く分からないままになってたりする。手帳の更新時に毎回利用するサービスも知らされないまま利用方法が変わってたりする。それと、世間でも障がい者施策でもそうだけど、重度の方への対応ばかりがメインにとらえていて、自立して生活している、生活しようとしている「一見して障がい者には見えないけれども確実に障がいがある」特に精神障がいを持つ人に対する認識が「見た感じ障がい者っぽくないから元気でしょ」という主観のみで判断されてしまいヘルプマークを付けていても変な顔されたりするのでもうどうでもいいや勝手にすれば？ってなる。逆に精神障がいと言っただけでいわゆる「キチガイ」だと思って変に避ける人も特に年配の方に多いので怖いです。そういう無意識に近い差別意識を目の当たりにすると本当に死にたくなります。でも「健常者に近い」だけで障がいはあるし日々辛い事が多いのに相談すらさせてもらえないような状況をどうかして欲しいです。普通に生活したいだけなんです。	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
私達は、みな様の大切な血税によって助けられています。現行の施策には、満足しています。1 つ、わがままを言えば、今の施策がなるべく1 つでも消えて行く事がないようにしてもらえれば大変助かります。今の社会状況を鑑みるととても厳しい状況だと難しいと思いますが、何卒宜しくお願いします	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
残念なことに、障がい者福祉課の職員がめんどろな態度をしたり、上から目線の話し方をするものがあること	50～64 歳・男性 精神障がい	ご本人
将来が不安でなりません	50～64 歳・男性 視覚障がい	ご本人
重度身体障がい者一級でタクシー券を頂いております。大変ありがたいです。「ふれあいタクシー」しかし、当日でないと「ふれあいタクシー」が適応されない事について前日の「ふれあいタクシー」の予約がとれたら大変ありがたく大変助かります。今後、「ふれあいタクシー」時前予約制度を適応して頂けます様をお願い致します。	50～64 歳・女性 その他の身体障がい 知的障がい 精神障がい	ご本人
障がい者の通所施設の経営が少子化により、利用者が少なくなつて大変です。障がい者は、病弱な人が多く、通院や病気がちで、休んでも支援金が得られるようにしていただきたいです	50～64 歳・女性 知的障がい	ご家族
相談員が少なく、他の市町村との差が大きいと感じました。広報で最近更生施設についての特集がありました。このような特集をくんで障がい者の認識も広がっていけば…と思います。本人と話をしながら記入して、本人の気持ちが再確認できました。ありがとうございました	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
精神科だけでなく、障がい者は内科も外科もかかる病院は全て無料で診察と処方箋が受けられるようにしてもらいたい	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
医療施設を充実させてください。是非お願いします	50～64 歳・女性 難病	ご本人
難病見舞金を頂き有難いのですが、消費税が上がっても金額が上がらない。診断書を病院へ頼む必要があるが、診断書の金額に消費税が加えられている。3 %の時から8 %→8 %→10 %と引き上げられても見舞金は昔のまま。診断書の値段も引き上げられ、ハッキリ言って殆ど足しにならない。この金額なら止めた方が良いでしょうと思います	50～64 歳・男性 内部障がい 難病	ご本人

・65 歳にならないと使えない制度ばかり・デマンドバスは値上げが痛い…久喜総合病院、済生会加須病院まで栗橋から行ける様にしたい・独居なので通院の介助が欲しい・入院の保障、死後の手続き等、福祉課 or 社協で出来ないか…NP0 法人では解散しない確約が無い、高額過ぎる・相談窓口 1 か所でトータルに支援の確認が出来る様にしたい	50～64 歳・女性 精神障がい	ご本人
障害者手帳の三級というものが本当にあるのか知りたい	65～74 歳・男性 精神障がい	ご本人
夫はデイサービスで施設にある期間いていましたが、行ってもずっと椅子に座ったままで過ごす時間が長くて逆に疲れてしまいやめました。時々、体を動かしたくても、職員の人員不足のために見守りができないので動かないでと。家族としましては、週一日だけでも行ってもらえたらすごく助かります。家族より	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご家族
無信号の横断歩道の整備。道路標示がかすれている。全般的に感じます。色も白ではなく、目立つ色にしてはどうか	65～74 歳・女性 肢体不自由	ご家族
精神手帳二級でタクシー券をいただいております。三年前に三級になったことがあります。自分としては、生活にも精神的にひどくなったということはありませんでした。三級になってもタクシー券の利用が出来ますようにお願いいたします。市バス(コミュニティバス)の本数が少ないため、タクシー代は生活に大きな負担となっていました。通院のための自宅から駅の往復は本当に困ります。削るところと言ったら食費、散髪他にもあります。もう少し二級と三級の利用できる内容の差を減らしていただきたいと思います	65～74 歳・女性 身体障がい 知的障がい	ご本人
現在はグループホームにて生活している為、全てを施設に依存している状態ですので回答は一部にのみ回答しております。今後も施設にて生活する事になります。(家族より回答しております)	65～74 歳・女性 精神障がい	ご家族
栗橋駅東口駅前の横断歩道の白線が消えていて怖い☆同じ東口駅前には駅前商店の人が自分の車を一日中駐車しています。警察では取締りが出来ない場所で役場でも私有地の為管理出来ないと言っていますが、とてもめいわくで歩きにくくあぶないです。商店側に規制をかけていただきたい。360 日以上一日中駐車しているのはおかしいです。(ハーモニー、不動産屋)特にこの 2 店はいつもです	65～74 歳・女性 視覚障がい	ご本人
税金を軽減して欲しい(固定資産)	65～74 歳・男性 内部障がい	ご本人
いつもお世話になります。いろいろなご支援いただいて、とてもありがたく思っています。今のところ、自立ができていますと思いますが、これからも毎日の生活に気を付けて自立が長く続けられるようにしたいと思います	65～74 歳・女性 内部障がい	回答者 不明
循環バス、公共バスなどの拡大して欲しい。バス停が遠くて不便	65～74 歳・女性 難病	ご本人
福祉課の職員の方は、みんな親切です	65～74 歳・男性 肢体不自由 難病	ご本人
介護タクシーの利用費が高く感じる。市で補助金を出すなどして、利用者負担を減らしてほしい	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご家族
障がい者施設は、昔ながら隔離しているように見える。小学校の空教室を利用して、健常者と触れ合える場所にしたい方良いのではない	65～74 歳・男性 難病	ご本人
調査票の質問の数が多い	65～74 歳・女性 肢体不自由	回答者 不明

リハビリに行くようになって、施設内の4人がけのテーブルが9台あり、つづきで同じ広さの理学療法のベットや機械が置いてある所の奥の所に言語の1人用の机とイスが2つあり机は壁につけてありました。私の座席とリハビリのベットはとても近いです。よく声が聞こえます。毎日沢山の人がベットでマッサージ歩行訓練をしているが半分以上の人は普通の声で会話しているが時には、大笑いして、リハビリの先生の声が聞こえなかったり、文字を読んでいる時にも集中できなかったりと大変だった。そんなことが暫く続いていたころ産休で半年位して復職し、また今までと常況は変わらないまま、続けていると、それから2、3年が過ぎた頃、毎年2、3人の実習生が来て、1人の学生が隣で見学している所で私は教材を読んでいる時すぐそばのベットで理学療法士の女性はかなり大声でしゃべっているの私の声が聞こえないと何回か読み直しをしたがずっとくり返し、学生にも聞こえないよねとうながし、とても嫌な気持ちになった。ここ数年間のうち何回か声が大きいのもう少し小さな声が話すことは、できないのかと伝え、それはできないと、いつも言われた。リハビリに行くと隣りで立って見ていたり、大声で近くの人や先生を呼び寄せて、リハビリの邪魔をされていたので何回も職員さんに注意をして頂いた。3ヶ月に1度Dr、ケアマネジャー、先生と私の4人で会議をしますが入口に入ってすぐの所に畳8丈位のスペースがあり、4台のテーブルの1台に先程の男性が座っているので、リハビリの先生に他人には聞かせたくないの他の場所に変えてもらえないかと伝えたらそれはできないと言われて、結局やらざるを得なかった。言語のリハビリの先生は2人だったがもう1人の先生は結婚したばかりだったが子供が続けて2人出産したためほとんどお休みしていたため、1人だったので、その先生が休みをとる時は他のリハビリの先生が担当になり、お世話になった先生の1人が良い方でその人に今までの内容を伝えた所1ヶ月だけ待ってといい、担当を変えてもらえることになった。大変ありがたかったです。2度目の産休が終わり、また復帰してきて最初は静かだったが、慣れてきたら以前のような大声、大笑いが続いて、前回相談した人に伝えたら本人に注意してもだめらしく、その人の上司と3人で話した所最初から肩を持っていて上司の方は相談できる人ではなかった。貴重な1年間が残念な無駄な時間になってしまった	65～74 歳・女性 音声・言語・そ しゃく機能障が い	ご本人
菖蒲町は、タクシーの予約が朝8時の予約ができないので困ってます。一度電車で飛び込もうとした時から、電車に乗れないし菖蒲町は近くに大きな病院が無いので困っています	65～74 歳・女性 精神障がい	ご本人
運動（走る）事ができないので運動不足になりがちです。身近に（菖蒲）簡単なスポーツジムがあれば利用したい	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご本人
あまり地域について知らない	65～74 歳・男性 精神障がい	ご家族
障がい者年金の受給制度が厳しいと思われます。私は昭和52年頃大学大学生の時、精神疾患になりましたが、厚労省から当時に受信した医療機関の受診券が診断書が必要と回答書が来ましたが、診察券が見つかり送りましたが、診断書も必要と再度回答書が来ましたが、48年も前診断書はありません。よって年金が受けられず、弟の障がい者年金と弟の生活保護で生活していますが、物価高で苦しい生活がついています。厚労省の方針は障がい者に冷たい対応が続いていると思います。政府の障がい者に対する暖かい対応お願いしたいです	65～74 歳・男性 精神障がい	ご本人
障がい者の立場に立った施策の検討	65～74 歳・男性 肢体不自由	ご本人

私の難病は、体が硬くなってしまうため、日々の軽い運動が欠かせません。車の運転ができなくなった時の事を考え、1人でも運動ができるよう、健康体操に参加したり、TVで録画したりして、時々、行っています。又、災害の避難者の様子を見てみると、私には、無理だと思えることが多々あり、自宅で待機。水害にも、地震にも強いと考えられます。食事だけ頂きたいと考えています。	65～74歳・女性 難病	回答者 不明
好気心でジロジロ見ないように何かあったら協力してあげたいと思います。やさしい気持ちで接していきたい！！	65～74歳・女性 難病	ご本人
小さい時からいじめや苦勞が多い人生かも知れない。皆で優しく、安定して仕事できる場所の確保 優しい気持ちで生きていくのを見守ってほしい。差別、偏見をなくす	65～74歳・女性 難病	ご本人
この何年かで障がい者に対する理解等が深まってずいぶん生活が楽になったと思います。このようにアンケート等いろいろと活動して下さるのはとても良い事だと思います。がんばって下さい	65～74歳・女性 肢体不自由	ご本人
私の地区の防災無線は地区の中心部から地区の一番外れ畑越えの北角に移設されて私の近所では何を放送しているか全く聞こえません。一人の反対者に地区住民も説得できませんでした。そして、行政も押し切られた様です。困ってます	65～74歳・男性 肢体不自由 その他の身体障 がい 難病	ご本人
障がいと言っても人それぞれ。色々な催し物を企画しても人が行こうと興味を持たなければ、意味はない。まず人の孤立化をなくし、人と接する事を重視して輪を広げ会話や触れ合いを大切にしていきたいと思うが現実難しい事がたくさんあると思う。理想を現実にするのは難しい。只皆がやさしい心で誰とでも接していけば皆気持ちのいい一日になるのではないかなと思う。基本は誰にでもやさしくだと思ふ	65～74歳・女性 難病	ご本人
アンケートで声を聞く姿勢は評価できるが、本当は市の職員が障がい者団体や障がい者に出向いて直接生の声を聞かないと駄目だと思います。実態を自らの目と耳で掴まないと良い行政は出来ない。施設等に行き活用実態や利用者の声を聞く必要がある。アンケートでどれだけ実態を掴めるのか？疑問である。宮代町には進修館に役所の人がいままでいて、町民の声や相談事を聞く所があり、町民は相談に行っている	65～74歳・女性 肢体不自由 難病	回答者 不明
小児まひは歩けなくなって初めて手術で、なんては治らないと言われてすぐお願いして三か月入院して足の形が普通になり喜んでいたので。やはり先生、2ミリぐらい短いと言った通り、気をつけていた。手すりも持ったつもりだけど、落ちて階段から動けなくなりました。食事、腹痛、内科で検査しても分からない。痛む上ですっとなんとかしている。難病から来ているのか原因不明。 どう書いたらいいのかわかりません。申し訳ありません。	75歳以上・女性 肢体不自由 難病	ご本人
入院費の補助をできるだけして欲しいと思います	75歳以上・女性 その他の身体障 がい	ご家族
以前に足が不自由の母親を選挙の投票に役所に行き、背中におぶい、受付で車椅子をお願いしたところ、答えが「役所の障害者手帳ありますか？」と言われ「ありません」と答えると、「それではお貸しすることはできません。」返事があり、その時は車を寄せ、自分の自宅で買い与えました。車椅子には(宝くじ号)と書いてありました。 選挙後聞いたりすることなし	75歳以上・男性 その他の身体障 がい	ご本人
補装具の補助金について。給付金が減額されているようですが、時代に逆行しているのではないのでしょうか	75歳以上・男性 聴覚・平衡機能 障がい	ご本人
文字の続き書くの難しく、道路の文字が読みづらい	75歳以上・女性 視覚障がい	回答者 不明

病院の受付で名前を呼ばれるときの不安が大きい。聞きやすい配慮をしてくれるといいのですが、難聴ですと伝えても病院側が共有してくださらないと病院に行くのも気が重くなる。でも、たまに配慮してくれる人も居るとほっとします	75 歳以上・性別 不明 音声・言語・そ しゃく機能障が い	ご本人
久喜市では、障がい者のための支援は届いていると思います	75 歳以上・女性 肢体不自由	ご本人
利用面で知らなかったり、手続きが大変だったり。自分でもできないことが多いので、期限など…特に忘れたりして	75 歳以上・女性 難病	ご本人
福祉タクシー、病院へ行く時利用するが以外と高額でタクシー券利用しても高額になる	75 歳以上・性別 不明 聴覚・平衡機能 障がい 内部障がい	ご本人
障がい者はきちんと手帳があり、どこにいても受け入れてくれるのがきちんとしているが、難病の人は、どこが難病なのかわからなく、うっかり行く、手帳を提出してくださいと言われても、手帳がないため、病院の入口でも普通の方へいってくださいと言われる。難病の方にも手帳を作って欲しいです。障がい者と同様に内蔵は何年たっても治らない。そのたび検査して提出しても手帳は無い。乗物に乗ったりしての割引はありません。障がい者の人たちの方が、手をあつく取り合ってくれる。難病の人たちはただ厄介者とみられてく	75 歳以上・女性 難病	ご本人
病院に行くのに車がないので困っています。頼める人もいない。とにかく腰、足、痛い動きが大変。いずれ利用することになると思います。人件に関する事は終了しないで下さい。何を考えているのか分からないこれから先は？住み良い市にして欲しい	75 歳以上・女性 障がい不明	ご本人
みんなで助け合って生活して行きたいものです。未永く健康で。	75 歳以上・男性 難病	ご本人
年齢が進み、自宅での生活が困難になったり、一人住まいになった時等この先どのようにして生活するのがいいのか、いろいろ思い悩むことが出てくると思います。その時、気楽に相談できると良いと思っています	75 歳以上・女性 難病	ご本人
①障がい者介護者対象の同居家族への生活支援（年に一度の給付金など）②今回、精神障がいによる。薬剤、服用が長期にわたり薬剤性パーキンソンと言われ、歩行困難となりました。救急車ではかかりつけの病院で断られ、初めての病院に到着したのが7時。入院できたのが15時。この間、患者がストレッチャーの上。家族は身動きが取れず。入院してもお昼ご飯が出ず、挙句の果てに翌日入院の手続きに行った時に患者からずっと離れたところにナースコールあり押せず、喉がカラカラで声が出てませんでした。私も医療関係で働いていますが、これほどに病院で勤務する以外嫌になる思いは初めてです。ぜひ、市から医療機関（新久喜総合病院）への指導をお願いします	75 歳以上・男性 精神障がい	ご家族
私は障がい者ではありませんが、20歳の時、ボールが左目にあたり失明、胃全摘、盲腸の手術、胆石摘出、頸椎（国の難病指定）の手術、心臓カテーテル手術、足骨折、舌がしびれて痛く、二年間苦しむ、お腹が一年中痛く、夜もねむれず、一年苦しんだ後、自殺未遂の後、すずのき病院に入院。もう十年間通っている。十年前から現在まで、両足の裏が火傷したように痛く、歩くこともきつく夜も眠れない。病院十か所くらい通ってわかったことは、糖尿病の後遺症とのことです。毎日痛くて痛くて、毎日の生活は楽しくありません	75 歳以上・男性 精神障がい	回答者 不明

マイナンバーカードを使用について。今年より、片目失明なので顔認証では点線枠に合わせにくい。暗証番号も機械によっては数字の位置が統一されていない。説明文の理解のタッチが手ブレしてやり直しが多くなる（3回までなので不安）障害者手帳は受理できないと言われたので、難病受給証だけ使用してます	75 歳以上・男性 難病	ご本人
障がい者になって間もなく、また久喜市に転居して間もなく、今は何か何だか毎日生活を送ることで精一杯です。これからいろいろなことを感じ、お世話になることと思いますが、よろしくお願いいたします	75 歳以上・女性 内部障がい	ご本人
私は障がい者に該当する健康状態ではないので、意見等は特にありません	75 歳以上・男性 難病	ご本人
続けて歩く事が困難で外出時の移動手段は、もっぱらデマンド交通に頼っている。栗橋地区は利用者が多く必要な時に予約が取りにくい。予約回数も6回から4回に減らされてとても利用が出来ない状態。数年前から車の台数を増す予定（栗橋地区で）があったはずだが、いつの間にか立ち消えとなっている。ふれ合いタクシーも設定されているが料金がデマンドより高額で、年金生活者には利用しづらい。元々栗橋にはタクシーが少なく、駅で30分以上もタクシーが来ず待った事も何回かあった。段々高齢化が進み運転免許証を返納する人も増えて、デマンド交通の利用者はもっとも増加する事が予想されるので、台数の増加を真剣に考えて欲しい。買物も満足に出来ず本当に困っている。又久喜市内は地域を制限せず、自由に往来出来るようにして欲しい。身体の不自由な者にとっては、交通機関の乗換えも辛い作業だと言う事も認識して欲しい	75 歳以上・女性 聴覚・平衡機能 障がい 内部障がい 精神障がい	ご本人
外出時、オストメイトのトイレが少なく困る	75 歳以上・女性 その他の身体障 がい	ご家族
いろいろな支援がたくさんあるのにびっくりしました	75 歳以上・男性 知的障がい	ご家族

久喜市 障がい福祉・障がい児福祉計画策定のための実態調査報告書

令和8年3月

久喜市役所
障がい者福祉課障がい者福祉係

電 話：0480-22-1111（内線 3243）

F A X：0480-22-3319

メール：shogaifukushi@city.kuki.lg.jp
